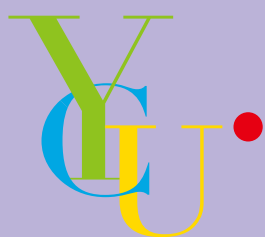
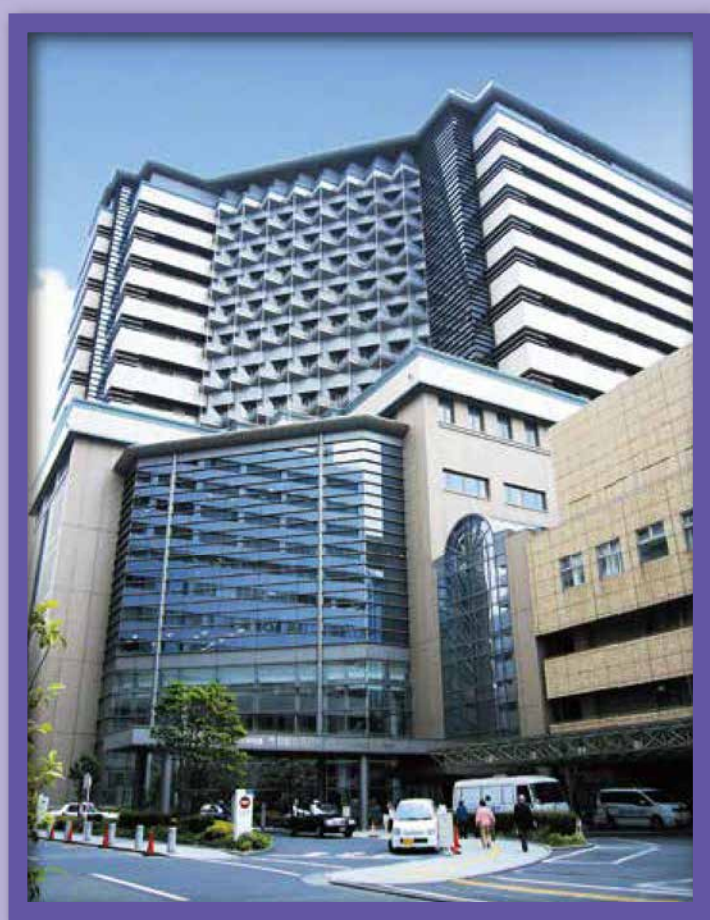


令和元年

# 病院要覧



横浜市立大学附属

市民総合医療センター

YOKOHAMA CITY UNIVERSITY MEDICAL CENTER

## 横浜市立大学附属市民総合医療センターの理念

私たちは、市民の皆様信頼され  
愛される病院を創造します。

“ Mission

We provide trustworthy patient care to our  
community in a caring and accessible manner ”

## 横浜市立大学附属市民総合医療センターの基本方針

- 1 患者の意思を尊重し、安全・安心な医療を行います。
- 2 救急医療及び高度専門医療を通じて、地域社会に貢献します。
- 3 大学病院として良質な医療人を育成します。
- 4 快適な医療環境を大切にし、健全経営に努めます。

# -目次-

<b>1 病院沿革</b>	
1 開設目的	1
2 名称	1
3 位置	1
4 経緯	1
5 歴代病院長	2
<b>2 基本診療料、特掲診療料施設基準等一覧</b>	
1 基本診療料	3
2 特掲診療料	4
3 手術実施件数	8
4 先進医療	9
5 学会認定研修施設等	9
<b>3 施設概要</b>	
用地及び建物	
(1) 用地	12
(2) 建物名及び竣工年月	12
(3) 部門別面積	12
<b>4 診療体制</b>	
1 診療科	13
2 病床数	13
<b>5 組織</b>	
1 組織図	14
2 病院の管理職員	15
<b>6 教職員</b>	
1 現員	17
2 診療科別医師・歯科医師数	18
3 看護体制	19
<b>7 経理</b>	
予算決算比較	20
<b>8 医事統計</b>	
1 本院	
(1) 外来・入院患者数調べ	21
(2) 紹介率・逆紹介率推移	23
(3) 新入院患者の診療圏別割合	24
(4) 初診外来患者の診療圏別割合	24
(5) 年齢階層別新入院患者数	25
(6) 年齢階層別初診外来患者数	25
(7) 月別・診療科別死亡退院数	26
(8) 年齢別・疾患別退院患者数（死亡を含む）及び割合	27
(9) カルテ及びX P貸出・閲覧件数	29
(10) カルテ及びX P出庫件数	29
(11) 年齢別退院患者の割合	31
(12) 疾患別退院患者の割合	31
(13) 疾患別男性退院患者の割合	32
(14) 疾患別女性退院患者の割合	32

(15) 分娩件数	33
2 精神医療センター	34
3 高度救命救急センター	35
(1) 高度救命救急センター診療状況（入院）	35
(2) 入院患者の来院状況	36
(3) 入院患者の来院時間帯別比較	36
(4) 入院患者の診療圏別割合	36
(5) 入院患者の診療科の傾向	36
(6) 熱傷患者診療状況	37
(7) 三次救急応需率	37
<b>9 医療安全管理室</b>	
1 組織体制	38
2 委員会等開催状況	39
3 医療安全の取り組み	39
<b>10 感染制御部</b>	
感染制御部の業務	40
<b>11 臨床検査部</b>	
月別検査件数	41
<b>12 放射線部</b>	
1 X線検査 月別業務量	43
2 CT・MR・RI検査、放射線治療 月別業務量	45
<b>13 手術部</b>	
1 診療科別・センター別・月別手術件数及び緊急手術件数	47
2 年度別手術件数	47
<b>14 病理診断科・病理部</b>	
月別検査件数	49
<b>15 輸血部</b>	
1 検査実績	50
2 血液製剤準備量	50
3 時間外稼働数	50
4 照射	50
5 自己血液	50
6 移植関連	50
7 自己血液及びT&S件数	50
8 各科別血液製剤使用率	51
<b>16 薬剤部</b>	
1 処方箋統計	53
2 麻薬処方箋枚数	53
3 無菌製剤処理料算定件数	54
4 TDM実施件数	54
5 薬剤部取扱品目数	54
6 薬剤管理指導料算定件数	54
7 院内製剤	55
8 実習生等受入実績	55
9 専門薬剤師等認定取得状況	55
<b>17 リハビリテーション部</b>	
1 理学療法部門・作業療法部門・言語療法部門	

(1) 依頼元科別実施件数	56
(2) 診療報酬別実施患者数・単位数	57
(3) 摂食機能療法の実施状況	57
(4) 糖尿病教育入院実施状況	57
(5) 心臓リハビリテーション実施状況	57
2 耳鼻咽喉科（言語聴覚療法）	58
<b>18 内視鏡部</b>	
内視鏡部取扱件数	59
<b>19 血液浄化療法部</b>	
治療別件数	60
<b>20 化学療法部</b>	
外来化学療法室 診療科別件数	61
<b>21 緩和ケア部</b>	
緩和ケアチーム実績	
(1) 診療科別実績	61
(2) 病棟別実績	61
<b>22 地域連携推進部</b>	
1 ソーシャルワーカーの業務	
(1) 個別支援業務	
ア 相談件数	62
イ 援助方法内訳（延べ件数）	62
ウ 援助内容別の相談件数（延べ件数）	62
エ 診療科別の相談件数	63
オ ソーシャルワーカーによる退院支援患者数（実人数）	63
(2) 地域貢献及び関連業務	
ア 院外会議・連絡会への参加	64
イ 研修・学会等への参加	64
ウ 研修講師・発表	64
エ 地域貢献・社会貢献	65
オ 院内の各種委員会・会議・勉強会等への参加	65
2 共同利用制度登録・利用状況	66
3 セカンドオピニオン実績	66
4 もの忘れ外来実績	66
5 小児禁煙外来実績	66
6 入退院支援看護師の活動実績	
(1) 入院センター診療科別対応件数	67
(2) 退院支援診療科別対応件数	67
(3) 主な転帰先件数	67
7 地域医療連携研修会実績（各診療科）	68
8 地域医療連携研修会実績（薬剤部）	70
9 地域医療連携研修会実績（看護部）	70
<b>23 医療・診療情報部</b>	
1 医療・診療情報部の業務	71
2 病院情報システムの紹介	71
3 端末機設置台数内訳	72
<b>24 栄養部</b>	
1 食種別給食数	73

2	調乳数	73
3	栄養指導業務件数	74
<b>25</b>	<b>滅菌器材管理室</b>	
	滅菌業務	75
<b>26</b>	<b>医療機器サービス (ME室)</b>	
1	臨床業務	76
2	ME機器管理業務	
	(1) 点検業務	77
	(2) 修理業務	77
	(3) 貸出業務	77
3	MEセミナー	77
<b>27</b>	<b>臨床教育研修センター</b>	
1	臨床教育研修センター	78
2	スタッフ	78
3	採用研修医	78
<b>28</b>	<b>臨床試験管理室</b>	
1	臨床試験管理室の業務	79
2	活動実績	
	(1) 治験契約件数	79
	(2) 治験コーディネーターの活動実績	79
	(3) 新規治験のIRB審査件数	79
	(4) 治験薬管理業務	79
<b>29</b>	<b>がん相談支援センター</b>	
1	直接的業務	
	(1) 相談件数	80
	(2) 相談内訳	80
	(3) 相談内容別件数 (延べ件数)	80
	(4) 治療環境別の相談件数	80
	(5) 専任看護師・MSW・薬剤師・管理栄養士による特設相談窓口の開設	80
2	間接的業務及び関連業務	
	(1) 各種委員会・会議等への参加	80
	(2) 院外会議・連絡会の参加	80
<b>30</b>	<b>メディカルトレーニングセンター</b>	
1	目的	81
2	利用状況	81
<b>31</b>	<b>看護部</b>	
1	活動実績	
	(1) 看護外来・療養指導活動	82
2	専門・認定看護師の(院内)活動実績	
	(1) 小児看護専門看護師	83
	(2) 精神看護専門看護師	83
	(3) 急性・重症患者看護専門看護師	83
	(4) 感染症看護専門看護師	83
	(5) 皮膚・排泄ケア認定看護師	84
	(6) がん性疼痛看護認定看護師	84
	(7) がん化学療法認定看護師	84
	(8) 乳がん看護認定看護師	84

(9) 集中ケア認定看護師	84
(10) 救急看護認定看護師	84
(11) 新生児集中ケア認定看護師	84
(12) 小児救急看護認定看護師	84
(13) 不妊症看護認定看護師	85
(14) 慢性心不全看護認定看護師	85
(15) 摂食・嚥下障害看護認定看護師	85
(16) 感染管理認定看護師	85
(17) 緩和ケア看護認定看護師	85
(18) 透析看護認定看護師	85
(19) 糖尿病看護認定看護師	85
<b>3 教育実績</b>	
(1) 院内研修プログラム	
ア 新採用者教育	86
イ 現任教育	87
ウ 委員会・プロジェクト・リンクナース会研修	89
(2) 院外派遣	
ア 院外研修	90
イ 進学	93
ウ 県看護協会研修	94
エ その他	94
(3) 院外活動（講師派遣）	95
<b>4 研究実績</b>	
(1) 学会発表・学会活動	100
<b>5 実習受け入れ実績</b>	
(1) 看護基礎教育	102
(2) 外部からの研修	103
(3) 施設研修・見学受け入れ実績	104
(4) 卒後教育機関実習受け入れ実績	105
<b>6 外部機関の委員など</b>	<b>106</b>
<b>7 執筆</b>	<b>106</b>
<b>32 その他</b>	
1 市民公開講座	107
2 病院案内図	108
3 施設配置図	109

# 1 病院沿革

## 1 開設目的

横浜市立大学附属市民総合医療センターは、医療、医育及び研究の機関として、市民の保健に寄与することを目的としている。

## 2 名称

公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター（通称：市大センター病院）

## 3 位置

〒232-0024 横浜市南区浦舟町4丁目57番地 電話 045-261-5656（代表）

## 4 経緯

明治4年(1871)	4月20日	早矢仕有的の首唱による有志の寄金を基に、元弁天通に「仮病院」開設。まもなく近隣の失火により類焼したため9月閉院。
明治5年(1872)	7月	太田町6丁目に代替施設を開き「横浜病院」(十全病院の前身)と称す。
	10月	太田町6丁目の横浜病院を野毛老松町の新施設に全て移し、「横浜共立病院」と改称し、規模を一新して発足。
明治7年(1874)	2月	官民合資であった横浜共立病院を県立とし「十全医院」と改称。
明治24年(1891)	4月1日	神奈川県十全医院を横浜市に移管し、「横浜市十全医院」と改称。
昭和19年(1944)	4月	横浜市立医学専門学校設立に伴い「横浜市立医学専門学校附属十全病院」と改称。
昭和24年(1949)	4月	横浜市立医学専門学校が横浜医科大学となったため「横浜医科大学病院」と改称。
昭和27年(1952)	4月	横浜市立大学医学部の設置に伴い「横浜市立大学病院」と改称。
昭和29年(1954)	4月	「横浜市立大学医学部病院」と改称。
昭和42年(1967)	9月	第1看護婦宿舎(235名収容)竣工。(平成10年7月解体)
	11月	1号館(旧称:第1新館、収容300床)竣工。
昭和47年(1972)	3月	2号館(旧称:第2新館、収容700名)と第2看護婦宿舎(151名収容)竣工。
	6月	3号館(旧称:別棟)竣工。(平成7年3月解体)
昭和62年(1987)	3月	高度先進医療の承認(厚生大臣)を受ける。 特定承認保険医療機関の承認(県知事)を受ける。 ICU病棟6床から8床に増床。
平成元年(1989)	12月	4号館(現:救急棟)竣工。
平成2年(1990)	1月	救命救急センター、熱傷センター稼動開始。
平成3年(1991)	7月	「横浜市立大学医学部附属浦舟病院」と改称。特2類基準看護224床の承認(県知事)。金沢区福浦に横浜市立大学医学部附属病院開院。
	9月	5号館(現:研究棟)竣工。
平成10年(1998)	3月	看護婦宿舎竣工。
平成11年(1999)	7月	新病院棟(現:本館)、駐車場棟竣工。
平成12年(2000)	1月	「横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター」と改称。 本館500床オープン。
	6月	720床全床オープン。
平成15年(2003)	4月	高度救命救急センターの承認(厚生労働大臣・県知事)。
	8月	赤ちゃんにやさしい病院の認定(ユニセフ・WHO)。
平成16年(2004)	4月	財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価Ver.4.0の認定。
平成17年(2005)	4月	公立大学法人化。「横浜市立大学附属市民総合医療センター」と改称。
平成19年(2007)	6月	総合周産期母子医療センターの指定を受ける。
平成19年(2007)	9月	地域医療支援病院の認定を受ける。
平成22年(2010)	4月	産科病床6床を増床し、合計726床となる。
平成24年(2012)	4月	生殖医療センター、病理診断科を新たに設置。
平成26年(2014)	4月	財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価3rdG:Ver.1.0の認定。
平成26年(2014)	8月	地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける。
平成27年(2015)	8月	厚生労働省 平成27年度補助金事業『医療機関における外国人患者受入れ環境整備事業』医療通訳拠点病院の認定を受ける。



## 5 歴代病院長

	氏名	任期
病院創始者	早矢仕 有 的	
初 代	広 瀬 佐太郎	明治22年4月 ～ 明治39年3月
2 代	山 根 文 策	明治39年3月 ～ 大正7年5月
3 代	氏 原 均 一	大正7年5月 ～ 大正12年7月
4 代	片 山 久寿瀬	大正12年7月 ～ 昭和8年9月
5 代	及 能 謙 一	昭和8年9月5日 ～ 昭和19年3月11日
6 代	蓼 沼 憲 一	昭和19年3月12日 ～ 昭和20年4月30日
7 代	松 岡 長一郎	昭和20年5月1日 ～ 昭和22年11月21日
8 代	高 木 逸 麿	昭和22年11月22日 ～ 昭和24年6月1日
9 代	田 宮 知耻夫	昭和24年6月2日 ～ 昭和27年3月31日
10 代	竹 内 一	昭和27年4月1日 ～ 昭和27年9月25日
11 代	有 田 不 二	昭和27年9月26日 ～ 昭和30年3月31日
12 代	森 山 豊	昭和30年4月1日 ～ 昭和32年3月1日
13 代	水 町 四 郎	昭和32年3月2日 ～ 昭和34年11月25日
14 代	守 一 雄	昭和34年11月26日 ～ 昭和37年3月31日
15 代	大 熊 篤 二	昭和37年4月1日 ～ 昭和39年3月31日
職 務 代 理	有 田 不 二	昭和37年11月30日 ～ 昭和38年2月4日
16 代	原 田 彰	昭和39年4月1日 ～ 昭和41年3月31日
17 代	山 岸 三木雄	昭和41年4月1日 ～ 昭和45年3月31日
18 代	土 屋 弘 吉	昭和45年4月1日 ～ 昭和47年3月31日
19 代	野 口 義 圀	昭和47年4月1日 ～ 昭和47年5月24日
職 務 代 理	柏 戸 貞 一	昭和47年5月25日 ～ 昭和48年3月31日
20 代	高 井 修 道	昭和48年4月1日 ～ 昭和50年3月31日
21 代	伊 東 乙 正	昭和50年4月1日 ～ 昭和52年3月31日
22 代	塩 島 令 儀	昭和52年4月1日 ～ 昭和54年3月31日
23 代	福 嶋 孝 吉	昭和54年4月1日 ～ 昭和56年3月31日
24 代	桑 原 武 夫	昭和56年4月1日 ～ 昭和60年3月31日
25 代	横 井 晋	昭和60年4月1日 ～ 昭和62年3月31日
26 代	高 邑 裕太郎	昭和62年4月1日 ～ 平成元年3月31日
27 代	松 山 秀 介	平成元年4月1日 ～ 平成3年3月31日
28 代	澤 木 修 二	平成3年4月1日 ～ 平成3年6月30日
29 代	松 本 昭 彦	平成3年7月1日 ～ 平成5年3月31日
30 代	水 口 弘 司	平成5年4月1日 ～ 平成7年3月31日
31 代	小 阪 憲 司	平成7年4月1日 ～ 平成9年3月31日
32 代	山 本 勇 夫	平成9年4月1日 ～ 平成12年12月1日
33 代	近 藤 治 郎	平成12年12月2日 ～ 平成14年3月31日
34 代	杉 山 貢	平成14年4月1日 ～ 平成19年3月31日
35 代	田 中 克 明	平成19年4月1日 ～ 平成22年3月31日
36 代	平 安 良 雄	平成22年4月1日 ～ 平成26年3月31日
37 代	井 上 登美夫	平成26年4月1日 ～ 平成28年5月31日
38 代	後 藤 隆 久	平成28年6月1日 ～

## 2 基本診療料、特掲診療料施設基準等一覧

平成31年4月1日現在

### 1 基本診療料

届出項目	受理番号	算定開始年月日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診)第38号	平成 22 年 4 月 1 日
歯科外来診療環境体制加算2	(外来環2)第156号	平成 20 年 4 月 1 日
一般病棟入院基本料 急性期一般入院料1(7対1)	(一般入院)第1535号	平成 24 年 4 月 1 日
超急性期脳卒中加算	(超急性期)第2号	平成 20 年 4 月 1 日
診療録管理体制加算2	(診療録2)第24号	平成 17 年 4 月 1 日
医師事務作業補助体制加算2 75対1	(事補2)第52号	平成 21 年 6 月 1 日
急性期看護補助体制加算 50対1	(急性看護)第105号	平成 27 年 8 月 1 日
看護職員夜間配置加算(12対1配置加算1)	(看護配)第76号	平成 29 年 1 月 1 日
療養環境加算	(療)第41号	平成 23 年 6 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	(重)第137号	平成 17 年 4 月 1 日
無菌治療室管理加算1	(無菌1)第5号	平成 26 年 4 月 1 日
無菌治療室管理加算2	(無菌2)第9号	平成 26 年 4 月 1 日
緩和ケア診療加算	(緩和診)第30号	平成 26 年 8 月 1 日
精神科応急入院施設管理加算	(精応)第2号	平成 17 年 4 月 1 日
精神病棟入院時医学管理加算	(精入学)第6号	平成 17 年 4 月 1 日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算)第43号	平成 20 年 10 月 1 日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ)第10号	平成 27 年 2 月 1 日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害)第13号	平成 28 年 6 月 1 日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ)第126号	平成 31 年 4 月 1 日
医療安全対策加算1	(医療安全1)第27号	平成 20 年 4 月 1 日
医療安全対策地域連携加算1		平成 30 年 4 月 1 日
感染防止対策加算1	(感染防止1)第21号	平成 22 年 4 月 1 日
感染防止対策地域連携加算		平成 24 年 4 月 1 日
抗菌薬適正使用支援加算		平成 30 年 4 月 1 日
患者サポート体制充実加算	(患サポ)第46号	平成 24 年 4 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア)第17号	平成 19 年 1 月 1 日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠)第8号	平成 21 年 4 月 1 日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩)第18号	平成 21 年 4 月 1 日
精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	(精救急紹介)第5号	平成 24 年 4 月 1 日
総合評価加算	(総合評価)第133号	平成 29 年 8 月 1 日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ)第11号	平成 22 年 6 月 1 日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1)第101号	平成 30 年 7 月 1 日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1)第111号	平成 28 年 11 月 1 日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2)第32号	平成 29 年 11 月 1 日
データ提出加算2	(データ提)第33号	平成 24 年 10 月 1 日
入退院支援加算1	(入退支)第7号	平成 28 年 8 月 1 日
入退院支援加算3		平成 28 年 4 月 1 日
地域連携診療計画加算		平成 28 年 4 月 1 日
入院時支援加算		平成 30 年 4 月 1 日

届出項目	受理番号	算定開始年月日
認知症ケア加算2	(認ケア)第166号	平成 30 年 3 月 1 日
精神疾患診療体制加算	(精疾診)第12号	平成 28 年 4 月 1 日
地域歯科診療支援病院入院加算	(地歯入院)第13号	平成 20 年 4 月 1 日
救命救急入院料3	(救3)第1号	平成 25 年 4 月 1 日
救命救急入院料4	(救4)第5号	平成 22 年 4 月 1 日
救命救急入院料に係る加算	—	平成 15 年 4 月 1 日
特定集中治療室管理料1	(集1)第8号	平成 28 年 9 月 1 日
特定集中治療室管理料3	(集3)第38号	平成 22 年 4 月 1 日
特定集中治療室管理料に係る加算(小児加算)	—	平成 22 年 4 月 1 日
特定集中治療室管理料に係る加算(早期離床・リハビリテーション加算)	—	平成 30 年 10 月 1 日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1)第33号	平成 28 年 12 月 1 日
総合周産期特定集中治療室管理料	(周)第4号	平成 26 年 4 月 1 日
新生児治療回復室入院医療管理料	(新回復)第1号	平成 22 年 4 月 1 日
小児入院医療管理料2	(小入2)第1号	平成 25 年 4 月 1 日
精神科救急・合併症入院料	(精合併)第3号	平成 26 年 7 月 1 日

## 2 特掲診療料

届出項目	受理番号	算定開始年月日
糖尿病合併症管理料	(糖管)第137号	平成 23 年 6 月 1 日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼)第8号	平成 22 年 11 月 1 日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ)第94号	平成 29 年 8 月 1 日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ)第78号	平成 29 年 8 月 1 日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ)第25号	平成 27 年 2 月 1 日
外来緩和ケア管理料	(外緩)第18号	平成 26 年 8 月 1 日
移植後患者指導管理料(臓器移植後)	(移植管臓)第11号	平成 27 年 4 月 1 日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造)第5号	平成 25 年 5 月 1 日
外来放射線照射診療料	(放射診)第27号	平成 25 年 9 月 1 日
ニコチン依存症管理料	(ニコ)第266号	平成 20 年 4 月 1 日
がん治療連携計画策定料	(がん計)第23号	平成 25 年 7 月 1 日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎)第8号	平成 22 年 4 月 1 日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1)第8号	平成 30 年 4 月 1 日
ハイリスク妊産婦連携指導料2	(ハイ妊連2)第10号	平成 30 年 4 月 1 日
薬剤管理指導料	(薬)第62号	平成 22 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料1	(機安1)第8号	平成 20 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料2	(機安2)第2号	平成 20 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯)第16号	平成 25 年 7 月 1 日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	(医管)第249号	平成 22 年 8 月 1 日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測)第20号	平成 27 年 3 月 1 日
精密触覚機能検査	(精密触覚)第10号	平成 30 年 7 月 1 日
抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	(抗HLA)第1号	平成 30 年 4 月 1 日
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV)第21号	平成 26 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(Ⅰ)	(検1)第141号	平成 20 年 4 月 1 日

届出項目	受理番号	算定開始年月日
検体検査管理加算(Ⅳ)	(検Ⅳ)第53号	平成27年5月1日
国際標準検査管理加算	(国標)第1号	平成28年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ)第14号	平成30年8月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内)第8号	平成20年4月1日
時間内歩行試験及びシヤトルウォーキングテスト	(歩行)第19号	平成24年4月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド)第12号	平成24年4月1日
神経学的検査	(神経)第18号	平成20年4月1日
補聴器適合検査	(補聴)第58号	平成29年7月1日
小児食物アレルギー負荷検査	(小検)第8号	平成18年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発)第4号	平成22年4月1日
画像診断管理加算1	(画1)第11号	平成17年4月1日
CT撮影及びMRI撮影	(C・M)第536号	平成24年4月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C)第53号	平成23年1月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M)第45号	平成20年10月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方)第67号	平成23年8月1日
外来化学療法加算1	(外化1)第112号	平成20年10月1日
無菌製剤処理料	(菌)第16号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料 I	(心I)第5号	平成24年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料 I	(脳I)第27号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料 I	(運I)第217号	平成26年4月1日
呼吸器リハビリテーション料 I	(呼I)第52号	平成24年4月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ)第62号	平成27年9月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2)第12号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専)第6号	平成28年5月1日
認知療法・認知行動療法1	(認1)第36号	平成29年10月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	(抗治療)第4号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護)第37号	平成17年4月1日
エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの)	(エタ甲)第45号	平成18年4月1日
エタノールの局所注入(副甲状腺に対するもの)	(エタ副甲)第12号	平成18年4月1日
人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)	(人工腎臓)第62号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2)第4号	平成30年4月1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水)第40号	平成24年4月1日
皮膚移植術(死体)	(皮膚植)第2号	平成30年4月1日
組織拡張器による再建手術〔乳房(再建手術)の場合に限る〕	(組再乳)第7号	平成25年10月4日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家)第13号	平成27年12月1日
後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)	(後縦骨)第2号	平成30年4月1日
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む)及び脳刺激装置交換術	(脳刺)第25号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺)第22号	平成17年4月1日
緑内障手術〔緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの)〕	(緑内イ)第7号	平成26年4月1日

届出項目	受理番号	算定開始年月日
緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	(緑内ド)第11号	平成 30 年 4 月 1 日
網膜再建術	(網膜再)第8号	平成 26 年 4 月 1 日
人工内耳埋込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	(植補聴)第5号	平成 25 年 2 月 22 日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	(内鼻V)第18号	平成 30 年 11 月 1 日
喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの)	(喉頭形成)第1号	平成 30 年 9 月 1 日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)	(歯顎移)第13号	平成 24 年 10 月 1 日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1)第7号	平成 22 年 5 月 1 日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2)第7号	平成 22 年 5 月 1 日
乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫)第9号	平成 28 年 4 月 1 日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再)第7号	平成 25 年 10 月 4 日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃・十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉)第12号	平成 30 年 4 月 1 日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特)第12号	平成 17 年 4 月 1 日
経カテーテル大動脈弁置換術	(カ大弁置)第3号	平成 28 年 1 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ)第88号	平成 17 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(ペリ)第2号	平成 30 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	(両ペ)第13号	平成 17 年 4 月 1 日
植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術、経静脈電極抜去術	(除)第3号	平成 17 年 4 月 1 日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	(両除)第1号	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンポンピング法(IABP法)	(大)第46号	平成 17 年 4 月 1 日
補助人工心臓	(補心)第10号	平成 17 年 4 月 1 日
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	(バ経静脈)第15号	平成 30 年 4 月 1 日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る)	(胆腫)第7号	平成 28 年 4 月 1 日
腹腔鏡下肝切除術(部分切除及び外側区域切除)	(腹肝)第2号	平成 22 年 4 月 1 日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	(腹膵腫瘍)第5号	平成 30 年 4 月 1 日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切)第7号	平成 24 年 4 月 1 日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸)第11号	平成 24 年 4 月 1 日
同種死体腎移植術	(腎植)第1号	平成 20 年 4 月 1 日
生体腎移植術	(生腎)第1号	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀)第3号	平成 24 年 4 月 1 日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前)第27号	平成 30 年 1 月 1 日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	(腹子)第22号	平成 29 年 4 月 1 日

届出項目	受理番号	算定開始年月日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	(腹子頸)第4号	平成 30 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造)第52号	平成 26 年 4 月 1 日
輸血管管理料 I	(輸血I)第28号	平成 20 年 1 月 1 日
輸血適正使用加算	(輸適)第126号	平成 30 年 2 月 1 日
貯血式自己血輸血管管理体制加算	(貯輸)第4号	平成 26 年 4 月 1 日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前)第67号	平成 25 年 8 月 1 日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥)第37号	平成 26 年 4 月 1 日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根)第1号	平成 24 年 4 月 1 日
麻酔管理料 I	(麻管I)第13号	平成 17 年 4 月 1 日
麻酔管理料 II	(麻管II)第1号	平成 22 年 4 月 1 日
放射線治療専任加算	(放専)第14号	平成 12 年 4 月 1 日
外来放射線治療加算	(外放)第2号	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	(高放)第92号	平成 18 年 4 月 1 日
1回線量増加加算	(増線)第14号	平成 26 年 4 月 1 日
		平成 30 年 4 月 1 日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度)第4号	平成 22 年 8 月 1 日
画像誘導放射線治療 (IGRT)	(画誘)第3号	平成 22 年 4 月 1 日
定位放射線治療	(直放)第18号	平成 22 年 12 月 1 日
保険医療機関間の連携による病理診断	(連携診)第7号	平成 29 年 8 月 1 日
病理診断管理加算2	(病理診2)第5号	平成 24 年 4 月 1 日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組)第5号	平成 30 年 4 月 1 日
クラウンブリッジ維持管理料	(補管)第436号	平成 17 年 4 月 1 日
歯科矯正診断料	(矯診)第157号	平成 22 年 4 月 1 日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診)第125号	平成 18 年 4 月 1 日

## その他

届出項目	受理番号	算定開始年月日
入院時食事療養	(食)第10号	昭和 62 年 3 月 1 日

## 選定療養

届出項目	受理番号	算定開始年月日
特定機能病院および許可病床数400床以上の地域医療支援病院の初診	-	平成 28 年 7 月 1 日
特定機能病院および許可病床数400床以上の地域医療支援病院の再診	-	平成 28 年 7 月 1 日

### 3 手術実施件数

当院における、難易度の高い手術(厚生労働省の定める分類に基づく)の件数は、次のとおりです。

区分1に分類される手術		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	94件	93件	81件	105件	97件
イ	黄斑下手術等	718件	783件	724件	850件	841件
ウ	鼓室形成手術等	16件	14件	21件	19件	11件
エ	肺悪性腫瘍手術等	137件	13件	18件	121件	121件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	2件	43件	71件	80件	98件

区分2に分類される手術		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
ア	靭帯断裂形成手術等	13件	7件	4件	9件	8件
イ	水頭症手術等	71件	74件	80件	77件	79件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	5件	8件	4件	7件	3件
エ	尿道形成手術等	33件	28件	43件	21件	5件
オ	角膜移植術	0件	0件	3件	1件	0件
カ	肝切除術等	48件	49件	51件	75件	67件
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	11件	8件	11件	25件	25件

区分3に分類される手術		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
ア	上顎骨形成術等	63件	96件	70件	89件	99件
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	25件	18件	15件	24件	36件
ウ	バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	16件	13件	11件	11件	19件
エ	母指化手術等	2件	2件	4件	4件	1件
オ	内反足手術等	0件	0件	0件	0件	0件
カ	食道切除再建術等	17件	9件	13件	3件	5件
キ	同種死体腎移植術等	25件	34件	32件	36件	44件

区分4に分類される手術		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
		979件	981件	933件	903件	974件

その他の区分に分類される手術		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
人工関節置換術		275件	262件	315件	282件	332件
乳児外科施設基準対象手術		0件	0件	0件	0件	0件
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術		77件	77件	107件	92件	96件
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術		256件	244件	287件	244件	309件
経皮的冠動脈形成術		49件	52件	45件	42件	53件
・急性心筋梗塞に対するもの		8件	9件	13件	7件	9件
・不安定狭心症に対するもの		5件	5件	4件	7件	8件
・その他のもの		36件	38件	28件	28件	36件
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)		22件	37件	44件	38件	35件
経皮的冠動脈粥腫切除術		0件	0件	0件	0件	0件
経皮的冠動脈ステント留置術		318件	282件	263件	259件	317件
・急性心筋梗塞に対するもの		95件	71件	51件	47件	53件
・不安定狭心症に対するもの		19件	19件	30件	13件	48件
・その他のもの		204件	192件	182件	199件	216件

#### 4 先進医療

平成31年4月1日現在

	医療技術名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
1	多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	平成22年8月1日 (先140)第15号	眼科
2	リソキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法 特発性ネフローゼ症候群 (当該疾病の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性頻回再発型又はステロイド依存性のものに限る。)	平成27年7月1日 (先257)第1号	小児総合医療センター
3	陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん (初発のものであり、単独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超え、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。) 【外科的治療を実施する施設】	平成30年2月1日 (先296)第1号	消化器病センター
4	ニボルマブ静脈内投与及びドセタキセル静脈内投与の併用療法 進行再発非小細胞肺がん (ステージがIIIB期、IIIC期若しくはIV期又は術後に再発したものであって、化学療法が行われたものに限る。)	平成30年3月1日 (先302)第2号	呼吸器病センター
5	術後のアスピリン経口投与療法(下部直腸除く大腸がん)	平成30年11月1日 (先304)第2号	消化器病センター

#### 5 学会認定研修施設等

平成31年4月1日現在

	指定・認定を受けた施設の内容	当初認定年月日
1	日本内科学会認定医制度教育病院	昭和44年4月1日
2	日本病理学会研修認定施設	昭和53年4月6日
3	腹部ステントグラフト実施施設	昭和57年1月1日
4	日本整形外科学会認定専門医研修施設	昭和58年4月11日
5	日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和58年10月1日
6	日本皮膚科学会認定専門医研修施設	昭和62年4月1日
7	日本消化器病学会専門医制度認定施設	昭和63年10月20日
8	日本救急医学会指導医指定施設	平成2年1月1日
9	日本血液学会認定専門研修認定施設	平成3年4月1日
10	日本腎臓学会研修施設	平成3年4月1日
11	日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院	平成3年7月10日
12	日本臨床検査医学会認定研修病院	平成4年1月1日
13	日本大腸肛門病学会認定施設	平成4年2月1日
14	日本集中治療医学会専門医研修施設	平成4年2月19日
15	日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所	平成4年7月13日
16	日本リウマチ学会教育施設	平成4年9月1日
17	日本リハビリテーション医学会研修施設	平成4年9月25日
18	日本糖尿病学会認定教育施設	平成5年11月29日
19	日本消化器外科学会専門医修練施設	平成6年1月1日
20	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	平成7年4月1日
21	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	平成8年4月1日
22	認定輸血検査技師制度協議会指定施設	平成8年4月1日
23	日本神経学会専門医制度認定教育施設	平成9年4月1日
24	日本形成外科学会認定医研修施設	平成10年4月1日
25	日本アレルギー学会認定教育施設(小児)	平成10年9月18日



	指定・認定を受けた施設の内容	当初認定年月日
26	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR部門、核医学部門、放射線治療部門)	平成11年4月1日
27	日本呼吸器学会認定施設	平成11年12月15日
28	日本臓器移植ネットワーク 腎臓移植施設	平成12年4月28日
29	日本核医学会専門医教育病院	平成13年1月1日
30	日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設	平成13年4月1日
31	日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設	平成13年10月1日
32	日本口腔外科学会認定医制度研修機関	平成13年10月1日
33	日本救急医学会救急科専門医指定施設	平成14年1月1日
34	日本東洋医学会研修施設	平成14年4月1日
35	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設	平成14年4月1日
36	日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設	平成14年4月1日
37	日本輸血細胞治療学会認定医制度指定施設	平成14年7月3日
38	日本放射線腫瘍学会認定施設	平成14年11月20日
39	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設	平成15年3月10日
40	日本肝臓学会認定施設	平成15年4月1日
41	日本臨床細胞学会認定施設	平成15年5月30日
42	日本周産期・新生児医学会 周産期専門医制度周産期(新生児)暫定認定施設(基幹施設)	平成16年4月1日
43	日本内分泌学会内分泌代謝科専門医認定教育施設	平成16年4月1日
44	日本透析医学会専門医制度認定施設	平成16年11月12日
45	日本小児科学会認定小児科専門医研修施設	平成16年11月21日
46	日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成16年12月1日
47	日本乳癌学会認定医・専門医認定施設	平成17年1月1日
48	日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成17年12月1日
49	日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	平成18年1月1日
50	日本小児神経学会認定小児神経専門医研修施設	平成18年4月1日
51	日本臨床腫瘍学会認定研修施設	平成18年4月1日
52	日本アフェシス学会認定施設	平成18年10月25日
53	日本アレルギー学会認定教育施設(呼吸器)	平成19年10月1日
54	日本がん治療認定医機構認定研修施設	平成19年10月1日
55	日本高血圧学会専門医認定施設	平成20年4月1日
56	日本アレルギー学会認定教育施設(耳鼻)	平成20年4月1日
57	日本甲状腺外科学会内分泌・甲状腺外科専門医認定施設	平成21年4月1日
58	日本静脈経腸栄養学会・NST(栄養サポートチーム)稼働施設	平成22年2月24日
59	日本輸血細胞治療学会認定・輸血看護師制度指定研修施設	平成22年4月1日
60	日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設	平成22年7月23日
61	胸部ステントグラフト実施施設	平成22年8月9日
62	日本静脈経腸栄養学会・実地修練暫定認定教育施設	平成22年9月21日
63	日本呼吸器内視鏡学会専門医認定施設	平成22年11月15日

	指定・認定を受けた施設の内容	当初認定年月日
64	日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院	平成 23 年 1 月 1 日
65	栄養サポートチーム専門療法士認定規則 実地修練認定教育施設	平成 23 年 2 月 17 日
66	日本熱傷学会熱傷専門医認定研修施設	平成 23 年 4 月 1 日
67	非血縁者間骨髄採取認定施設	平成 23 年 4 月 1 日
68	日本アレルギー学会認定教育施設(皮膚)	平成 23 年 4 月 1 日
69	日本臨床細胞学会認定施設	平成 23 年 5 月 30 日
70	日本緩和医療学会認定研修施設	平成 23 年 10 月 1 日
71	日本感染症学会研修施設認定証	平成 24 年 3 月 1 日
72	日本集中治療医学会専門医研修施設	平成 24 年 4 月 1 日
73	日本脳神経血管内治療学会研修施設	平成 24 年 4 月 1 日
74	日本救急撮影技師認定機構実地研修施設	平成 24 年 4 月 1 日
75	日本動脈硬化学会専門医制度認定教育施設	平成 24 年 12 月 20 日
76	日本食道学会食道外科専門医認定施設	平成 25 年 1 月 1 日
77	日本急性血液浄化学会認定指定施設	平成 25 年 1 月 1 日
78	日本手外科学会認定手外科専門医研修施設	平成 25 年 1 月 17 日
79	呼吸器外科専門医認定基幹施設	平成 25 年 4 月 1 日
80	日本肝胆膵外科学会高度技能専門医制度認定修練施設B	平成 25 年 6 月 1 日
81	日本食道学会全国登録認定施設	平成 25 年 7 月 1 日
82	日本外傷学会外傷専門医研修施設	平成 25 年 11 月 1 日
83	日本アレルギー学会認定教育施設(リウマチ)	平成 25 年 12 月 1 日
84	日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設	平成 26 年 3 月 25 日
85	日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 インプラント実施施設	平成 26 年 3 月 25 日
86	日本認知症学会専門医制度教育施設	平成 26 年 4 月 1 日
87	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設	平成 26 年 4 月 1 日
88	日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔科専門医認定施設	平成 26 年 4 月 1 日
89	日本小児科学会小児科専門医研修支援施設	平成 26 年 7 月 27 日
90	日本糖尿病学会連携教育施設	平成 26 年 10 月 17 日
91	日本甲状腺学会専門医施設	平成 26 年 12 月 1 日
92	日本ペインクリニック学会指定研修施設	平成 27 年 4 月 1 日
93	日本消化管学会胃腸科指導施設	平成 27 年 11 月 1 日
94	日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学専門医	平成 28 年 3 月 26 日
95	日本胆道学会認定指導医制度指導施設	平成 28 年 7 月 1 日
96	日本気管食道科学会研修施設	平成 28 年 11 月 17 日
97	日本消化器外科学会連携施設(腹腔鏡術下肝切除術)	平成 29 年 4 月 1 日
98	浅大腿動脈ステントグラフト実施基準浅大腿動脈ステントグラフト実施施設	平成 29 年 7 月 1 日
99	日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植認定診療科	平成 29 年 11 月 5 日
100	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	平成 30 年 4 月 1 日

### 3 施設概要

#### 用地及び建物

##### (1) 用地

病院棟等	南区浦舟町4丁目 57番地	18,493.50 m <sup>2</sup>
看護師宿舎	南区中村町4丁目 274番地2	3,504.31 m <sup>2</sup>

##### (2) 建物名及び竣工年月

建物名	竣工年月	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造
本館	平成11年7月	57,557	SRC造
救急棟	平成元年12月	11,798	SRC造
研究棟	平成3年9月	3,181	S造
駐車場棟	平成11年7月	10,758	RC造
その他	—	227	—
<b>病院棟等合計</b>	—	83,521	—
看護師宿舎	平成10年3月	9,497	SRC造
<b>総計</b>	—	93,018	—

##### (3) 部門別面積

病棟	7階	2,586	管理部門	管理部	1,360		
	8階	2,648		医局	1,428		
	9階	2,636		病歴室	0		
	10階	2,330		小計	2,788		
	11階	2,280	サービス	物品管理部門(SPD・ME・リネン)	1,307		
	12階	2,274		売店・理容・食堂・銀行ATM	425		
	13階	2,277		電気機械室(PS)	7,258		
	14階	2,273		霊安室	90		
小計	19,304	小計	9,080				
外来部門	精神医療センター(精神科・児童精神科)	452	共用部分(EVホール)・その他		11,586		
	耳鼻咽喉科	232	<b>本館合計</b>			57,557	
	眼科	329					
	整形外科、総合診療科、IBDセンター	381	救急棟	救命外来	775		
	歯科・口腔外科・矯正歯科	215		救急放射線	281		
	総合周産期母子医療センター、婦人科	468		EICU	430		
	小児総合医療センター、泌尿器・腎移植科	432		救命病棟	838		
	形成外科、皮膚科	310		手術部	1,688		
	処置フロア	235		その他	7,786		
	脳神経外科、神経内科、心臓血管センター	308		<b>救急棟合計</b>			11,798
	消化器病センター	140					
	乳腺・甲状腺外科、呼吸器病センター、血液内科、内分泌・糖尿病内科、腎臓・高血圧内科	426	駐車場棟	駐車場	7,478		
	麻酔科	106		保育所	264		
	放射線科	112		事務所	322		
	リウマチ膠原病センター	79		共用部分	777		
	生殖医療センター	160		その他	1,917		
	小計	4,385		<b>駐車場棟合計</b>			10,758
	中央部門	集中治療部	994				
		病理部	325				
臨床検査部		1,818					
輸血部		206					
内視鏡部		495					
血液浄化療法部		211					
外来手術室		254					
リハビリテーション部		541					
放射線部		3,745					
薬剤部		935					
栄養部		890					
小計		10,414					

## 4 診 療 体 制

### 1 診療科（10センター、20専門診療科）

高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター、リウマチ膠原病センター、炎症性腸疾患 (IBD) センター、精神医療センター、心臓血管センター、消化器病センター、呼吸器病センター、小児総合医療センター、生殖医療センター、一般内科、血液内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、神経内科、乳腺・甲状腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器・腎移植科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、リハビリテーション科、形成外科、臨床検査科、病理診断科

### 2 病床数（726床）

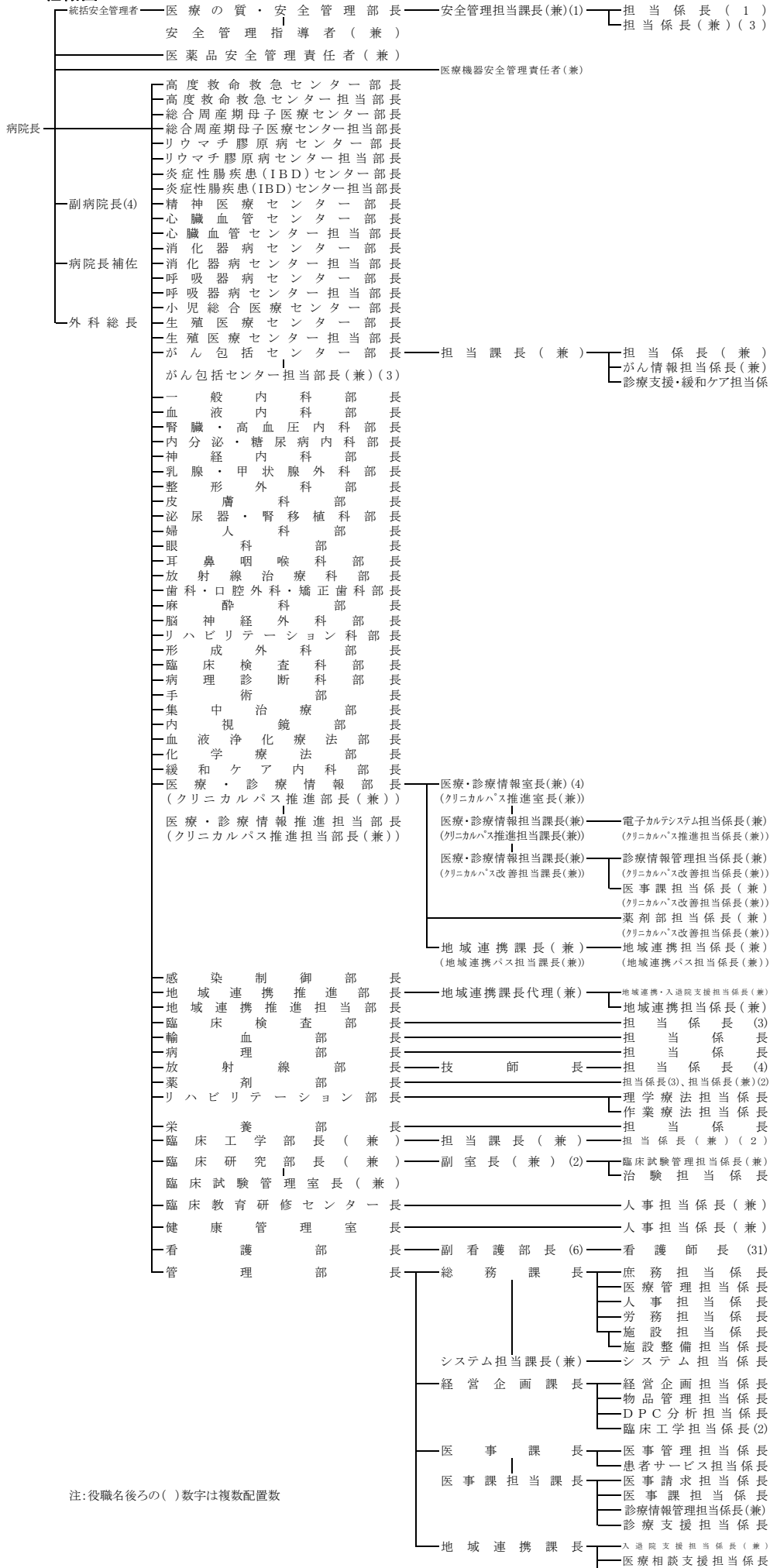
平成31年4月1日現在

診療科名	床 数	診療科名	床 数
高度救命救急センター (うちE-ICU)	47	神経内科	20
	(12)	乳腺・甲状腺外科	11
総合周産期母子医療センター (うちNICU) (うちGCU) (うちMF-ICU)	65	整形外科	30
	(9)	皮膚科	8
	(12)	泌尿器・腎移植科	24
	(6)	婦人科	14
リウマチ膠原病センター	15	眼科	29
IBDセンター	14	耳鼻咽喉科	22
精神医療センター (うち児童精神)	50	歯科・口腔外科・矯正歯科	6
	(8)	脳神経外科	12
心臓血管センター (うちCCU)	77	形成外科	8
	(6)	無菌室	4
消化器病センター	88	G-ICU	8
呼吸器病センター	42	G-HCU	10
小児総合医療センター (うち共用小児外科)	30	化学療法	3
	(5)	特別室	15
生殖医療センター	2	共用	12
血液内科	32	感染共用	3
腎臓・高血圧内科	13	共同診療	1
内分泌・糖尿病内科	11	合 計	<b>726</b>

# 5 組織

R1.5.1改定

## 1 組織図



注: 役職名後ろの( ) 数字は複数配置数

## 2 病院の管理職員

病院 院長 後藤 隆久  
 副病院 院長 國崎 主税  
 同 工藤 誠  
 同 榑原 秀也  
 同 大塚 将秀  
 同 鈴木 美智子  
 病院 院長 補佐 竹内 一郎(兼)  
 同 野崎 昭人(兼)  
 同 西井 鉄平(兼)  
 外科 総 長 益田 宗孝

統括安全管理者 國崎 主税(兼)  
 安全管理指導者 中村 京太  
 医療の質・安全管理部担当部長 橋本 真也(兼)  
 医療の質・安全管理部担当課長 小川 知子(兼)  
 医療の質・安全管理部担当係長 小宮 崎三恵子(兼)  
 同 小島 昌徳(兼)  
 同(医療機器安全担当) 菊地 達也  
 〃 山下 武史(兼)  
 医薬品安全管理責任者 橋本 真也(兼)  
 医療機器安全管理責任者 菊地 達也(兼)

### ○診療部門(センター・診療科)

高度救命救急センター部長 竹内 一郎  
 高度救命救急センター  
 担当部長 岩下 眞之  
 総合周産期母子医療  
 センター部長 関 和男  
 総合周産期母子医療  
 センター担当部長 青木 茂  
 リウマチ膠原病センター部長 持田 勇一  
 リウマチ膠原病センター  
 担当部長 大野 滋  
 炎症性腸疾患(IBD)  
 センター部長 木村 英明  
 炎症性腸疾患(IBD)  
 センター担当部長 國崎 玲子  
 精神医療センター部長 高橋 雄一  
 心臓血管センター部長 木村 一雄  
 心臓血管センター担当部長 内田 敬二  
 消化器病センター部長 國崎 主税(兼)  
 消化器病センター担当部長 沼田 和司  
 呼吸器病センター部長 禹 哲漢  
 呼吸器病センター担当部長 工藤 誠(兼)  
 小児総合医療センター部長 志賀 健太郎  
 生殖医療センター部長 湯村 寧  
 生殖医療センター担当部長 村瀬 真理子  
 がん包括センター部長 國崎 主税(兼)

一般内科部長 鈴木 ゆめ  
 血液内科部長 藤澤 信  
 腎臓・高血圧内科部長 平和 伸仁  
 内分泌・糖尿病内科部長 山川 正  
 神経内科部長 上田 直久  
 乳腺・甲状腺外科部長 成井 一隆  
 整形外科部長 小林 直実  
 皮膚科部長 蒲原 毅  
 泌尿器・腎移植科部長 上村 博司  
 婦人科部長 榑原 秀也(兼)  
 眼科部長 門之園 一明  
 耳鼻咽喉科部長 畠山 博充  
 放射線治療科部長 荻野 伊知朗  
 歯科・口腔外科・矯正歯科部長 廣田 誠  
 麻酔科部長 佐藤 仁  
 脳神経外科部長 坂田 勝巳  
 リハビリテーション科部長 中村 健(兼)  
 形成外科部長 佐武 利彦  
 病理診断科部長 稲山 嘉明

### ○臨床検査科

部 長 海老名 俊明  
 ○手術部  
 部 長 後藤 隆久(兼)  
 ○集中治療部  
 部 長 大塚 将秀(兼)  
 ○内視鏡部  
 部 長 平澤 欣吾  
 ○血液浄化療法部  
 部 長 平和 伸仁(兼)  
 ○化学療法部  
 部 長 藤澤 信(兼)  
 ○緩和ケア部  
 部 長 田澤 利治  
 ○医療・診療情報部(クリニカルパス推進部(兼))  
 部 長 西井 鉄平  
 担当部 長 橋本 真也(兼)  
 室 長 野崎 昭人(兼)  
 同 前島 信彦  
 同 宮本 洋  
 同 鈴木 将太  
 担当課 長 谷 誠司(兼)  
 担当課 長 鈴木 崇広(兼)  
 担当係 長 白濱 隆太(兼)  
 同 山田 はるみ(兼)  
 同 佐々木 琢也(兼)  
 同 前山 隆(兼)  
 地域連携パス担当課長代理 徳永 なおみ(兼)  
 地域連携パス担当係長 田村 司(兼)  
 電子カルテシステム担当課長 牧内 良重(兼)  
 電子カルテシステム担当係長 永野 由実(兼)

### ○感染制御部

部 長 築地 淳  
 ○地域連携推進部  
 部 長 榑原 秀也(兼)  
 担当部 長 鈴木 美智子(兼)  
 地域連携課 長 徳永 なおみ  
 入退院支援担当係長 池田 恵理(兼)  
 地域連携担当係長 田村 司  
 ○臨床検査部  
 部 長 海老名 俊明(兼)  
 技師 長 代理 廣瀬 春香  
 担当係 長 高浪 由紀子  
 同 杉山 嘉史

### ○輸血部

部 長 野崎 昭人  
 担当係 長 深川 良子

### ○病理部

部 長 稲山 嘉明(兼)  
 担当係 長 高瀬 章子

### ○放射線部

部 長 関川 善二郎  
 技師 長 代理 行廣 野圭司  
 担当係 長 中村 康彦  
 同 宮内 敦由  
 同 坂野 智一

○薬剤部

部 長 橋本真也  
課長補佐(担当係長) 小杉三弥子  
同 小島昌徳(兼)  
同 宮崎三恵子  
同 鈴木ひろみ(兼)  
同 佐々木琢也

○リハビリテーション部

部 長 中村健(兼)  
担当係長 林和子  
課長補佐(担当係長) 坂本安令

○看護部

看護部 長 鈴木美智子(兼)  
総括副看護部(兼) 金子友子  
(総務・人事担当) 藤波富美子  
副看護部(兼) 佐々木佳代  
(業務担当) 同  
(教育・実習担当) 同  
(病床・情報担当) 同  
(高度救命救急センター担当) 同  
(地域連携課) 同  
(医療の質・安全管理担当) 同  
課長補佐(看護師長) 小川知子(兼)  
(教育・実習担当) 川合淑子  
同 平井律子  
(業務担当) 看護部 長 永野由美(兼)  
(電子カルテ担当) 同  
(電カル・クリパス担当) 同  
(看護師採用・育成担当(兼) 西口悦子  
看護職員確保担当) 同  
課長補佐(看護師長) 池田恵理  
(地域連携・入退院支援担当) 同  
看護部 長 荒井史子(7-1)  
同 大久保尚(7-2)  
同 安達めぐみ(8-1)  
同 川北良樹(8-2, CCU)  
課長補佐(看護師長) 河原春代(9-1)

○管理部

管理部 長 戸倉隆一

○総務課

総務課 長 富田義徳  
システム担当課長 鈴木崇大(兼)  
庶務担当係長 松下寛  
課長補佐(人事担当係長) 神崎隆史

○経営企画課

経営企画課 長 藤川明紀  
経営企画担当係長 辻本顕  
物品管理担当係長 桂正紹

○医事課

医事課 長 大橋剛  
担当課長 谷誠司  
医事管理担当係長 岡野数幸

○地域連携課

地域連携部 長 榊原秀也(兼)  
担当部 長 鈴木美智子(兼)  
地域連携課 長 徳永なおみ

○栄養部

部 長 山川正(兼)  
担当係長 松岡朋子

○臨床試験管理室

臨床研究部 長 野崎昭人(兼)  
室 長 橋本真也(兼)  
副室 長 中川淳孝(兼)  
同 柳田洋一(兼)  
臨床試験管理担当係長 後藤洋仁(兼)  
治験担当係長 鈴木ひろみ  
担当係長 竹井陽美(兼)

看護師 長 木村由里(9-2, MFICU)  
同 高橋麻衣子(NICU, GCU)  
同 長谷川由貴(10-1)  
同 松島昌秀(10-2)  
同 中村梨香(11-1)  
課長補佐(看護師長) 十文字美代子(11-2)  
看護師 長 齋藤笑美(12-1)  
課長補佐(看護師長) 高橋美樹(12-2)  
看護師 長 庄司泰子(13-1)  
同 菅家美由紀(13-2, 無菌室)  
同 高橋宏子(14階病棟)  
同 畳家章子(GICU, HCU)  
課長補佐(看護師長) 阪本まり子(EICU)  
看護師 長 加福由美(救命病棟・救命後方病棟)  
課長補佐(看護師長) 藤谷裕美(手術室)  
看護師 長 竹井陽美(外来A)  
同 阪口智恵(外来B)  
副看護部 長 友永知恵(初療、放射線、内視鏡)

労務担当係長 斉藤寛之  
施設担当係長 川村光弘  
システム担当係長 前山隆

DPC分析担当係長 川野道子  
臨床工学担当係長 山下武史  
同 土橋克彦

請求管理担当係長 四宮和樹  
請求調整担当係長 山田はるみ  
診療情報管理担当係長 白濱隆太(兼)

入退院支援担当係長 池田恵理(兼)  
医療相談支援担当係長 青柳一輝  
地域連携担当係長 田村司

# 6 教 職 員

## 1 現 員

令和元年5月1日現在

職種	大学教員				職 員																			合計					
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	事 務 員	技 術 員	運 転 手	臨 床 工 学 技 士	医 療 技 能 員	M S W	管 理 栄 養 士	調 理 員	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	リ ハ ビ リ 補 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 工 理 士	臨 床 心 理 士	視 能 訓 練 士	言 語 聴 覚 士		臨 床 胚 培 養 士	薬 剤 師	助 産 師 ・ 看 護 師	看 護 助 手	
所属	授	授	師	教	手	員	員	手	士	員		士	員	師	師	士	士	助	士	士	士	士	士	士	師	師	手		
病 院 長	1																											1	
安 全 管 理 指 導 者		1																											1
総 務 課						21	3																			1		25	
経 営 企 画 課						12			23																			35	
医 事 課						15																						15	
地 域 連 携 課						4					11																	15	
臨 床 試 験 管 理 室						1																			1			2	
セ ン タ ー ・ 診 療 科	5	35	26	114	1														2	1	2	4	2	2		3	197		
臨 床 検 査 部														58														58	
病 理 部																												0	
放 射 線 部		1			3										52													56	
手 術 部					1																							1	
薬 剤 部																										46		46	
集 中 治 療 部		1			7																							8	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部															15	5							1					21	
内 視 鏡 部		1			3																							4	
血 液 浄 化 療 法 部					2																							2	
化 学 療 法 部					1																							1	
緩 和 ケ ア 部																												0	
輸 血 部		1																										1	
臨 床 工 学 部																												0	
地 域 連 携 部																												0	
感 染 制 御 部				1																								1	
医 療 ・ 診 療 情 報 部																												0	
栄 養 部												9																9	
無 菌 室					1																							1	
視 覚 再 生 医 療 研 究					1																							1	
臨 床 統 計 学					1																							1	
看 護 部																										989		989	
合 計	6	40	27	134	1	53	3	0	23	0	11	9	0	58	52	15	5	0	2	1	2	4	3	2	48	992	0	1,491	



## 2 診療科別医師・歯科医師数

令和元年5月1日現在

所 属 名	病院教員	診療医	
		常 勤	非常勤
病院長	1		
安全管理指導者	1		
高度救命救急センター	15	11	1
総合周産期母子医療センター	13	13	
リウマチ膠原病センター	4	2	1
炎症性腸疾患 (IBD) センター	3	4	2
精神医療センター	10	4	1
心臓血管センター	16	12	1
消化器病センター	19	21	5
呼吸器病センター	11	6	2
小児総合医療センター	6	7	
生殖医療センター	4	2	2
一般内科	1		2
血液内科	4	3	2
腎臓・高血圧内科	2	2	4
内分泌・糖尿病内科	4	2	5
神経内科	3	5	
乳腺・甲状腺外科	3	3	2
整形外科	6	5	
皮膚科	2	3	8
泌尿器・腎移植科	5	4	1
婦人科	6	4	2
眼科	4	8	5
耳鼻咽喉科	5	5	
放射線治療科	2	2	
歯科・口腔外科・矯正歯科	4	3	
麻酔科	13	10	3
脳神経外科	5	2	
リハビリテーション科	3	1	
形成外科	3	6	4
緩和ケア内科	1		
臨床検査科	1	1	1
病理診断科	4	4	
薬剤部			
放射線部	4	6	
臨床検査部			
病理部			
手術部	1		
集中治療部	8	7	
内視鏡部	4		
血液浄化療法部	2	1	3
化学療法部	1		
緩和ケア部			
輸血部	1	1	
無菌室	1		
医療・診療情報部			
リハビリテーション部			
栄養部			
感染制御部	1	1	
地域医療連携推進部			
合 計	207	171	57

※常勤換算12.0名

初期臨床研修医(歯科含む)※元年度センター病院研修者	1年次	2年次	合計
		33	36

### 3 看護体制

#### 各部署の構成

令和元年9月1日現在

部署	病床数 726床	診療科区分(病床数)	看護体制	看護師 基準数	
7-1病棟	36	呼吸器病センター(34)、感染共用(2)	3:3	24	
7-2病棟	50	精神医療センター(50 児童精神(8)含む) <6床休床>	4:4	33	
8-1病棟	43	心臓血管センター(43)	4:3	29	
8-2病棟	32	心臓血管センター(26)	3:3	24	
		心臓血管センターCCU(6)	3:3	24	
9-1病棟	34	総合周産期母子医療センター(14)、乳腺・甲状腺外科(11) 消化器病センター/内科(4)、感染共用(1)、共用(4)	3:3	24	
9-2病棟	30	総合周産期母子医療センター(24)	5:5	40	
		総合周産期母子医療センター(MFICU6)			
NICU	21	総合周産期母子医療センターNICU(9)	5:5	40	
		総合周産期母子医療センターGCU(12)			
10-1病棟	48	泌尿器・腎移植科(24)婦人科(12)生殖(2)心臓内科(3) 消化器病センター/外科(5) 共用(2)	3:3	26	
10-2病棟	47	脳神経外科(12)、神経内科(20)、内分泌・糖尿病内科(11) 婦人科(2)、共用(2)	4:3	29	
11-1病棟	47	消化器病センター(33)、炎症性腸疾患/IBDセンター(14)	4:3	28	
11-2病棟	47	消化器病センター(47)	4:4	32	
12-1病棟	47	眼科(22)耳鼻咽喉科(25)	3:3	24	
12-2病棟	40	歯科・口腔外科・矯正歯科(6)腎臓・高血圧内科(13) 形成外科(8)眼科(5)呼吸器(8)	3:3	24	
13-1病棟	30	小児総合医療センター(25)共用小児外科(5) <4床 休床>	4:3	29	
13-2病棟 無菌室	45	血液内科(32)、皮膚科(8)、化学療法(3)、共用(1) 共同診療ベット(1)	5:5	40	24
	4	無菌室(4)			16
14階病棟	60	特別室(15)	5:5	42	16
		整形外科(30)、リウマチ膠原病センター(15)			26
GICU	18	集中治療部GICU(8)	4:4	32	
		集中治療部GHCU(10)	3:3	24	
EICU	12		6:6	48	
救命病棟	8	高度救命救急センター(47)	3:3	24	
救命後方病棟	27		3:3	24	
手術室	中央手術室13室 本館手術室3室 (ハイブリット室)		4:4	62	
外来	A	リウマチ膠原病センター、炎症性腸疾患(IBD)センター、整形外科、リハ ビリテーション科、精神医療センター(児童精神)、耳鼻咽喉科、 眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、一般内科、麻酔科、生殖医療セン ター、血液浄化療法室(10)		24 血液浄化室(6)	
	B	呼吸器病センター、血液内科、内分泌・糖尿病内科、腎臓・高血圧内 科、乳腺甲状腺外科、消化器病センター、心血管センター、総合周産期 母子医療センター、婦人科、脳神経外科、神経内科、皮膚科、形成外 科、泌尿器・腎移植科、小児総合医療センター 外来化学療法室、放射線科		29	
初療室・放射線部・ 内視鏡室		高度救命救急センター初療室、放射線部・ハイブリット室、 救急外来、内視鏡室	4:3	43 内視鏡室(10)	
看護部				26	

# 7 経 理

## 予算決算比較（平成30年度）

(単位:円)

	H30決算		H30予算		予算比較 ①-②
	①	医業収益 比率(%)	②	医業収益 比率(%)	
業務費	30,269,762,180	104.2%	30,799,380,000	104.3%	▲ 529,617,820
教育研究経費	153,529,889	0.5%	163,314,000	0.6%	▲ 9,784,111
診療経費	15,907,921,196	54.8%	16,332,080,000	55.3%	▲ 424,158,804
診)材料費	11,212,236,226	38.6%	11,418,354,000	38.7%	▲ 206,117,774
診)医薬品費	6,787,964,443	23.4%	6,701,130,000	22.7%	▲ 86,834,443
診)診療材料費	4,261,894,223	14.7%	4,535,662,000	15.4%	▲ 273,767,777
診)給食用材料費	162,377,560	0.6%	181,562,000	0.6%	▲ 19,184,440
診)委託費	2,476,561,632	8.5%	2,512,277,000	8.5%	▲ 35,715,368
診)設備関係費	950,156,914	3.3%	1,016,287,000	3.4%	▲ 66,130,086
診)機器賃借料	156,361,261	0.5%	149,478,000	0.5%	▲ 6,883,261
診)修繕費	252,473,651	0.9%	299,842,000	1.0%	▲ 47,368,349
診)機器保守費	540,285,766	1.9%	565,458,000	1.9%	▲ 25,172,234
診)その他の設備関係費	1,036,236	0.0%	1,509,000	0.0%	▲ 472,764
診)研究研修費	4,354,464	0.0%	4,367,000	0.0%	▲ 12,536
診)経費	1,264,611,960	4.4%	1,380,795,000	4.7%	▲ 116,183,040
診)水道光熱費	647,478,370	2.2%	668,514,000	2.3%	▲ 21,035,630
診)その他	617,133,590	2.1%	700,082,000	2.4%	▲ 82,948,410
診)徴収不能引当金繰入額	0	0.0%	12,199,000	0.0%	▲ 12,199,000
受託研究費	125,713,484	0.4%	173,970,000	0.6%	▲ 48,256,516
人件費	14,082,597,611	48.5%	14,130,016,000	47.9%	▲ 47,418,389
教員人件費	2,341,860,630		2,319,062,000		▲ 22,798,630
職員人件費	11,740,736,981		11,810,954,000		▲ 70,217,019
減価償却費	965,567,593	3.3%	905,742,000	3.1%	▲ 59,825,593
一般管理費	205,971,178	0.7%	204,709,000	0.7%	▲ 1,262,178
財務費用	2,969,237	0.0%	3,496,000	0.0%	▲ 526,763
長期借入金支払利息等	2,957,405		3,481,000		▲ 523,595
ファイナンスリース支払利息	11,832		15,000		▲ 3,168
雑損	11,200,261	0.0%	2,000,000	0.0%	▲ 9,200,261
経常費用計 A	31,455,470,449	108.3%	31,915,327,000	108.1%	▲ 459,856,551
運営交付金収益	1,574,147,373	5.4%	1,520,910,000	5.2%	▲ 53,237,373
附属病院収益	29,854,319,007	102.8%	30,306,199,000	102.7%	▲ 451,879,993
医業収益 <a+b+c+d+e>	29,039,675,009	100.0%	29,520,398,000	100.0%	▲ 480,722,991
入院診療収益 <a>	19,112,748,942	65.8%	19,636,773,000	66.5%	▲ 524,024,058
患 延べ数(人)	238,382人		238,491人		▲ 109人
者 1日平均(人)	653人		653人		0人
診療単価(円)	79,676円		82,000円		▲ 2,324円
病床利用率(%)	90.0%		90.0%		▲ 0.0%
室料差額収益 <b>	335,229,800	1.2%	354,786,000	1.2%	▲ 19,556,200
外来診療収益 <c>	9,621,182,092	33.1%	9,530,486,000	32.3%	▲ 90,696,092
患 延べ数(人)	487,511人		463,600人		▲ 23,911人
者 1日平均(人)	1,998人		1,900人		▲ 98人
診療単価(円)	19,677円		20,500円		▲ 823円
診療日数(日)	244日		244日		0
その他医業収益 <d>	118,376,574	0.4%	105,550,000	0.4%	▲ 12,826,574
諸証明手数料	88,100,174		74,966,000		▲ 13,134,174
その他医業収益	30,276,400		30,584,000		▲ 307,600
保険等査定減 <e>	▲ 147,862,399	▲ 0.5%	▲ 107,197,000	▲ 0.4%	▲ 40,665,399
受託研究収入	145,229,526	0.5%	173,970,000	0.6%	▲ 28,740,474
寄付金収益	943,637	0.0%	6,000,000	0.0%	▲ 5,056,363
資産見返負債戻入	300,958,153	1.0%	274,894,000	0.9%	▲ 26,064,153
雑益	367,512,682	1.3%	330,937,000	1.1%	▲ 36,575,682
補助金収益等	83,728,490	0.3%	74,008,000	0.3%	▲ 9,720,490
臨床研修費補助金	36,449,000		29,393,000		▲ 7,056,000
運営費補助金	47,279,490		44,615,000		▲ 2,664,490
その他雑益	283,784,192	1.0%	256,929,000	0.9%	▲ 26,855,192
不用品物売払収入	0		0		0
業務運営手数料収入	66,196,995		68,632,000		▲ 2,435,005
駐車場利用料収入	48,568,800		47,280,000		▲ 1,288,800
保育料収入	11,251,929		12,878,000		▲ 1,626,071
職員宿舎(看護)使用料収入	32,891,800		34,848,000		▲ 1,956,200
その他雑益	124,874,668		93,291,000		▲ 31,583,668
経常収益計 B	31,428,466,380	108.2%	31,827,109,000	107.8%	▲ 398,642,620
経常損益 C=B-A	▲ 27,004,069		▲ 88,218,000		▲ 61,213,931
臨時損失 D	77,780,016		0		▲ 77,780,016
臨時利益 E	398,608,523		0		▲ 398,608,523
当期純損益 F=C-D+E	293,824,438		▲ 88,218,000		▲ 382,042,438
目的積立金取崩額(収益的分) G	117,205,542		88,218,000		▲ 28,987,542
純損益 F+G	411,029,980		0		▲ 411,029,980

# 8 医 事 統 計

## 1 本院

### (1) 外来・入院患者数調べ

項目 科別	外来患者数(実日数 244日)								
	来 院 数				1日平均患者数		急 患 数		
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	総 数	併診外	時間内	時間外	合 計
高度救命救急センター	1,392	90	1,482	0	6.1	6.1	0	1,480	1,480
総合周産期母子医療センター	2,803	25,206	28,009	222	116.2	115.3	3	2,153	2,156
リウマチ膠原病センター	791	21,886	22,677	323	94.7	93.3	2	105	107
炎症性腸疾患(IBD)センター	313	13,926	14,239	175	59.3	58.6	2	99	101
精神医療センター	820	17,812	18,632	3,044	89.2	76.7	156	226	382
心臓血管センター	2,629	34,043	36,672	697	153.8	150.9	87	1,332	1,419
消化器病センター	3,896	57,843	61,739	1,112	258.6	254.1	157	808	965
呼吸器病センター	1,860	25,449	27,309	782	115.6	112.4	2	385	387
小児総合医療センター	836	13,456	14,292	213	59.7	58.8	44	430	474
生殖医療センター	695	12,565	13,260	76	54.9	54.6	2	922	924
一 般 内 科	338	1,761	2,099	3,103	21.4	8.6	0	113	113
血 液 内 科	599	11,837	12,436	296	52.4	51.2	0	147	147
腎臓・高血圧内科	632	8,004	8,636	867	39.1	35.5	1	64	65
内分泌・糖尿病内科	1,015	12,515	13,530	1,378	61.3	55.7	0	77	77
神 経 内 科	1,291	11,587	12,878	556	55.3	53.0	59	280	339
乳腺・甲状腺外科	1,341	14,297	15,638	182	65.1	64.4	0	88	88
整 形 外 科	1,484	16,713	18,197	724	77.9	74.9	6	137	143
皮 膚 科	2,051	14,531	16,582	1,174	73.1	68.2	40	47	87
泌尿器・腎移植科	1,375	19,405	20,780	548	87.8	85.5	37	188	225
婦 人 科	1,481	15,621	17,102	146	71.0	70.4	13	148	161
眼 科	3,425	32,806	36,231	760	152.2	149.1	88	115	203
耳 鼻 咽 喉 科	1,955	13,138	15,093	911	65.9	62.1	95	86	181
放 射 線 科	478	8,899	9,377	2,679	49.6	38.6	1	0	1
歯科・口腔外科・矯正歯科	3,707	13,714	17,421	0	71.7	71.7	81	71	152
麻 酔 科	4,178	3,680	7,858	1,399	38.1	32.3	0	13	13
脳 神 経 外 科	679	8,783	9,462	255	40.0	38.9	37	125	162
リハビリテーション科	342	5,849	6,191	3,185	38.6	25.5	5	4	9
形 成 外 科	997	8,693	9,690	192	40.7	39.9	17	62	79
病 理 診 断 科	0	0	0	0	0.000	0.000	0	0	0
(血液浄化療法部)	(436)	(3,514)	(3,950)	(2,893)	12.6	(3.4)	(103)		(103)
(特 別 室)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(無 菌 室)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(G - I C U)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(G - H C U)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(共 用 病 床)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(化 学 療 法)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(感 染 共 用 病 床)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(共 同 診 療 病 床)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(外科系小児病床)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
本 院 計	—	—	—	—	—	—	935	8,225	9,160
高度救命救急センター計	—	—	—	—	—	—	0	1,480	1,480
合 計	43,403	444,109	487,512	24,999	2,100.5	1,998.0	935	9,705	10,640

※特別室、無菌室、G-ICU、G-HCU、共用病床、共同診療病床、外科系小児病床入院患者は、各診療科に計上。( )内の数は再掲です。

(平成30年度)

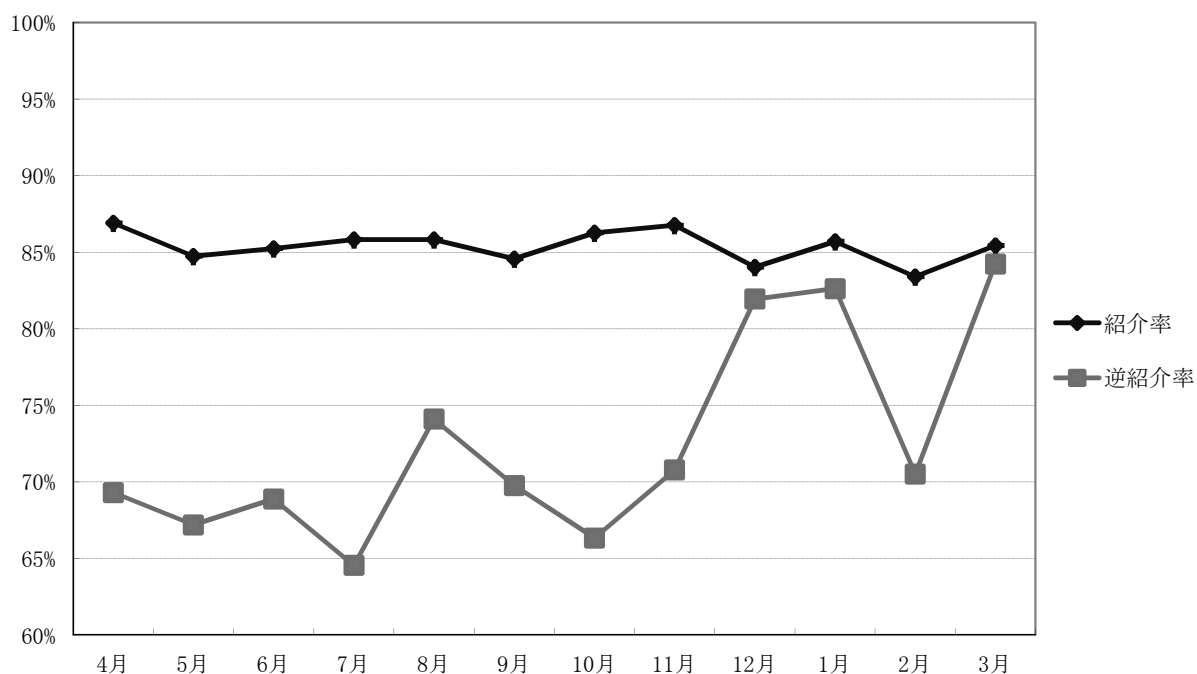
入院患者数 (実日数 365日)							
入 院 数			1日平均 患者数	平均在院 日数	病床数	利用率	急患 収容数
新入院	退 院	延入院患者数					
1,081	1,003	13,660	37.4	13.1	47	79.6%	1,081
1,791	1,786	22,789	62.4	12.7	65	96.1%	1,098
214	208	4,613	12.6	21.9	15	84.3%	65
372	372	6,096	16.7	16.4	14	119.3%	124
258	278	13,629	37.3	50.9	50	74.7%	191
2,118	2,111	29,484	80.8	13.9	77	104.9%	1,043
3,496	3,504	32,905	90.2	9.4	88	102.4%	960
1,157	1,164	14,358	39.3	12.4	42	93.7%	314
709	707	7,146	19.6	10.1	25	78.3%	290
534	534	853	2.3	1.6	2	116.8%	4
0	0	0	0.0	0.0	—	—	0
496	513	12,682	34.7	25.1	32	108.6%	35
407	419	5,555	15.2	13.5	13	117.1%	140
356	348	4,348	11.9	12.4	11	108.3%	38
523	527	7,534	20.6	14.4	20	103.2%	223
441	444	3,968	10.9	9.0	11	98.8%	59
652	654	12,064	33.1	18.5	30	110.2%	87
372	363	2,904	8.0	7.9	8	99.5%	131
1,037	1,029	9,915	27.2	9.6	24	113.2%	186
840	844	5,087	13.9	6.0	14	99.5%	101
1,217	1,219	10,212	28.0	8.4	29	96.5%	34
673	663	8,515	23.3	12.7	22	106.0%	130
0	0	0	0.0	0.0	—	—	0
525	522	2,511	6.9	4.8	6	114.7%	11
0	0	0	0.0	0.0	—	—	0
346	352	3,736	10.2	10.7	12	85.3%	68
0	0	0	0.0	0.0	—	—	0
407	412	3,818	10.5	9.3	8	130.8%	29
0	0	0	0.0	0.0	—	—	0
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	15	—	—
—	—	—	—	—	4	—	—
—	—	—	—	—	8	—	—
—	—	—	—	—	10	—	—
—	—	—	—	—	12	—	—
—	—	—	—	—	3	—	—
—	—	—	—	—	3	—	—
—	—	—	—	—	1	—	—
—	—	—	—	—	5	—	—
18,941	18,973	224,722	615.7	11.9	679	90.4%	5,361
1,081	1,003	13,660	37.4	13.1	47	79.4%	1,081
20,022	19,976	238,382	653.1	11.9	726	89.7%	6,442

## (2) 紹介率・逆紹介率推移

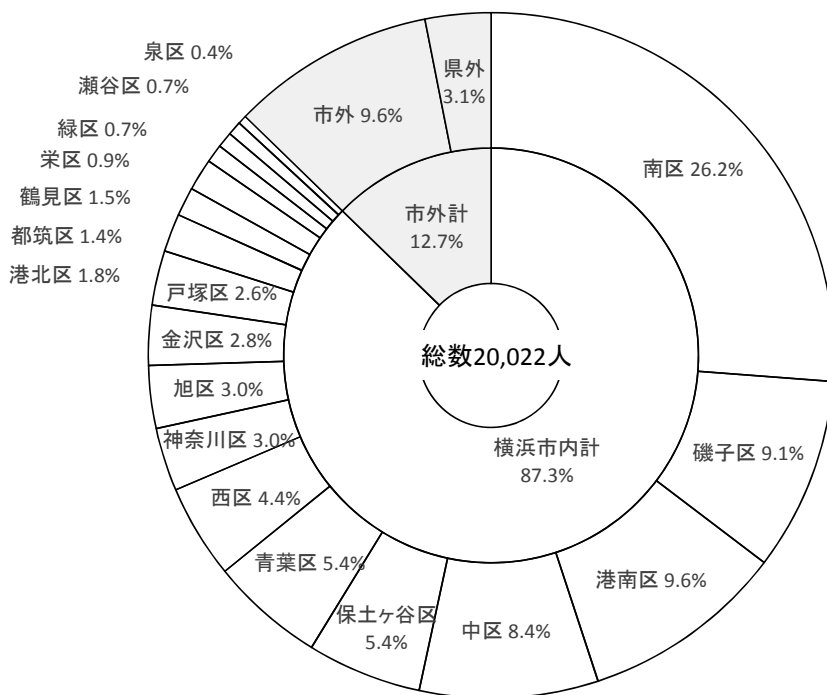
(平成30年度)

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初診患者数 A	2,294	2,430	2,415	2,436	2,530	2,143	2,591	2,461	2,302	2,226	2,515	2,574	28,917
休日又は夜間に受診、もしくは救急車で搬送された患者数 B	163	156	152	193	194	165	173	165	197	241	274	171	2,244
紹介患者数(初診患者に限る) C	1,852	1,927	1,929	1,925	2,005	1,673	2,086	1,992	1,769	1,701	1,869	2,053	22,781
逆紹介患者数 D	1,477	1,528	1,559	1,448	1,731	1,380	1,604	1,625	1,725	1,640	1,580	2,024	19,321
紹介率(%) C/(A-B)	86.9%	84.7%	85.2%	85.8%	85.8%	84.6%	86.3%	86.8%	84.0%	85.7%	83.4%	85.4%	85.4%
逆紹介率(%) D/(A-B)	69.3%	67.2%	68.9%	64.6%	74.1%	69.8%	66.3%	70.8%	81.9%	82.6%	70.5%	84.2%	72.4%

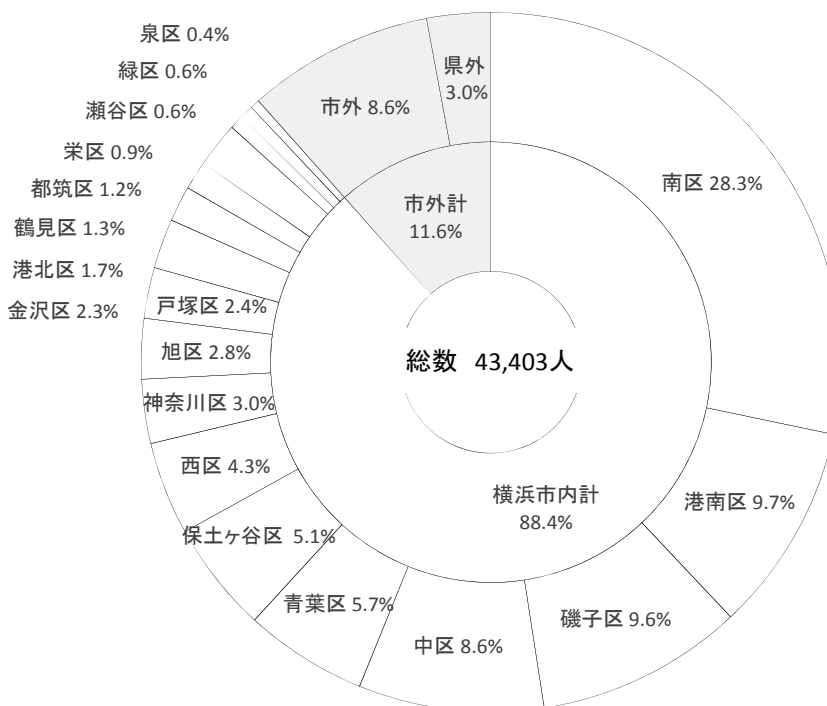
### 地域医療支援病院逆紹介・逆紹介率推移



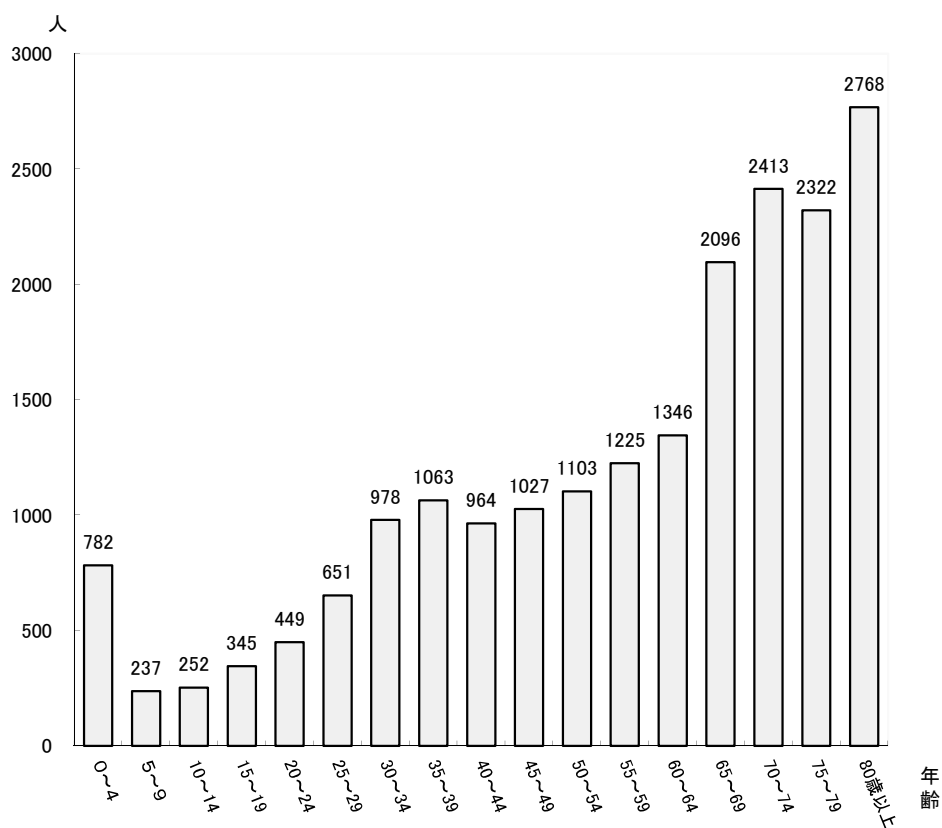
(3) 新入院患者の診療圏別割合（平成30年度）



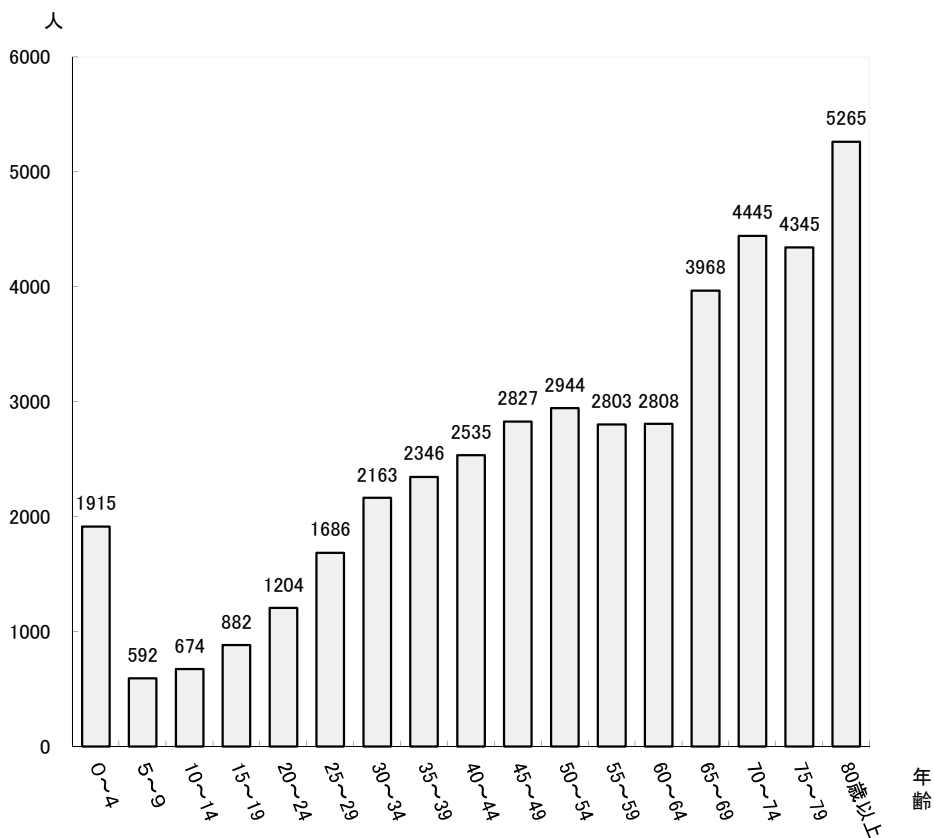
(4) 初診外来患者の診療圏別割合（平成30年度）



(5) 年齢階層別新入院患者数 (平成30年度)



(6) 年齢階層別初診外来患者数 (平成30年度)





## (7) 月別・診療科別死亡退院数

(平成30年度)

科 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高度救命救急センター	23	14	26	21	18	18	28	27	30	50	26	28	309
総合周産期母子医療センター	1	0	0	1	3	0	0	1	1	1	1	0	9
リウマチ膠原病センター	0	0	0	0	1	0	1	0	1	3	1	0	7
炎症性腸疾患(IBD)センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
精神医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
心臓血管センター	5	7	4	3	5	2	3	4	4	9	2	3	51
消化器病センター	10	5	5	3	4	6	2	7	11	8	3	5	69
呼吸器病センター	5	8	5	6	1	3	8	4	2	3	8	3	56
小児総合医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
生殖医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液内科	1	3	4	3	5	4	2	4	2	4	3	3	38
腎臓・高血圧内科	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	1	0	2	2	2	0	3	1	11
乳腺・甲状腺外科	2	3	2	1	0	1	0	1	0	0	0	1	11
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
泌尿器・腎移植科	4	1	3	1	7	4	3	1	1	2	0	0	27
婦人科	1	0	0	0	1	0	1	1	2	1	1	2	10
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1	2	0	10
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
病理診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	52	42	51	41	47	40	50	55	58	83	54	46	619

(8) 年齢別・疾患別退院患者数（死亡を含む）及び割合

疾患		年齢				
		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳
感染症および寄生虫症		16 6.8%	8 3.4%	15 6.4%	15 6.4%	17 7.2%
新生物	悪性	0 0.0%	11 0.2%	24 0.5%	118 2.4%	337 6.8%
	その他	8 0.9%	18 2.0%	39 4.3%	97 10.7%	217 23.9%
血液・造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害		32 19.9%	9 5.6%	5 3.1%	15 9.3%	13 8.1%
内分泌，栄養および代謝疾患		42 6.9%	30 4.9%	14 2.3%	30 4.9%	83 13.5%
精神および行動の障害		8 2.9%	52 18.6%	36 12.9%	42 15.0%	42 15.0%
神経系の疾患		111 14.4%	61 7.9%	35 4.6%	24 3.1%	69 9.0%
眼および付属器の疾患		9 0.7%	10 0.8%	33 2.7%	35 2.9%	114 9.3%
耳および乳様突起の疾患		21 20.8%	10 9.9%	6 5.9%	5 5.0%	13 12.9%
循環器系の疾患	心疾患	5 0.3%	3 0.2%	9 0.5%	26 1.4%	111 6.1%
	脳血管疾患	4 1.4%	2 0.7%	1 0.3%	4 1.4%	22 7.5%
	その他	1 0.2%	0 0.0%	19 3.5%	60 11.1%	55 10.1%
呼吸器系の疾患		127 14.4%	45 5.1%	50 5.7%	40 4.5%	72 8.2%
消化器系の疾患	口腔等の疾患	4 0.9%	70 15.1%	127 27.3%	59 12.7%	50 10.8%
	胃腸等の疾患	4 0.5%	47 6.1%	77 9.9%	89 11.5%	90 11.6%
	胆・肝・膵臓等の疾患	2 0.3%	2 0.3%	11 1.6%	18 2.6%	54 7.7%
皮膚および皮下組織の疾患		11 4.1%	5 1.9%	24 9.0%	16 6.0%	40 15.0%
筋骨格系および結合組織の疾患		27 4.1%	12 1.8%	11 1.7%	21 3.2%	50 7.6%
尿路器系の疾患	腎・性尿器の疾患	98 13.9%	83 11.8%	35 5.0%	56 8.0%	49 7.0%
	女性性器の疾患	1 0.4%	1 0.4%	13 5.4%	80 33.2%	90 37.3%
妊娠，分娩および産褥		0 0.0%	8 0.5%	381 25.3%	935 62.2%	178 11.8%
周産期に発生した病態		262 99.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	0 0.0%
先天奇形，変形および染色体異常		71 51.8%	17 12.4%	10 7.3%	8 5.8%	6 4.4%
症状，徴候および異常臨床所見・ 異常検査所見		16 19.0%	5 6.0%	1 1.2%	3 3.6%	4 4.8%
損傷，中毒および その他の外因の影響	骨折	11 3.8%	19 6.6%	20 6.9%	28 9.7%	25 8.7%
	その他	38 5.5%	27 3.9%	62 9.0%	59 8.6%	69 10.0%
健康状態に影響をおよぼす要因 および保健サービスの利用		1,178 57.2%	37 1.8%	46 2.2%	282 13.7%	209 10.2%
合 計		2,107 9.8%	592 2.7%	1,104 5.1%	2,167 10.0%	2,079 9.6%

(単位:人)

50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計	男	女
27	35	102	235	124	111
11.5%	14.9%	43.4%	100.0%	52.8%	47.2%
633	1,323	2,489	4,935	3,166	1,769
12.8%	26.8%	50.4%	100.0%	64.2%	35.8%
149	150	231	909	337	572
16.4%	16.5%	25.4%	100.0%	37.1%	62.9%
21	25	41	161	82	79
13.0%	15.5%	25.5%	100.0%	50.9%	49.1%
98	104	212	613	332	281
16.0%	17.0%	34.6%	100.0%	54.2%	45.8%
37	26	37	280	92	188
13.2%	9.3%	13.2%	100.0%	32.9%	67.1%
107	156	206	769	409	360
13.9%	20.3%	26.8%	100.0%	53.2%	46.8%
202	295	526	1,224	644	580
16.5%	24.1%	43.0%	100.0%	52.6%	47.4%
6	19	21	101	57	44
5.9%	18.8%	20.8%	100.0%	56.4%	43.6%
177	364	1,117	1,812	1,183	629
9.8%	20.1%	61.6%	100.0%	65.3%	34.7%
49	73	140	295	170	125
16.6%	24.7%	47.5%	100.0%	57.6%	42.4%
49	102	256	542	401	141
9.0%	18.8%	47.2%	100.0%	74.0%	26.0%
67	113	369	883	555	328
7.6%	12.8%	41.8%	100.0%	62.9%	37.1%
39	37	79	465	187	278
8.4%	8.0%	17.0%	100.0%	40.2%	59.8%
106	97	264	774	442	332
13.7%	12.5%	34.1%	100.0%	57.1%	42.9%
86	144	380	697	452	245
12.3%	20.7%	54.5%	100.0%	64.8%	35.2%
56	37	78	267	171	96
21.0%	13.9%	29.2%	100.0%	64.0%	36.0%
87	133	321	662	251	411
13.1%	20.1%	48.5%	100.0%	37.9%	62.1%
53	112	218	704	458	246
7.5%	15.9%	31.0%	100.0%	65.1%	34.9%
34	11	11	241	0	241
14.1%	4.6%	4.6%	100.0%	0.0%	100.0%
1	0	0	1,503	0	1,503
0.1%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
0	0	0	264	144	120
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	54.5%	45.5%
12	7	6	137	75	62
8.8%	5.1%	4.4%	100.0%	54.7%	45.3%
10	12	33	84	52	32
11.9%	14.3%	39.3%	100%	61.9%	38.1%
33	44	109	289	167	122
11.4%	15.2%	37.7%	100.0%	57.8%	42.2%
96	100	236	687	419	268
14.0%	14.6%	34.4%	100.0%	61.0%	39.0%
107	109	91	2,059	833	1,226
5.2%	5.3%	4.4%	100.0%	40.5%	59.5%
2,342	3,628	7,573	21,592	11,203	10,389
10.8%	16.8%	35.1%	100.0%	51.9%	48.1%

(平成30年1月～12月)

総退院患者数に対する疾患別割合
1.1%
22.9%
4.2%
0.7%
2.8%
1.3%
3.6%
5.7%
0.5%
8.4%
1.4%
2.5%
4.1%
2.2%
3.6%
3.2%
1.2%
3.1%
3.3%
1.1%
7.0%
1.2%
0.6%
0.4%
1.3%
3.2%
9.5%
100.0%

男性退院患者数に対する疾患別割合	女性退院患者数に対する疾患別割合
1.1%	1.1%
28.3%	17.0%
3.0%	5.5%
0.7%	0.8%
3.0%	2.7%
0.8%	1.8%
3.7%	3.5%
5.7%	5.6%
0.5%	0.4%
10.6%	6.1%
1.5%	1.2%
3.6%	1.4%
5.0%	3.2%
1.7%	2.7%
3.9%	3.2%
4.0%	2.4%
1.5%	0.9%
2.2%	4.0%
4.1%	2.4%
0.0%	2.3%
0.0%	14.5%
1.3%	1.2%
0.7%	0.6%
0.5%	0.3%
1.5%	1.2%
3.7%	2.6%
7.4%	11.8%
100.0%	100.0%

(9) カルテ及びXP貸出・閲覧件数

利用種別	平成30年4月		5月		6月		7月		8月		9月		
	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	
教育研究	外来カルテ	12	5	7	4	44	8	32	3	141	15	350	13
	退院カルテ	8	3	0	0	20	4	23	3	124	10	95	5
	外来XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再入院	外来カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カンファ	外来カルテ	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	退院カルテ	2	2	0	0	0	0	0	0	10	2	7	1
	外来XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
読影	外来カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急	外来カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院カルテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	外来カルテ	153	45	153	65	107	55	0	68	316	54	189	49
	退院カルテ	16	11	169	11	25	6	411	13	84	12	210	21
	外来XP	0	0	26	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	外来カルテ	167	52	160	69	152	64	32	71	457	69	540	63
	退院カルテ	26	16	169	11	45	10	434	16	218	24	312	27
	外来XP	0	0	26	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院XP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

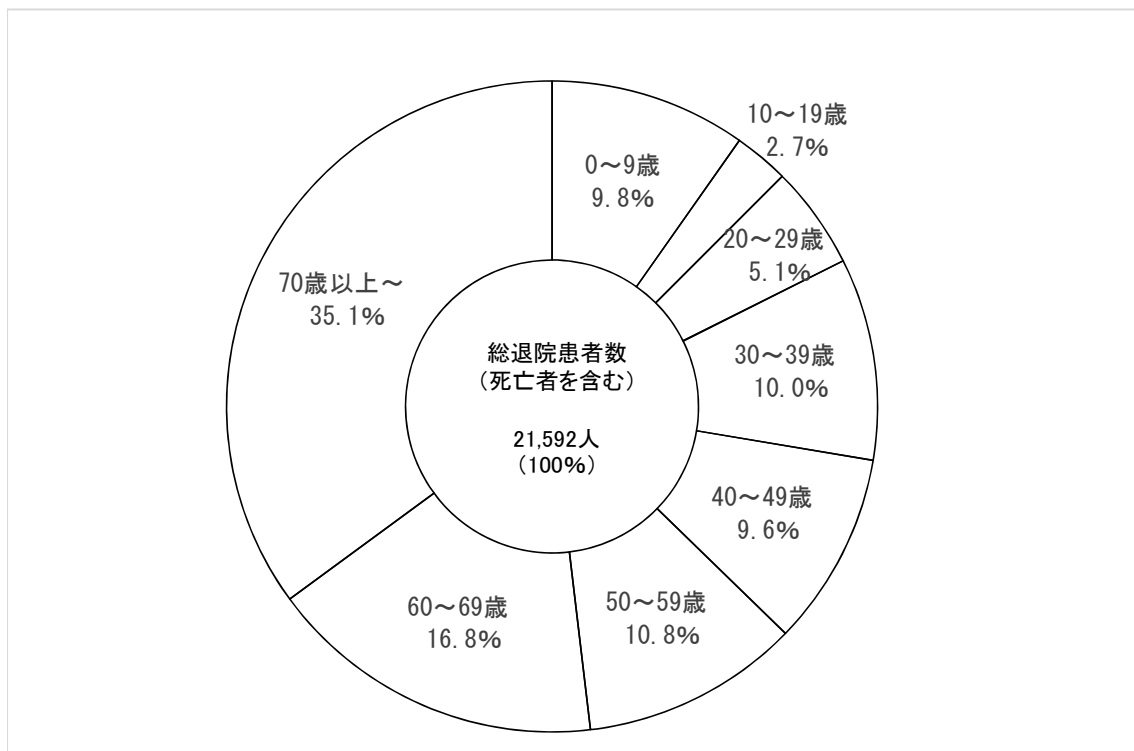
(10) カルテ及びXP出庫件数

利用種別	平成30年4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	
合計	外来カルテ	719	756	667	630	1,027	963					
	退院カルテ	26	169	45	432	218	308					
	外来XP	26	44	23	29	47	14					
	退院XP	8	7	8	11	9	7					

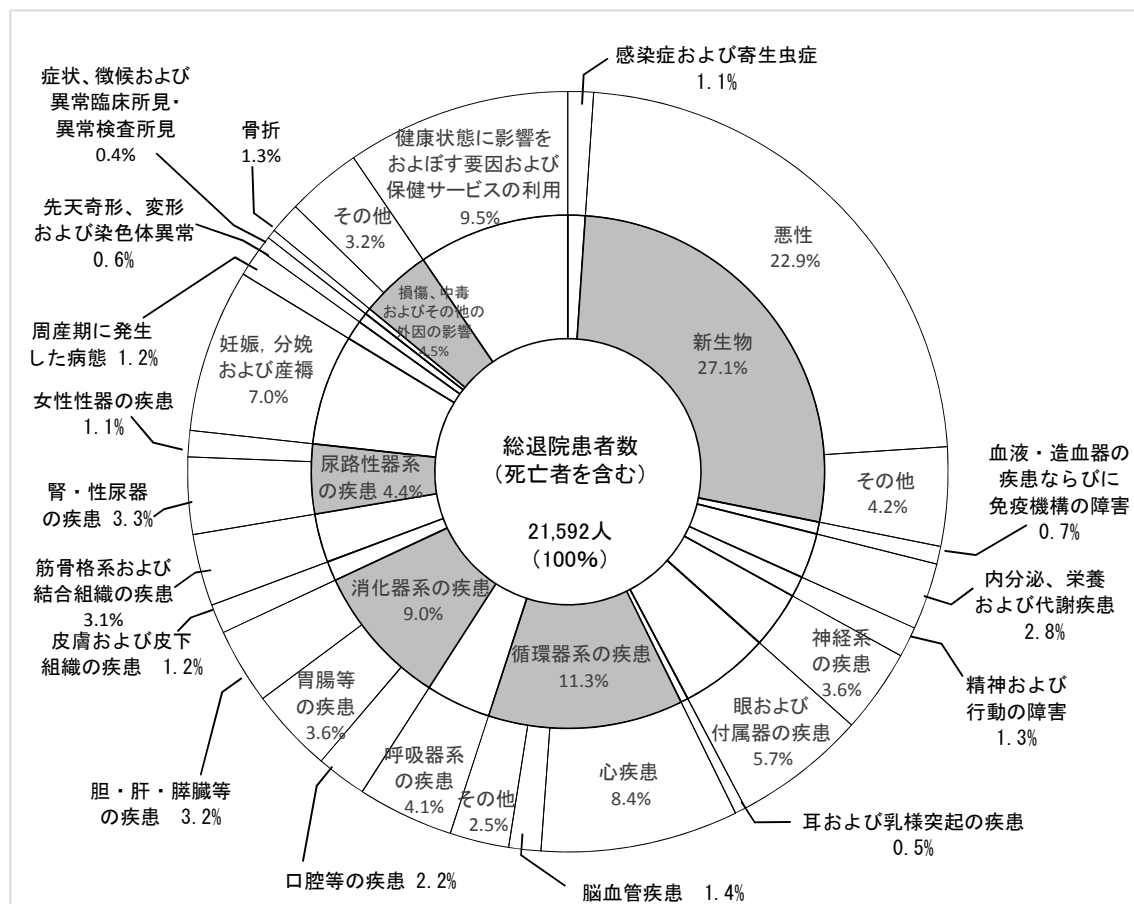
10月		11月		12月		平成31年1月		2月		3月		合計	
冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数
1	1	217	12	3	1	29	9	13	4	10	2	859	77
4	1	59	6	0	0	52	6	1	1	0	0	386	39
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	5	5
0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5
0	0	26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	45	8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
122	71	222	41	293	45	97	56	216	59	87	63	1,955	671
109	24	17	10	28	6	13	10	14	6	8	3	1,104	133
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124	73	443	55	299	49	126	65	229	63	97	65	2,826	758
113	25	102	19	32	8	65	16	15	7	8	3	1,539	182
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	合計
冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数	冊数
492	922	716	569	623	546	8,630
113	97	32	65	15	8	1,528
15	14	23	21	14	60	330
10	7	7	8	9	9	100

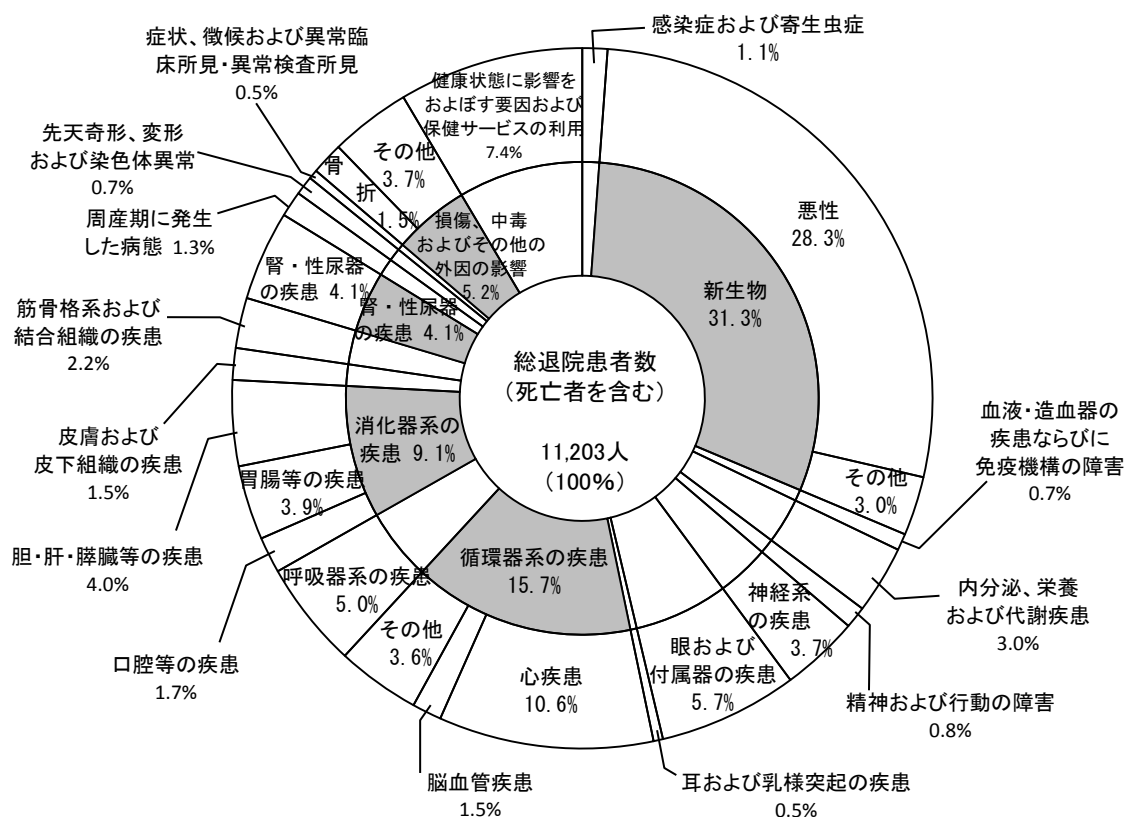
(11) 年齢別退院患者の割合（平成30年1月～12月）



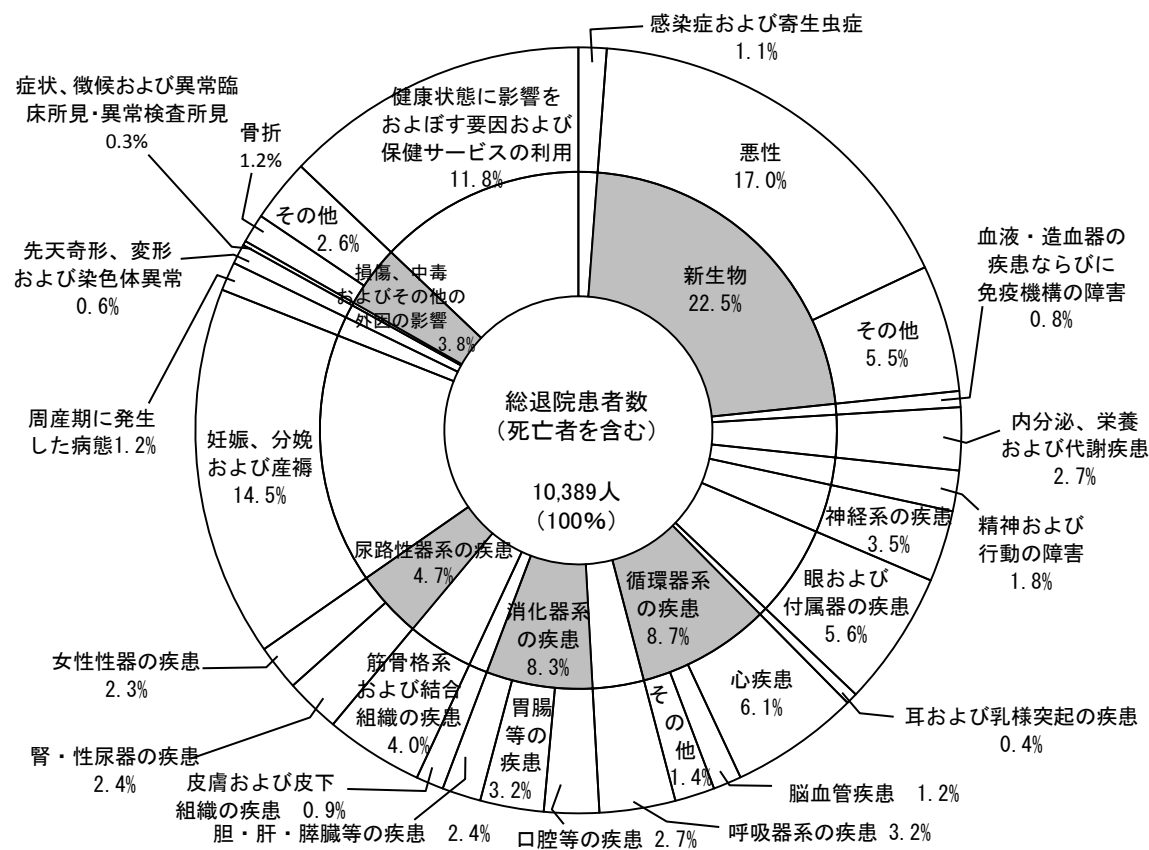
(12) 疾患別退院患者の割合（平成30年1月～12月）



(13) 疾患別男性退院患者の割合（平成30年1月～12月）



(14) 疾患別女性退院患者の割合（平成30年1月～12月）



## (15) 分娩件数

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
正常分娩(単胎生産のみ)		58	76	57	67	63	55	69	53	66	57	60	54	735	
異常分娩	鉗子・吸引(単胎生産のみ)	3	2	7	7	3	1	6	5	3	4	2	5	48	
	帝王切開(単胎生産のみ)	21	23	31	33	30	19	25	18	18	35	32	34	319	
	骨盤位分娩(単胎生産のみ)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	多胎分娩(経膈)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	多胎分娩(帝切)	3	2	2	0	3	2	2	3	4	6	3	4	34	
	死産(単胎妊娠22週以降)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
	異常分娩小計	29	27	39	40	38	22	33	26	26	45	37	44	406	
流産(手術)		2	3	3	2	4	5	2	2	1	6	7	3	40	
合 計		89	106	99	109	105	82	104	81	93	108	104	101	1,181	



## 2 精神医療センター

### 臨床心理室 実績

心理検査(受診科別)

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	科別
精神医療センター	外来	5	15	11	7	13	11	10	9	9	17	11	11	129	150
	入院	0	4	2	5	0	0	3	0	0	0	3	4	21	
精神医療センター (児童精神)	外来	26	14	12	20	18	14	15	21	18	15	15	15	203	215
	入院	0	0	2	3	3	1	1	1	0	0	0	1	12	
小児総合医療センター	外来	1	0	1	2	4	3	2	0	1	0	1	2	17	18
	入院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
総合周産期母子医療センター	外来	7	7	9	7	9	3	12	5	5	8	6	8	86	86
内分泌・糖尿病内科	入院	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	8	8
神経内科	外来	4	2	5	2	2	1	1	2	1	1	2	3	26	46
	入院	0	1	1	3	3	4	0	3	3	0	0	2	20	
耳鼻咽喉科	外来	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	6	6
リハビリテーション科	外来	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
麻酔科	外来	0	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	8	8
リエゾンチーム (心理)	入院	0	0	1	1	1	1	0	0	2	0	0	0	6	6
患者数		44	50	45	51	54	41	46	43	41	44	39	46	544	544
実施検査数		82	104	100	115	101	90	182	103	99	86	81	98	1241	-

### 3 高度救命救急センター

#### (1) 高度救命救急センター診療状況(入院)

(平成30年度)

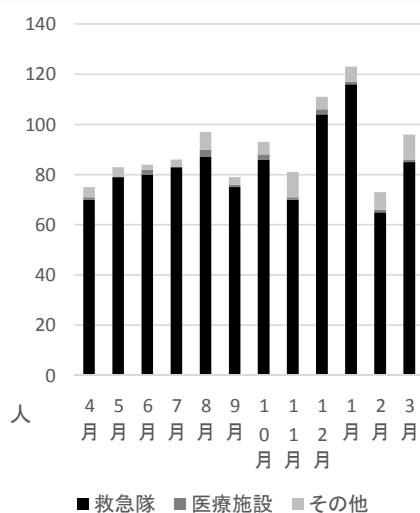
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比 (%)	
入院患者	性別	男	51	58	48	52	60	56	63	50	83	72	51	61	705	65.2
		女	24	25	36	34	37	23	30	31	28	51	22	35	376	34.8
		計	75	83	84	86	97	79	93	81	111	123	73	96	1,081	100.0
	年齢別	0～9	4	3	3	6	1	2	4	4	6	1	2	6	42	3.9
		10～19	4	5	2	6	3	3	2	4	1	3	2	3	38	3.5
		20～29	9	9	8	7	11	7	3	5	6	5	5	9	84	7.8
		30～39	2	7	6	6	15	5	11	7	5	2	3	4	73	6.8
		40～49	8	4	6	7	12	11	9	9	11	11	8	7	103	9.5
		50～59	6	8	13	12	9	13	17	11	22	15	8	13	147	13.6
		60～69	8	12	15	10	11	11	15	5	16	17	13	19	152	14.1
		70～79	16	20	13	14	15	17	12	17	17	37	15	15	208	19.2
		80～89	15	13	11	16	14	7	16	15	21	22	12	16	178	16.5
90～		3	2	7	2	6	3	4	4	6	10	5	4	56	5.2	
不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
計	75	83	84	86	97	79	93	81	111	123	73	96	1,081	100.0		
入院先	集中治療室(一般)	51	54	58	57	65	52	51	52	68	71	42	62	683	63.2	
	集中治療室(熱傷)	3	1	1	4	4	3	4	2	2	3	1	4	32	3.0	
	専用病棟	21	28	25	25	28	24	38	27	41	49	30	30	366	33.9	
	計	75	83	84	86	97	79	93	81	111	123	73	96	1,081	100.0	
退院先	軽快退院	18	32	23	30	39	36	30	25	38	23	23	37	354	33.7	
	本院転科	2	8	6	3	3	6	7	8	7	12	2	6	70	6.7	
	転院	14	21	26	31	35	26	22	28	25	37	23	35	323	30.8	
	死亡退院	21	14	26	21	17	18	28	25	30	48	26	28	302	28.8	
	計	55	75	81	85	94	86	87	86	100	120	74	106	1,049	100.0	
来院時心肺停止状態患者※	23	16	26	22	15	22	33	27	37	44	29	34	328	-		

※外来での死亡例を含む。

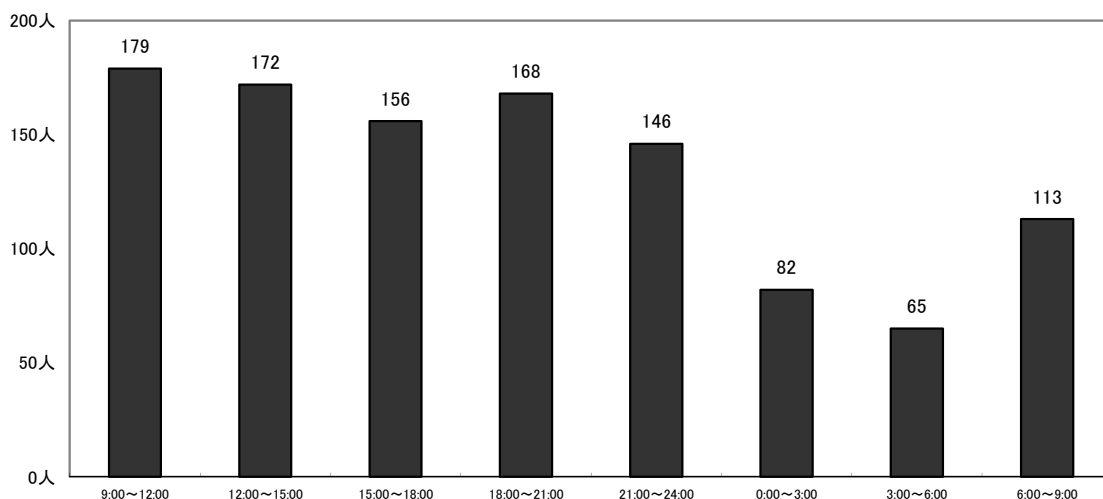
## (2) 入院患者の来院状況

(平成30年度)

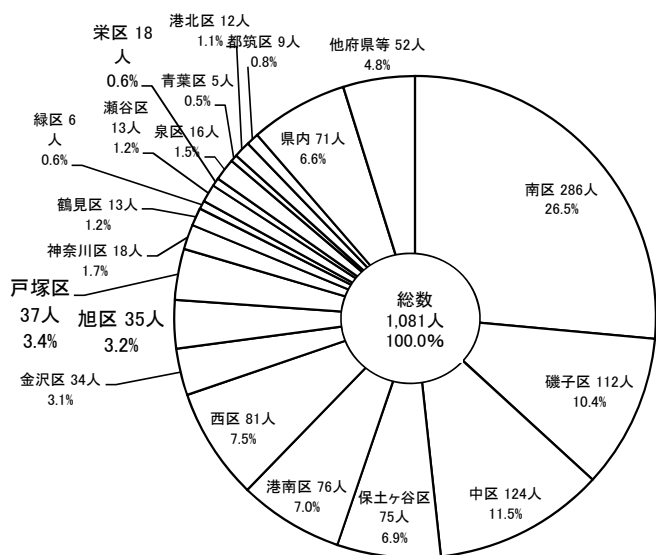
区 分	総 数	来院状況		
		救急隊	医療施設	その他
4月	75	70	1	4
5月	83	79	0	4
6月	84	80	2	2
7月	86	83	0	3
8月	97	87	3	7
9月	79	75	1	3
10月	93	86	2	5
11月	81	70	1	10
12月	111	104	2	5
1月	123	116	1	6
2月	73	65	1	7
3月	96	85	1	10
合計	1,081	1000	15	66



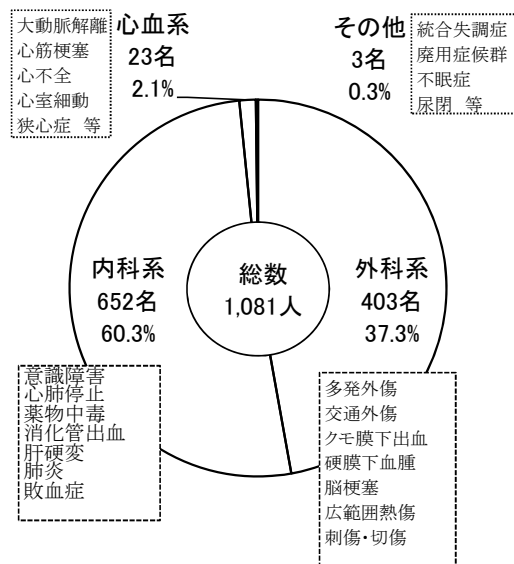
## (3) 入院患者の来院時間帯別比較 (平成30年度)



## (4) 入院患者の診療圏別割合 (平成30年度)



## (5) 入院患者の診療科の傾向 (平成30年度)



## (6) 熱傷患者診療状況

(平成30年度)

項目		症状度			計	構成比
		30%未満	30%～59%	60%以上		
性別	男	16	2	2	20人	58.8%
	女	11	2	1	14人	41.2%
	計	27	4	3	34人	100.0%
年齢別	0～9	10	0	0	10人	29.4%
	10～19	1	0	0	1人	2.9%
	20～29	1	0	0	1人	2.9%
	30～39	3	0	0	3人	8.8%
	40～49	2	0	0	2人	5.9%
	50～59	1	1	2	4人	11.8%
	60～69	3	0	0	3人	8.8%
	70～79	2	0	1	3人	60.0%
	80～	4	3	0	7人	20.6%
	計	27	4	3	34人	100.0%
原因別	火災	3	1	1	5人	14.7%
	熱湯	13	1	0	14人	41.2%
	爆発	1	0	1	2人	5.9%
	自殺	2	0	1	3人	8.8%
	その他	8	2	0	10人	29.4%
計	27	4	3	34人	100.0%	
所在地別	市内	24	2	3	29人	85.3%
	市外(県内)	3	2	0	5人	14.7%
	県外	0	0	0	0人	0.0%
	計	27	4	3	34人	100.0%
退院状況	軽快退院	17	1	0	18人	52.9%
	転院	4	0	1	5人	14.7%
	死亡退院	2	3	2	7人	20.6%
	入院中	4	0	0	4人	11.8%
	計	27	4	3	34人	100.0%

## (7) 三次救急応需率

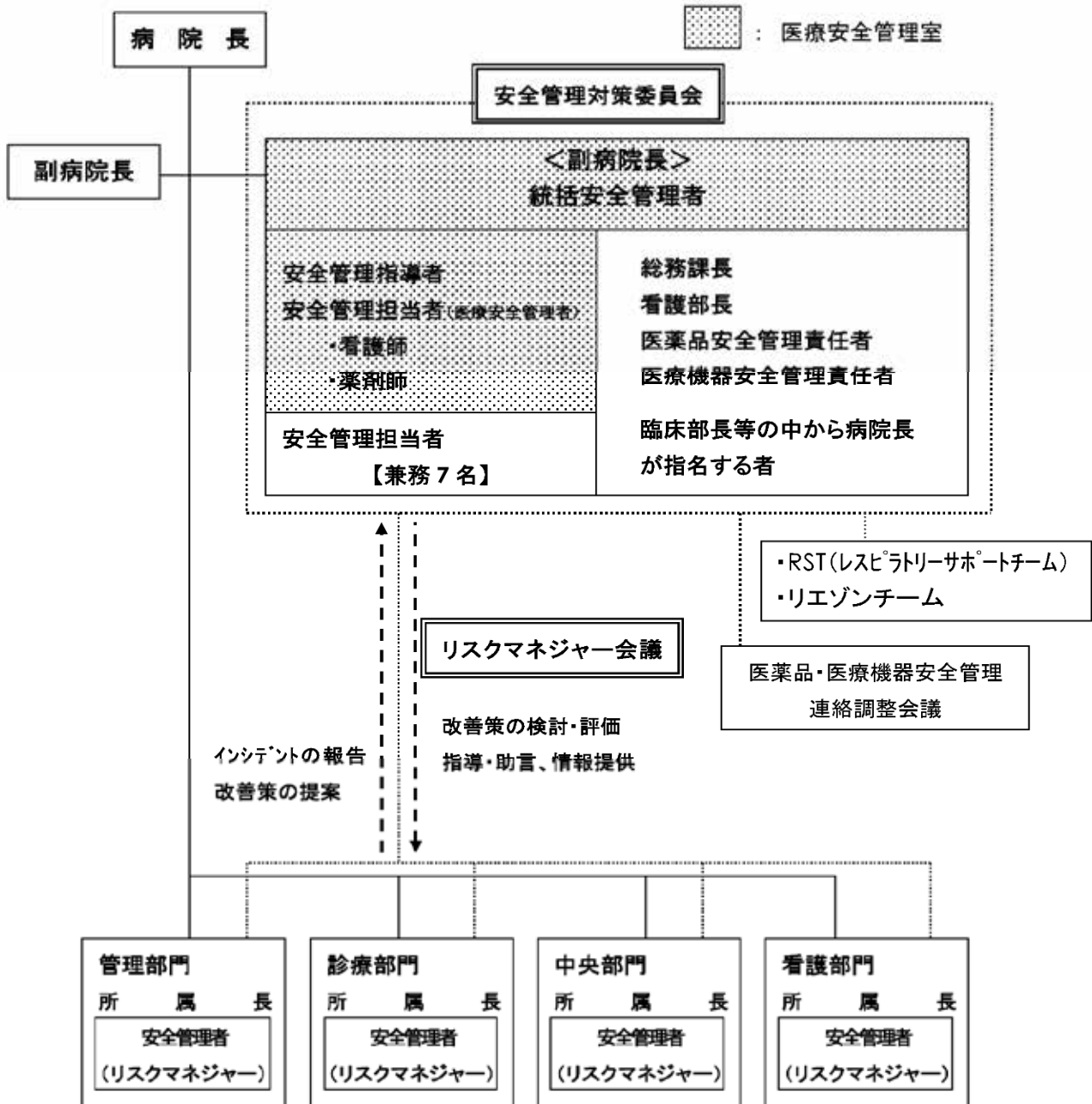
(平成30年度)

		合計	三次救急	不応需	応需率
合計		1,024人	1,024	23	97.8%
4月		115人	115	5	95.8%
5月		106人	106	2	98.1%
6月		81人	81	1	98.8%
7月		69人	69	0	100.0%
8月		63人	63	1	98.4%
9月		78人	78	0	100.0%
10月		80人	80	2	97.6%
11月		90人	90	1	98.9%
12月		72人	72	1	98.6%
1月		87人	87	1	98.9%
2月		84人	84	4	95.5%
3月		99人	99	5	95.2%

## 9 医療安全管理室

当院の医療安全管理部門である医療安全管理室は、院内の医療安全を推進するため、安全管理対策委員会、リスクマネジャー会議を運営しています。

また、医療安全に関する教育、啓発を行っていくために講演会や各種研修会を開催しています。



### 1 組織体制

安全管理の担当者として統括安全管理者、安全管理指導者、医療安全管理者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、および院内各部署に安全管理者（リスクマネジャー）を置き医療安全の推進ならびに医療事故発生時の緊急対応を行っています。

## 2 委員会等開催状況（平成 30 年度）

安全管理対策委員会	12 回
リスクマネジャー会議	11 回
リスクマネジャーグループワーク	4 回
医療安全講演会・Team STEPPS 研修	5 回（337 名参加）
医療安全研修（e-Learning）	5 コンテンツ
中心静脈カテーテル挿入・留置講習会	9 回（153 名参加）

## 3 医療安全の取り組み（平成 30 年度）

1. 診療科部長とリスクマネジャー、統括安全管理者・安全管理室との個別面談実施
2. 中央部門責任者とリスクマネジャー、安全管理室との個別面談実施
3. 業務改善報告書の作成
4. 医療安全に関するモニタリング指標の算出と提示
5. 放射線・病理レポートの作成通知の運用開始
6. CT・MRI 検査予約票の改訂
7. RRS（Rapid Response System）の拡大
8. センターカー運用要領、運用マニュアルの改訂
9. 入院患者向けの履物ガイドの見直し
10. 医療安全対策連携会の実施
11. 手術室における業者立会い時の入室管理の徹底
12. 医療安全推進週間での部署スローガン作成と優秀賞表彰
13. 「説明と同意の原則」改訂
14. 「医療機器安全管理実施要領」改訂
15. アナフィラキシーショック症状への初期対応について
16. 体内遺残の防止について
17. ルートの管理について
18. 「安全ポッケ第 5 版」の配布
19. 鎮静マニュアル策定
20. 医療・診療情報部と連携した診療録テンプレートの活用
21. DNAR 指示に関わるガイドライン策定

# 10 感 染 制 御 部

## 感染制御部の業務

感染制御部は、専従職員 1 名（看護師 1 名）、専任職員 4 名（医師 2 名・薬剤師 1 名・臨床検査技師 1 名）で構成され、院内の感染症発生状況の把握・感染対策、AST（抗菌薬適正使用支援チーム）の中核として活動、院外の感染症流行状況の把握と対応を行っています。さらに個別対応が必要な事案に関しては、麻酔科・高度救命救急センター・小児総合医療センター・呼吸器病センター・血液内科の臨床スタッフ・感染管理認定看護師を加えた ICT（インфекション・コントロール・チーム）の一員として院内感染対策に従事しています。

### 主な業務内容

<p>【医療関連感染症の対応】</p> <p>耐性菌検出状況の把握・分離症例のラウンド（感染予防策の指導・治療支援）</p> <p>感染対策マニュアルの改訂・整備</p> <p>アンチバイオグラムの作成</p> <p>各種サーベイランスの実施</p>
<p>【抗菌薬適正使用推進業務】</p> <p>指定抗菌薬使用状況の把握・使用症例のラウンド</p> <p>指定抗菌薬使用届出制度・許可制度の整備</p> <p>抗菌薬使用指針の整備</p> <p>抗菌薬や消毒薬の採用と削除に関する検討</p> <p>感染症コンサルテーション業務（平成 30 年度 1701 件）</p> <p>TDM（薬物投与設計 平成 30 年度 1363 件）</p>
<p>【院内教育・指導業務】</p> <p>个人防护具（PPE）を用いた感染防護の指導</p> <p>手指衛生の教育・指導</p> <p>e-learning による職員教育（年 2 回）</p> <p>ICT ニュースの発行</p> <p>感染症フォーラムの開催（隔月第 4 水曜日開催）</p> <p>ICT 講習会の開催</p>
<p>【インフルエンザ・風疹等の流行性ウイルス疾患対策・職業感染予防・結核予防対策等】</p> <p>院内外の発生状況・最新情報の収集</p> <p>治療薬・防護具備蓄の確認</p> <p>流行時の緊急対応体制の構築、帰国者・接触者外来の設置</p> <p>職員の抗体価・予防接種の状況把握と接種の推進</p> <p>針刺し・切創・曝露対策及び肝炎対策</p> <p>結核接触者に関する対応</p>
<p>【カンファレンス・ラウンド】</p> <p>感染制御部 AST ミーティング・院内ラウンド（週 2 回）</p> <p>ICT ミーティング・院内ラウンド（週 1 回）</p>
<p>【地域連携・その他】</p> <p>感染防止対策地域連携（カンファレンスの開催・コンサルテーション・相互チェック）</p> <p>国公立大学附属病院感染対策協議会への参加</p> <p>横浜市感染防止対策支援連絡会（YKB）への参加</p>

# 11 臨 床 検 査 部

## 月別検査件数

			4月	5月	6月	7月	8月	
検 体	一 般 検 査	件数	20,171	22,227	20,684	22,779	22,963	
	血 液	血液検査	件数	31,590	34,738	33,489	35,080	35,658
		凝固検査	件数	16,905	18,822	17,412	18,534	18,773
		小 計	件数	48,495	53,560	50,901	53,614	54,431
	微 生 物	細 菌	件数	3,364	4,327	3,681	3,533	4,072
		抗 酸 菌	件数	193	223	217	223	226
		小 計	件数	3,557	4,550	3,898	3,756	4,298
	分 子 生 物	件数	809	806	784	782	764	
	免 疫 血 清	件数	27,039	29,749	28,681	36,147	30,730	
	臨 床 化 学	件数	301,638	329,546	319,703	343,649	340,016	
	検 体 検 査 合 計 ①		件数	401,709	440,438	424,651	460,727	453,202
生 理	循 環 器 検 査	件数	2,486	2,645	2,559	2,491	2,426	
	呼 吸 器 検 査	件数	280	307	306	264	324	
	ガ ス 分 析	件数	149	233	168	184	209	
	筋 電 図 検 査	件数	55	71	77	76	79	
	脳 波	件数	129	141	135	137	149	
	超 音 波	件数	1,648	1,796	1,769	1,721	1,747	
生 理 検 査 合 計 ②		件数	4,747	5,193	5,014	4,873	4,934	
総 合 計 ① + ②		件数	406,456	445,631	429,665	465,600	458,136	
外 部 委 託 検 査		件数	10,242	11,552	11,268	17,412	11,400	
外 来 採 血 患 者 数		件数	11,104	12,165	11,612	12,030	12,277	



(平成30年度)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
20,120	23,327	21,350	25,396	22,873	21,761	25,179	268,830
30,400	35,219	33,829	33,650	34,677	32,295	35,128	405,753
15,551	18,774	17,498	19,170	19,342	17,001	18,074	215,856
45,951	53,993	51,327	52,820	54,019	49,296	53,202	621,609
3,539	3,980	3,661	4,241	4,345	3,922	4,316	46,981
148	224	243	230	250	243	213	2,633
3,687	4,204	3,904	4,471	4,595	4,165	4,529	49,614
602	828	769	738	769	770	781	9,202
25,677	30,500	29,041	29,813	29,583	28,221	30,491	355,672
291,189	339,624	323,254	329,019	335,762	309,631	339,300	3,902,331
387,226	452,476	429,645	442,257	447,601	413,844	453,482	5,207,258
2,060	2,642	2,534	2,282	2,397	2,356	2,579	29,457
252	301	292	281	272	271	295	3,445
155	166	168	227	260	175	217	2,311
57	77	68	75	51	64	53	803
107	153	125	129	152	138	156	1,651
1,426	1,759	1,689	1,553	1,478	1,600	1,645	19,831
4,057	5,098	4,876	4,547	4,610	4,604	4,945	57,498
391,283	457,574	434,521	446,804	452,211	418,448	458,427	5,264,756
10,151	11,626	11,791	10,948	11,258	11,253	12,110	141,011
10,706	12,416	11,956	11,488	11,914	11,428	12,349	141,445

# 12 放 射 線 部

## 1 X線検査 月別業務量

区分		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
エ ッ ク ス 線 撮 影	胸部撮影	人数	5,465	5,872	5,739	5,953	5,991	5,029
		画像数	7,353	7,893	7,763	7,980	8,020	6,800
	腹部撮影	人数	1,402	1,455	1,527	1,590	1,624	1,312
		画像数	2,205	2,257	2,387	2,527	2,542	2,087
	骨部撮影	人数	1,461	1,579	1,520	1,592	1,621	1,358
		画像数	6,029	6,645	6,684	6,548	6,547	5,565
	他単純撮影	人数	129	149	150	154	143	162
		画像数	416	485	508	504	477	525
	血管造影	人数	203	192	206	223	217	154
		画像数	7,692	6,495	6,223	7,069	8,249	5,055
	消化器造影	人数	107	125	138	137	151	129
		画像数	2,854	2,685	3,163	3,407	3,710	2,690
	泌尿器造影	人数	27	29	33	36	41	27
		画像数	107	191	283	187	192	212
	他透視造影	人数	179	180	145	178	181	143
		画像数	1,987	1,723	1,334	1,644	1,990	1,620
	断層撮影	人数	238	244	259	240	273	220
		画像数	238	244	259	240	273	220
	骨塩定量	人数	194	230	206	246	237	192
		件数	194	230	206	246	237	192
合 計	人数	9,405	10,055	9,923	10,349	10,479	8,726	
	画像数	28,881	28,618	28,604	30,106	32,000	24,774	
	照射数	30,781	34,347	29,639	33,066	34,492	28,602	
(本館ポータブル)	人数	629	614	666	609	650	491	
	画像数	655	620	674	620	657	499	
(救急棟ポータブル)	人数	730	849	839	850	999	692	
	画像数	1,023	1,185	1,135	1,119	1,403	970	
(救急棟放射線室)	人数	1,172	1,311	1,300	1,312	1,487	1,048	
	画像数	1,486	1,740	1,729	1,700	2,026	1,302	
(時間外ポータブル)	人数	705	736	671	747	692	742	
	画像数	843	887	819	883	845	937	
(時間外放射線室)	人数	1,445	1,517	1,278	1,451	1,395	1,523	
	画像数	2,185	2,231	1,663	2,338	1,953	1,981	

(平成30年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5,979	5,757	5,796	5,973	5,644	6,165	69,363
7,943	7,629	7,719	7,963	7,447	8,180	92,690
1,629	1,493	1,383	1,462	1,463	1,699	18,039
2,575	2,322	2,173	2,254	2,323	2,741	28,393
1,561	1,536	1,488	1,511	1,400	1,607	18,234
6,254	5,980	5,996	5,921	5,593	6,360	74,122
179	156	142	132	129	167	1,792
603	506	458	432	428	557	5,899
201	208	205	189	203	221	2,422
8,321	8,459	6,243	5,329	7,073	6,893	83,101
156	127	138	129	135	164	1,636
2,638	3268	3014	2802	3310	3364	36,905
41	42	33	36	31	38	414
352	265	248	235	189	256	2,717
189	172	163	185	157	164	2,036
1,883	1,626	1,948	1,784	1,835	2,116	21,490
237	246	253	227	251	305	2,993
237	246	253	227	251	305	2,993
226	184	213	209	165	201	2,503
226	184	213	209	165	201	2,503
10,398	9,921	9,814	10,053	9,578	10,731	119,432
30,806	30,301	28,052	26,947	28,449	30,772	348,310
32,333	31,290	30,481	27,833	30,173	31,579	374,616
723	659	592	643	663	651	7,590
733	679	607	659	673	668	7,744
971	868	873	863	798	865	10,197
1,326	1,150	1,244	1,195	1,073	1,191	14,014
1,418	1,318	1,307	1,295	1,221	1,308	15,497
1,769	1,904	1,799	1,588	1,796	1,609	20,448
682	694	888	912	764	883	9,116
833	824	1,138	1,152	917	1,081	11,159
1,401	1,382	1,852	1,896	1,451	1,740	18,331
1,906	2,272	2,529	2,205	1,815	1,998	25,076

## 2 CT・MR・RI検査、放射線治療 月別業務量

区分		月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月
		人数	画像数						
C T 検 査	頭 部	人数	538	600	548	546	568	495	
		画像数	42,710	47,830	48,082	48,550	49,192	40,973	
	そ の 他	人数	2,300	2,634	2,546	2,528	2,552	2,324	
		画像数	373,711	430,357	421,324	403,573	411,740	367,827	
	合 計	人数	2,838	3,234	3,094	3,074	3,120	2,819	
		画像数	416,421	478,187	469,406	452,123	460,932	408,800	
	(本館CT)	人数	2,334	2,663	2,621	2,575	2,568	2,325	
		画像数	375,760	431,275	427,775	415,166	412,115	369,980	
	(救急棟CT)	人数	504	571	473	499	552	494	
		画像数	40,661	46,912	41,631	36,957	48,817	38,820	
Ai		1	1	0	0	1	0		
M R 検 査	頭 部	人数	508	538	545	553	494	507	
		画像数	90,065	97,905	95,685	98,015	86,890	87,655	
	そ の 他	人数	539	630	608	598	653	493	
		画像数	92,285	104,665	90,598	93,675	113,330	78,165	
	合 計	人数	1,047	1,168	1,153	1,151	1,147	1,000	
		画像数	182,350	202,570	186,283	191,690	200,220	165,820	
R I 検 査	体 外 測 定	人数	222	233	217	270	219	198	
		画像数	2,022	1935	1892	2477	1650	1741	
	(SPECT)	人数	133	131	129	169	112	119	
	(全身)	人数	68	67	68	71	74	59	
	(SPECT-CT)	人数	32	49	35	44	45	39	
	(治療)	人数	0	8	4	5	7	1	
放 射 線 治 療	高エネルギーX線	人数	860	920	922	931	1,043	790	
		照射数	3,526	3,979	3,807	3,326	4,132	2,935	
	電 子 線	人数	9	11	2	1	11	12	
		照射数	9	11	2	1	11	12	
	腔内照射・その他	人数	1	2	2	2	1	5	
		照射数	0	0	0	0	0	0	
	全 身 照 射	人数	3	2	2	1	3	1	
		照射数	18	10	16	2	6	8	
	治 療 計 画	人数	44	53	45	48	50	39	
		画像数	44	53	45	48	50	39	
合 計	人数	917	988	973	983	1,108	847		
	照射数	3,597	4,053	3,870	3,377	4,199	2,994		
(IMRT)	人数	239	247	248	285	239	207		

(平成30年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
566	548	618	612	550	642	6,831
52,460	42,655	48,660	48,325	48,085	54,625	572,147
2,703	2,691	2,455	2,643	2,546	2,662	30,584
434,074	439,762	396,656	415,507	407,682	427,625	4,929,838
3,269	3,239	3,073	3,255	3,096	3,304	37,415
486,534	482,417	445,316	463,832	455,767	482,250	5,501,985
2,774	2,729	2,468	2,626	2,611	2,721	31,015
445,790	439,040	399,570	417,470	422,040	437,845	4,993,826
495	510	605	629	485	583	6,400
40,744	43,377	45,746	46,362	33,727	44,405	508,159
2	3	0	2	1	1	12
562	528	485	488	514	579	6,301
98,710	92,620	81,995	87,725	90,040	102,215	1,109,520
647	626	561	564	546	570	7,035
106,120	117,395	88,605	93,600	100,445	99,630	1,178,513
1,209	1,154	1,046	1,052	1,060	1,149	13,336
204,830	210,015	170,600	181,325	190,485	201,845	2,288,033
224	198	206	185	209	240	2,621
1938	1804	1769	1609	1785	1987	22,609
130	120	114	98	119	130	1,504
66	58	64	63	63	75	796
39	35	36	42	46	39	481
5	3	6	2	8	12	61
910	958	850	819	726	826	10,555
3,520	3,730	3,479	3,646	3,029	3,145	42,254
43	15	27	2	31	16	180
43	17	28	2	47	16	199
3	9	3	3	0	5	36
0	0	0	0	0	0	0
3	3	0	2	1	2	23
14	18	0	10	8	16	126
49	50	40	44	36	48	546
49	50	40	44	36	48	546
1,008	1,035	920	870	794	897	11,340
3,626	3,815	3,547	3,702	3,120	3,225	43,125
292	262	212	186	195	288	2,900

## 13 手術部

【 本館他手術は本館手術室、ハイブリッド室および出張麻酔で施行した本館での手術件数を示す。各診療科外来で施行した手術は含まない。 】

### 1 診療科別・センター別・月別手術件数及び緊急手術件数

	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	中央手術		本館他手術	小計	中央手術		本館他手術	小計	中央手術		本館他手術	小計	中央手術		本館他手術	小計	中央手術		本館他手術	小計	中央手術		本館他手術	小計
	定時・臨時	緊急			定時・臨時	緊急			定時・臨時	緊急			定時・臨時	緊急			定時・臨時	緊急			定時・臨時	緊急		
高度救命救急センター	16	11	0	27	25	12	0	37	20	6	0	26	16	14	0	30	24	13	0	37	15	14	1	30
総合周産期母子医療センター	20	9	0	29	13	21	0	34	20	18	0	38	22	13	0	35	27	14	1	42	13	15	0	28
リウマチ膠原病センター	10	0	0	10	6	0	0	6	6	0	0	6	11	0	0	11	10	0	0	10	10	1	0	11
精神医療センター	11	0	0	11	10	0	0	10	6	0	0	6	15	0	0	15	14	0	0	14	10	0	0	10
心臓血管センター	18	16	11	45	12	7	10	29	18	9	12	39	18	8	15	41	17	12	9	38	12	10	7	29
消化器病センター	53	5	6	64	63	4	6	73	57	7	2	66	52	4	1	57	64	6	2	72	51	5	4	60
炎症性腸疾患(IBD)センター	9	1	0	10	6	2	2	10	8	0	0	8	9	2	1	12	9	1	2	12	6	2	0	8
血液内科	3	0	0	3	2	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0
呼吸器病センター	16	0	0	16	9	0	0	9	18	0	0	18	15	0	0	15	19	0	0	19	7	0	0	7
腎臓・高血圧内科	4	1	4	9	6	0	4	10	3	0	1	4	6	0	5	11	4	0	1	5	3	0	3	6
乳腺・甲状腺外科	31	0	3	34	30	0	4	34	30	0	2	32	27	0	1	28	37	0	0	37	27	0	1	28
生殖医療センター	1	0	22	23	1	0	19	20	1	0	36	37	1	0	23	24	4	0	29	33	1	0	16	17
整形外科	57	2	2	61	38	4	3	45	48	0	5	53	52	7	3	62	57	1	0	58	41	2	1	44
皮膚科	1	0	12	13	1	0	14	15	1	0	13	14	2	0	12	14	2	1	15	18	2	0	8	10
泌尿器・腎移植科	33	1	0	34	31	5	0	36	36	4	1	41	38	2	0	40	35	2	0	37	31	2	2	35
婦人科	51	2	0	53	47	1	0	48	49	1	1	51	49	3	0	52	59	2	0	61	47	1	0	48
眼科	10	0	108	118	0	0	176	176	5	0	144	149	0	0	139	139	1	0	168	169	0	0	107	107
耳鼻咽喉科	39	0	0	39	35	1	3	39	33	0	6	39	36	2	3	41	34	0	2	36	35	3	1	39
歯科・口腔外科・矯正歯科	26	0	0	26	30	0	0	30	26	0	0	26	22	0	0	22	33	0	0	33	27	0	0	27
脳神経外科	13	3	0	16	15	8	1	24	15	2	1	18	15	2	0	17	12	2	1	15	11	6	0	17
形成外科	20	0	26	46	29	3	25	57	32	0	24	56	31	1	24	56	37	0	28	65	29	0	14	43
神経内科	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
小児総合医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	1	1	0	2	1	0	0	1
小児総合医療センター	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	443	51	194	688	410	68	267	745	434	47	248	729	441	58	227	726	501	55	258	814	379	61	169	609

### 2 年度別手術件数

年度(平成)	本館等手術	中央手術	総手術数	麻酔科管理件数
30年度	2,611	6,087	8,698	6,025
29年度	2,683	5,885	8,568	5,799
28年度	2,351	5,557	7,908	5,357
27年度	2,107	5,793	7,900	5,462
26年度	1,509	6,116	7,625	5,287
25年度	1,489	6,166	7,655	5,216
24年度	1,315	6,026	7,341	4,892
23年度	1,360	5,783	7,143	4,926
22年度	1,371	5,646	7,017	4,846

(平成30年度実績)

10月				11月				12月				1月				2月				3月				合計			
中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計	中央手術 定時・ 臨時	緊 急	本 館 他 手 術	小 計
16	15	0	31	23	13	0	36	15	19	0	34	34	17	0	51	25	12	0	37	26	6	0	32	255	152	1	408
17	17	0	34	10	18	0	28	10	17	0	27	25	24	0	49	26	18	0	44	25	17	0	42	228	201	1	430
10	1	0	11	8	0	0	8	10	0	0	10	14	0	0	14	7	0	0	7	7	0	0	7	109	2	0	111
19	0	0	19	19	0	0	19	22	0	0	22	9	0	0	9	2	0	0	2	9	0	0	9	146	0	0	146
16	9	10	35	14	12	9	35	13	17	5	35	16	12	6	34	14	12	3	29	20	8	5	33	188	132	102	422
64	8	1	73	60	11	0	71	47	5	1	53	57	8	0	65	62	6	1	69	64	8	1	73	694	77	25	796
11	0	0	11	11	4	0	15	3	1	0	4	6	1	0	7	7	1	0	8	8	0	5	13	93	15	10	118
1	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	14	0	0	14
16	1	0	17	17	0	0	17	16	2	2	20	13	1	0	14	17	0	0	17	18	0	0	18	181	4	2	187
4	0	4	8	5	0	3	8	3	0	5	8	4	1	2	7	1	0	3	4	1	7	0	8	44	9	35	88
37	0	1	38	32	2	0	34	31	0	2	33	28	0	0	28	26	0	2	28	34	2	2	38	370	4	18	392
1	0	27	28	0	0	20	20	0	0	21	21	1	0	17	18	0	0	24	24	0	0	32	32	11	0	286	297
51	3	1	55	56	2	2	60	47	4	2	53	51	2	1	54	49	0	0	49	47	5	1	53	594	32	21	647
2	0	12	14	1	0	11	12	4	0	10	14	2	0	10	12	5	0	10	15	4	14	0	18	27	15	127	169
30	1	0	31	36	3	0	39	38	4	0	42	34	3	0	37	36	4	0	40	41	4	1	46	419	35	4	458
61	1	0	62	52	2	1	55	51	3	0	54	53	3	0	56	44	2	1	47	42	3	0	45	605	24	3	632
1	0	151	152	0	0	179	179	11	1	115	127	0	0	153	153	0	0	114	114	0	0	114	114	28	1	1,668	1,697
37	0	1	38	31	1	3	35	34	5	1	40	26	1	2	29	34	3	3	40	32	1	2	35	406	17	27	450
25	0	0	25	28	0	0	28	21	0	0	21	24	0	0	24	27	0	0	27	26	0	0	26	315	0	0	315
13	3	3	19	16	6	1	23	14	5	1	20	13	5	0	18	17	2	0	19	15	4	2	21	169	48	10	227
31	2	25	58	33	0	24	57	32	0	18	50	27	0	27	54	28	32	0	60	39	3	27	69	368	41	262	671
0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	4	1	0	2	3	1	0	0	1	0	0	0	0	6	0	9	15
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	6
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
463	61	236	760	454	74	254	782	424	83	185	692	440	78	220	738	430	92	161	683	458	82	192	732	5,277	810	2,611	8,698

年度(平成)	本館等手術	中央手術	総手術数	麻酔科管理件数
21年度	1,416	5,631	7,047	4,859
20年度	1,279	5,648	6,927	4,819
19年度	958	5,703	6,661	4,765
18年度	747	5,454	6,201	4,209
17年度	755	5,279	6,034	4,315
16年度	654	4,979	5,633	4,049
15年度	766	5,878	6,644	4,103
14年度	719	4,593	5,312	3,867

## 14 病理診断科・病理部

月別検査件数(平成30年度)

(単位:件)

	組織診断	迅速診断	細胞診断	電子顕微鏡	免疫/蛍光	病理解剖体数 (保険適用外)	合計 (保険適用)	合計 (保険適用外 含む)
4月	1,000	37	633	12	248	2	1,930	1,932
5月	1,099	43	699	14	276	0	2,131	2,131
6月	1,037	44	685	10	268	1	2,044	2,045
7月	1,071	47	669	20	271	1	2,078	2,079
8月	1,111	50	676	15	250	0	2,102	2,102
9月	930	35	553	13	218	0	1,749	1,749
10月	1,165	54	718	12	288	1	2,237	2,238
11月	1,185	48	680	19	291	2	2,223	2,225
12月	1,033	52	648	15	249	0	1,997	1,997
1月	985	44	613	13	243	2	1,898	1,900
2月	1,067	42	619	18	265	2	2,011	2,013
3月	1,113	48	660	15	253	1	2,089	2,090
合計	12,796	544	7,853	176	3,120	12	24,489	24,501



# 15 輸 血 部

## 1 検査実績（平成30年度）

項目	血液型検査 ABO・RhD	血液型型型及び D陰性確認試験	その他の 血液型	不規則抗体 スクリーニング*	間接クームス 検査	直接クームス 検査	O型製剤 抗原チェック
件数	22,730	48	207	9,551	1,244	157	2,665

項目	交差適合試験 (本数)	抗体同定 (件数)	解離試験 (件数)	血小板 抗体検査	外注HLA 検査	赤血球液 分割	濃厚血小板 分割
件数	10,057	408	20	2	129	79	3

## 2 血液製剤準備量（平成30年度）

項目	赤血球液 RBC-LR	新鮮凍結血漿 FFP-LR	濃厚血小板 PC-LR	濃厚血小板HLA PC-HLA-LR	洗浄血小板 WPC-LR	アルブミン 5%250ml	アルブミン 25%50ml
準備単位数	20,061	12,149	24,010	1,340	1,050	-	-
使用単位数	14,905	8,491	23,900	1,330	1,050	1,246(本)	1,342(本)
C/T比	1.35	1.43	1.00	1.01	1.00	-	-

## 3 時間外稼働数（平成30年度）

赤血球液		新鮮凍結血漿		濃厚血小板		アルブミン	血液型
件数	単位数	件数	単位数	件数	単位数	本数	件数
1,577	7,470	762	5,820	665	8,330	580	1,750

## 4 照射

輸血製剤
本数
5,340

## 5 自己血液

貯血式自己血	術中自己血
採血 1,677単位	回収式 320件
使用 1,610単位	使用 161件

## 6 移植関連

ABO抗体価	骨髄濃縮	幹細胞保存	臍帯血保管
46件	8件	33件	7件

## 7 自己血液及びT & S件数（平成30年度）

	救急 セ	母子 セ	リ膠 セ	心臓 セ	消化 セ	IBD セ	呼吸 セ	血液 内科	生殖 セ	乳腺 甲状	整形 外科	泌尿 腎移	婦人 科	耳鼻 咽喉	齒科 口腔	脳外 科	形成 外科	合計
自己血-1			4					2			3							9
未使用																		0
自己血-2		19	34	76				20			385		63		167		70	834
未使用		4	1	6				1			3		13		1		0	29
T&S件数	24	213	15	27	129	25	176	257		2	172	141	385	14	2	98	9	1,689
出庫件数	2	5	2	2	21	2	5	181		1	17	8	16	2	0	3	3	270
出庫単位数	8	20	8	8	50	8	12	362		2	58	24	52	8	0	8	8	636

※T&S(タイプアンドスクリーン):血液型不規則抗体スクリーニング法

## 8 各科別血液製剤使用率

		救急 セ	母子 セ	リ膠 セ	精神 セ	心臓 セ	消化 セ	IBD セ	血内	呼吸 セ	腎内	内分 糖尿
RBC-LR	使用単位数	2,151	493	110	10	2,830	1,372	274	3,560	208	228	8
	準備単位数	3,487	731	110	10	4,158	1,520	384	3,606	240	232	12
	準備本数	1,744	390	55	5	2,079	760	192	1,803	120	116	6
	件数	625	197	44	3	820	526	89	1,763	99	102	2
	廃棄単位数	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0
	C/T比	1.62	1.48	1.00	1.00	1.47	1.11	1.40	1.01	1.15	1.02	1.50
FFP-LR	使用単位数	2,052	284	736		1,948	184	54	324	4	34	
	準備単位数	2,894	488	746		2,974	216	90	336	18	40	
	準備本数	1,447	245	195		1,482	108	45	137	9	14	
	件数	415	88	34		423	55	16	80	2	4	
	廃棄単位数	14	18	0		6	2	6	2	0	0	
	C/T比	1.41	1.72	1.01		1.53	1.17	1.67	1.04	4.50	1.18	
PC-LR	使用単位数	1,760	150	405		2,020	250	10	16,485	660	70	
	準備単位数	1,760	150	405		2,070	250	10	16,525	680	70	
	準備本数	124	11	26		140	21	1	1,644	55	7	
	件数	105	11	23		117	21	1	1,643	52	7	
	廃棄単位数	0	0	0		0	0	0	10	0	0	
	C/T比	1.00	1.00	1.00		1.02	1.00	1.00	1.00	1.03	1.00	
PC-HLA-LR	使用単位数								1,330			
	準備単位数								1,340			
	準備本数								133			
	件数								133			
	廃棄単位数								0			
	C/T比								1.01			
WPC-LR	使用単位数								1,050			
	準備単位数								1,050			
	準備本数								105			
	件数								105			
	廃棄単位数								0			
	C/T比								1.00			
PB(本)	末梢血幹細胞								31			
BM(本)	骨髄幹細胞								14			
CB(本)	臍帯血幹細胞								7			
DLI(本)	ドナーリンパ球								3			
FFP/RBC	FFP比	0.95	0.58	6.69		0.69	0.13	0.20	0.09	0.02	0.15	
Alb/RBC	Alb比	1.84	0.07	0.38		0.20	1.16	1.34	0.07		1.02	
アルブミン 5%250ml (本)		517	6			100	45	16	2		36	
アルブミン 25%50ml (本)		432	2	10		39	334	72	60		20	

(平成30年度)

神内	小児 セ	乳線 甲状	整外	皮膚	泌尿 腎移	婦人	耳鼻 咽喉	歯 齒外 矯齒	脳外	形外	生殖 セ	麻酔	合計
32	21	106	516	14	376	280	28	14	22	32		2,220	14,905
34	23	106	686	18	408	318	28	14	52	44		3,840	20,061
17	13	53	343	9	204	159	14	7	26	22		1,920	10,057
13	12	28	206	6	135	106	10	6	13	13		487	5,305
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		2	6
1.06	1.10	1.00	1.33	1.29	1.09	1.14	1.00	1.00	2.36	1.38		1.73	1.35
49	42	4	42	32	270	12			20	4		2,396	8,491
57	48	4	68	32	282	22			32	6		3,796	12,149
17	24	2	34	10	77	11			16	3		1,894	5,770
7	8	1	16	3	18	3			7	1		440	1,621
0	0	0	0	0	4	0			0	0		8	60
1.16	1.14	1.00	1.62	1.00	1.04	1.83			1.60	1.50		1.58	1.43
15	50	20	110		230	70	20	90	10			1,475	23,900
15	50	20	110		230	70	20	90	10			1,475	24,010
1	5	2	7		19	6	2	7	1			96	2,175
1	5	2	6		17	6	2	6	1			79	2,105
0	0	0	0		0	0	0	0	0			0	10
1.00	1.00	1.00	1.00		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			1.00	1.00
													1,330
													1,340
													133
													133
													0
													1.01
													1,050
													1,050
													105
													105
													0
													1
													31
													14
													7
													3
1.53	2.00	0.04	0.08	2.29	0.72	0.04			0.91	0.13		1.08	0.57
20.33	80.42	0.39	0.01	8.94	0.50	0.16						0.45	0.72
156	51		1	30	45	2						239	1,246
	354	10				9							1,342

# 16 薬 剤 部

## 1 処方箋統計

取扱日数 外来(日) : 244 入院(日) : 365

院内処方箋		年間	1日平均	
調剤	枚数	入院	134,878	370
		外来	6,035	25
		計	140,913	394
	件数	入院	242,680	665
		外来	12,070	49
		計	254,750	714
	剤数	入院	1,383,515	3,790
		外来	200,565	822
		計	1,584,080	4,612
注射	枚数	入院	194,568	533
		外来	-	-
		計	194,568	533
	件数	入院	207,885	570
		外来	-	-
		計	207,885	570
	剤数	入院	377,502	1,034
		外来	-	-
		計	377,502	1,034

院外処方箋	発行枚数(年間)	1日平均	発行率
	198,465	813	97.05%

調剤数算定方式	文部科学省方式
注射薬払出方式	個人別セット、定数配置、請求伝票

## 2 麻薬処方箋枚数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
内・外用剤	314	341	339	351	367	211
注射剤	1,464	1,584	1,726	1,746	2,117	1,725

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内・外用剤	303	247	260	196	235	199	3,363
注射剤	1,821	1,775	1,796	2,076	1,836	2,006	21,672

### 3 無菌製剤処理料算定件数

	入院	外来	合計
処理料1(閉鎖式)	93 件	353 件	446 件
処理料1(その他)	3,676 件	7,805 件	11,481 件
処理料2	2,132 件	1 件	2,133 件

### 4 TDM実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実施件数	75	126	98	121	106	90

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施件数	135	88	145	141	102	136	1,363

### 5 薬剤部取扱品目数

内用剤	656 件
外用剤	283 件
注射剤	622 件
合計	1,561 件

### 6 薬剤管理指導料算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
指導料1(380)	166	127	126	119	142	95
指導料2(325)	124	122	105	103	108	75
麻薬加算(50)	0	0	0	0	0	0
退院時(90)	5	1	0	5	5	4
保険点数合計	103,830	88,000	82,005	79,145	89,510	60,835

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
指導料1(380)	137	100	96	110	99	116	1,433	件
指導料2(325)	114	91	78	68	85	70	1,143	件
麻薬加算(50)	0	0	1	4	3	3	11	件
退院時(90)	4	7	7	2	3	1	44	件
保険点数合計	89,470	68,205	62,510	64,280	65,665	67,070	920,525	

指導料1：特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2：指導料1以外の患者

## 7 院内製剤

区分	取扱品目	調製件数
内用剤	2 品目	38 件
外用剤	51 品目	6,780 件
注射剤	6 品目	15 件
試薬	0 品目	0 件
その他	7 品目	382 件
合計	66 品目	7,215 件

## 8 実習生等受入実績

### (1) 薬学部学生(病院実務実習)

受入期間	11 週間
受入人数(延べ)	15 名

## 9 専門薬剤師等認定取得状況

資格等の名称	人数
日本医療薬学会 がん専門薬剤師	1 名
日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師	3 名
日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師	3 名
日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師	2 名
日本腎臓病薬物療法学会 腎臓病薬物療法認定薬剤師	2 名
日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士	1 名
日本静脈経腸栄養学会 NST専門療法士(薬剤師)	2 名
日本褥瘡学会 日本褥瘡学会認定師(薬剤師)	1 名
日本高血圧学会 日本循環器病予防学会 日本動脈硬化学会 高血圧・循環器病予防療養指導士	3 名
日本腎臓病協会 腎臓病療養指導士	2 名
日本医療情報学会 医療情報技師	1 名
日本臨床薬理学会 認定CRC	1 名
日本薬剤師研修センター 漢方薬・生薬認定薬剤師	1 名
小児薬物療法認定薬剤師	2 名
研修認定薬剤師	23 名
認定実務実習指導薬剤師	11 名
日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	1 名
感染制御認定薬剤師	1 名
精神科薬物療法認定薬剤師	1 名
病院薬学認定薬剤師	9 名
生涯研修認定薬剤師	1 名
認定指導薬剤師	1 名
日本DMAT隊員	1 名
日本アンチ・ドーピング機構 公認スポーツファーマシスト	1 名

# 17 リハビリテーション部

## 1 理学療法部門・作業療法部門・言語療法部門

### (1) 依頼元科別実施件数

(平成30年度)

入院	理学療法(PT)				作業療法(OT)				言語療法(ST)			
	訓練室	ベッドサイド	合計	構成比(%)	訓練室	ベッドサイド	合計	構成比(%)	訓練室	ベッドサイド	合計	構成比(%)
高度救命救急センター	1,979	4,038	6,017	17.9	1,025	872	1,897	20.1	148	549	697	21.1
総合周産期母子医療センター	0	263	263	0.8	2	9	11	0.1	0	20	20	0.6
リウマチ膠原病センター	1,226	291	1,517	4.5	651	99	750	7.9	89	16	105	3.2
炎症性腸疾患(IBD)センター	121	64	185	0.6	1	0	1	0.0	0	13	13	0.4
精神医療センター	1,159	908	2,067	6.2	584	166	750	7.9	46	106	152	4.6
心臓血管センター	1,758	2,672	4,430	13.2	873	357	1,230	13.0	380	293	673	20.4
消化器病センター	1,580	781	2,361	7.0	75	48	123	1.3	107	81	188	5.7
呼吸器病センター	993	854	1,847	5.5	366	165	531	5.6	196	122	318	9.6
小児総合医療センター	94	560	654	1.9	68	47	115	1.2	7	30	37	1.1
総合診療科	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
血液内科	531	1,184	1,715	5.1	77	15	92	1.0	16	29	45	1.4
腎臓・高血圧内科	651	194	845	2.5	126	50	176	1.9	41	66	107	3.2
内分泌・糖尿病内科	94	15	109	0.3	23	4	27	0.3	6	5	11	0.3
神経内科	1,797	595	2,392	7.1	1,430	473	1,903	20.1	369	284	653	19.8
乳腺・甲状腺外科	113	133	246	0.7	40	42	82	0.9	0	21	21	0.6
整形外科	5,277	560	5,837	17.4	740	50	790	8.4	25	8	33	1.0
皮膚科	204	94	298	0.9	32	4	36	0.4	0	0	0	0.0
泌尿器・腎移植科	268	546	814	2.4	11	49	60	0.6	0	3	3	0.1
婦人科	73	19	92	0.3	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
眼科	0	0	0	0.0	0	1	1	0.0	0	0	0	0.0
耳鼻咽喉科	355	114	469	1.4	152	10	162	1.7	94	5	99	3.0
放射線科	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
歯科・口腔外科・矯正歯科	52	22	74	0.2	16	0	16	0.2	9	7	16	0.5
麻酔科	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
脳神経外科	595	379	974	2.9	445	128	573	6.1	69	34	103	3.1
リハビリテーション科	67	15	82	0.2	6	0	6	0.1	0	0	0	0.0
形成外科	243	63	306	0.9	107	22	129	1.4	0	5	5	0.2
合計	19,230	14,364	33,594	100.0	6,850	2,611	9,461	100.0	1,602	1,697	3,299	100.0

外来	理学療法(PT)	作業療法(OT)	言語療法(ST)
リハビリテーション科	1,522	2,267	99

(2) 診療報酬別実施患者数・単位数

(平成30年度)

入院		理学療法(PT)				作業療法(OT)				言語療法(ST)			
		訓練室	ベッドサイド	外来	総数	訓練室	ベッドサイド	外来	総数	訓練室	ベッドサイド	外来	総数
脳	(患者数)	6,516	6,782	710	14,008	4,620	2,260	616	7,496	1,433	1,626	108	3,167
	(単位数)	9,849	6,972	1,151	17,972	7,073	2,277	900	10,250	1,547	1,626	159	3,332
血	(患者数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(単位数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用	(患者数)	8,832	2,213	636	11,681	1,933	249	1,887	4,069	0	0	0	0
	(単位数)	18,537	2,295	1,023	21,855	3,020	259	2,769	6,048	0	0	0	0
動	(患者数)	1,712	1,970	192	3,874	70	85	0	155	0	0	0	0
	(単位数)	2,402	2,019	382	4,803	94	85	0	179	0	0	0	0
吸	(患者数)	824	2,080	5	2,909	0	0	0	0	0	0	0	0
	(単位数)	1,134	2,239	10	3,383	0	0	0	0	0	0	0	0
心	(患者数)	1,346	1,319	0	2,665	227	17	0	244	169	71	0	240
	(単位数)	1,960	1,356	0	3,316	352	18	0	370	170	72	0	242
血管	(患者数)	1,346	1,319	0	2,665	227	17	0	244	169	71	0	240
	(単位数)	1,960	1,356	0	3,316	352	18	0	370	170	72	0	242
が	(患者数)	1,346	1,319	0	2,665	227	17	0	244	169	71	0	240
	(単位数)	1,960	1,356	0	3,316	352	18	0	370	170	72	0	242
ん	(患者数)	19,230	14,364	1,543	35,137	6,850	2,611	2,503	11,964	1,602	1,697	108	3,407
	(単位数)	33,882	14,881	2,566	51,329	10,539	2,639	3,669	16,847	1,717	1,698	159	3,574
合	(患者数)	19,230	14,364	1,543	35,137	6,850	2,611	2,503	11,964	1,602	1,697	108	3,407
	(単位数)	33,882	14,881	2,566	51,329	10,539	2,639	3,669	16,847	1,717	1,698	159	3,574
計	(患者数)	19,230	14,364	1,543	35,137	6,850	2,611	2,503	11,964	1,602	1,697	108	3,407
	(単位数)	33,882	14,881	2,566	51,329	10,539	2,639	3,669	16,847	1,717	1,698	159	3,574

(3) 摂食機能療法の実施状況

訓練室	ベッドサイド	外来	総数
271件	242件	9件	522件

(4) 糖尿病教育入院実施状況

訓練室
30人

(5) 心臓リハビリテーション実施状況（心臓血管センター内実施）

患者数	単位数
4,311人	5,461単位

※8-1病棟・心臓リハビリテーション室内実施(入院患者対象)。



## 2 耳鼻咽喉科（言語聴覚療法）

診療報酬別区分実績(実施単位数)

(平成30年度)

診療報酬区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患等 リハビリテーション 合計	188	181	180	175	207	173	150	168	150	156	155	198	2,081

診療報酬別区分実績(実施延べ患者数)

(平成30年度)

診療報酬区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(1)摂食機能療法 小計	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	5
(2)聴覚検査 小計	193	183	221	213	222	196	194	170	201	162	174	271	2,400
標準純音聴力検査	99	107	114	114	118	109	124	109	113	106	98	154	1,365
簡易聴力検査(気導)	27	11	10	17	29	16	7	8	15	13	9	27	189
簡易聴力検査(その他)	3	0	0	2	1	0	0	0	1	1	1	1	10
遊戯聴力検査	15	27	33	16	20	27	17	14	17	6	17	20	229
標準語音聴力検査	4	0	1	0	1	1	1	0	5	1	3	4	21
自記オーディオメトリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内耳機能検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中耳機能検査	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	2	0	7
チンパノメトリー	7	9	15	20	13	5	8	9	14	11	11	16	138
耳小骨筋反射検査	4	3	11	7	3	8	6	3	8	2	4	8	67
耳管機能測定装置を用いた 耳管機能測定	6	2	4	8	4	3	1	1	6	2	1	3	41
耳音響放射検査 (その他の場合)	6	1	13	6	4	4	7	4	3	5	5	2	60
聴性定常反応検査 (ASSR)	4	3	2	1	1	2	2	1	2	1	2	0	21
補聴器適合検査(1回目)	4	3	3	2	4	2	6	1	4	0	2	6	37
補聴器適合検査(2回目)	5	7	7	9	17	14	7	9	9	7	4	18	113
耳鳴検査	1	2	3	2	1	1	0	2	1	0	2	5	20
重心動揺計	8	8	3	8	6	3	8	9	3	6	13	7	82
(3)音声機能検査 小計	9	12	5	5	4	6	7	6	7	7	7	11	86
合計(延べ患者数)	395	379	447	433	449	398	395	346	409	331	355	554	4,891

# 18 内 視 鏡 部

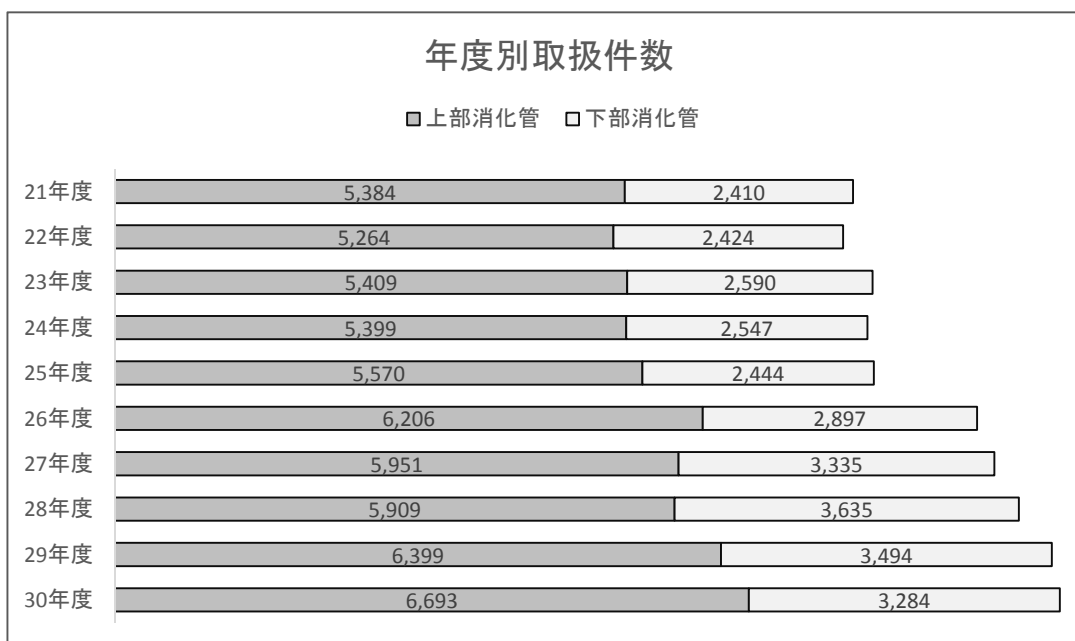
## 内視鏡部取扱件数

(平成30年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 視 鏡 室 取 扱 件 数	上部 消化管	患者数	582	615	612	583	544	485	597	575	505	502	503	590	6,693
	下部 消化管	患者数	273	262	300	277	303	236	310	301	250	246	241	285	3,284
	合計	患者数	855	877	912	860	847	721	907	876	755	748	744	875	9,977

## 年度別取扱件数

年度	上部消化管	下部消化管	合計
30年度	6,693	3,284	9,977
29年度	6,399	3,494	9,893
28年度	5,909	3,635	9,544
27年度	5,951	3,335	9,286
26年度	6,206	2,897	9,103
25年度	5,570	2,444	8,014
24年度	5,399	2,547	7,946
23年度	5,409	2,590	7,999
22年度	5,264	2,424	7,688
21年度	5,384	2,410	7,794



# 19 血液浄化療法部

## 治療別件数

(平成30年度)

診療科	HD 血液透析	ECUM 限外濾過	LCAP 白血球 除去	GCAP 顆粒球 吸着	PE 単純血漿 交換	DFPP 二重膜濾過 血漿交換	IAPP 免疫 吸着	LDL 吸着	エンド キシン 吸着	その他 腹膜透析 酵素補充	診療科 合計
高度救命救急センター	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
リウマチ膠原病センター	144	2	0	0	29	0	0	0	0	0	175
心臓血管センター	674	3	0	0	0	0	0	0	0	0	677
消化器病センター	185	0	0	0	0	0	0	0	0	0	185
炎症性腸疾患(IBD)センター	0	0	7	50	0	0	0	0	0	0	57
血液内科	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
呼吸器病センター	97	1	0	0	0	0	0	0	0	0	98
腎臓・高血圧内科	670	17	0	0	4	0	0	14	0	0	705
内分泌・糖尿病内科	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31
神経内科	104	0	0	0	14	4	10	0	0	0	132
小児総合医療センター	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0	8
乳腺・甲状腺外科	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
整形外科	247	1	0	0	0	0	0	0	0	0	248
皮膚科	49	0	5	4	6	0	0	0	0	0	64
泌尿器・腎移植科	113	3	0	0	5	11	0	0	0	0	132
婦人科	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
眼科	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56
耳鼻咽喉科	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
脳神経外科	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52
形成外科	183	0	0	0	0	0	0	0	0	0	183
その他 (腎臓・高血圧内科外来)	763	0	72	86	0	0	0	0	0	109	1,030
合計	3,478	27	84	140	65	15	10	14	0	109	3,942

※ICU、HCU、CCU他出張透析は含まない

## 20 化学療法部

### 外来化学療法室 診療科別件数

(平成30年度)

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器病センター(内科)	114	123	117	118	122	112	133	118	107	111	111	124	1,410
消化器病センター(外科)	191	215	198	225	236	215	300	243	215	239	195	202	2,674
呼吸器病センター	63	65	62	76	82	72	90	77	76	71	67	81	882
血液内科	90	97	93	92	133	109	129	133	112	104	95	102	1,289
乳腺・甲状腺外科	127	110	136	113	130	101	123	110	101	115	111	100	1,377
泌尿器・腎移植科	24	29	27	21	28	22	25	26	25	32	25	35	319
婦人科	42	49	39	39	36	39	46	44	40	42	22	31	469
耳鼻咽喉科	4	4	10	12	18	13	19	22	18	16	17	22	175
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
月合計	655	692	682	696	785	683	865	773	694	730	646	698	8,599

## 21 緩和ケア部

### 緩和ケアチーム実績 (平成30年度)

#### (1) 診療科別実績

診療科	件数
高度救命救急センター	0
炎症性腸疾患(IBD)センター	2
精神医療センター	0
心臓血管センター	14
消化器病センター	120
呼吸器病センター	55
血液内科	17
乳腺・甲状腺外科	20
整形外科	5
皮膚科	1
泌尿器・腎移植科	65
婦人科	13
耳鼻咽喉科	13
形成外科	1
その他	7
計	333

#### (2) 病棟別実績

病棟	件数
7-1病棟	47
7-2病棟	0
8-1病棟	11
8-2病棟	4
9-1病棟	24
9-2病棟	0
10-1病棟	81
10-2病棟	1
11-1病棟	17
11-2病棟	80
12-1病棟	13
12-2病棟	11
13-1病棟	0
13-2病棟	19
14階病棟	19
救命・後方病棟	1
GHCUCU	5
計	333

## 22 地域連携推進部

### 1 ソーシャルワーカー業務

患者・家族が抱える経済的問題や心理社会的問題、療養上の問題に対して、社会福祉の立場から相談支援や関係機関の調整、社会福祉制度の活用等を行うことで、問題や課題の解消を図る。

#### (1) 個別支援業務

療養生活上の問題や退院後の不安などの様々な問題に対して、面接や電話などによる相談支援を行っている。また、必要に応じて、地域の関係機関や他医療機関との連携を図り、支援を行っている。

< 相談件数 >

ア 相談件数

	新規	継続	総数
平成30年度	2,303	13,791	16,094

イ 援助方法内訳(延べ件数)

援助方法	面接	電話	カンファレンス	文書	訪問	合計
回数	11,971	24,804	2,442	1,122	24	40,363

ウ 援助内容別の相談件数(延べ件数)

	件数	構成比	援助内容
転院調整	7,882	49.0%	回復期リハビリ、長期療養、ターミナルケアの目的に関する転院調整など
療養上の問題	2,372	14.7%	療養上の環境調整、医療通訳(MICかながわ)派遣の調整など
在宅調整	2,131	13.2%	介護保険や障害者自立支援法における在宅サービス導入調整など
経済問題	1,298	8.1%	医療費、生活費など経済的な相談、障害者手帳などの申請、制度利用など
入院相談	670	4.2%	当院への入院に関する問合せ、精神科入院相談など
人権擁護問題	621	3.9%	児童虐待、高齢者虐待、障害者虐待およびDV被害者などの相談支援など
受診相談	619	3.8%	関係機関や患者・家族からの受診に関する相談調整など
日常生活問題	312	1.9%	入院生活上に発生する諸問題(必要物品の調整や手続き代行)など
家族問題	117	0.7%	家族状況の把握、家族関係の調整、家族の介護や育児等に関する相談など
就労問題	28	0.2%	地域作業所、ハローワークなどへの就労に関する相談、復職に関する相談など
心理的相談	25	0.2%	病気や障害の受容に関する心理的支援、家族への心理的支援など
教育問題	19	0.1%	就学および復学などに伴う教育機関や児童相談所との連絡調整など
住宅問題	0	0.0%	住所不定等により退院先が無いなど、住居確保が必要な相談など
計	16,094	100.0%	

エ 診療科別の相談件数

診療科	件数	構成比
精神医療センター	3,395	21.1%
高度救命救急センター	2,191	13.6%
心臓血管センター	1,633	10.1%
神経内科	1,410	8.8%
呼吸器病センター	1,230	7.6%
総合周産期母子医療センター	1,131	7.0%
整形外科	955	5.9%
消化器病センター	852	5.3%
脳神経外科	491	3.1%
泌尿器・腎移植科	486	3.0%
リウマチ膠原病センター	388	2.4%
耳鼻咽喉科	376	2.3%
小児総合医療センター	360	2.2%
小計	14,898	92.6%

診療科	件数	構成比
婦人科	224	1.4%
腎臓・高血圧内科	211	1.3%
血液内科	164	1.0%
炎症性腸疾患(IBD)センター	142	0.9%
形成外科	123	0.8%
内分泌・糖尿内科	95	0.6%
皮膚科	60	0.4%
乳腺・甲状腺外科	56	0.3%
眼科	40	0.2%
リハビリテーション科	40	0.2%
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	0.0%
生殖医療センター	2	0.0%
その他	33	0.2%
合計	16,094	100.0%

オ ソーシャルワーカーによる退院支援患者数(実人数)

転帰	患者数	構成比
自宅退院 ※介護保険等の在宅療養	201	24.5%
他院へ転院 ※療養、リハビリ、緩和ケアの転院調整	536	65.4%
施設入所(児童)	7	3.9%
施設入所(障害)	3	
施設入所(高齢)	22	
死亡退院 ※調整中の死亡退院	51	6.2%
計	820	100.0%

\*平成30年4月1日～平成31年3月31日に、MSWが退院支援に介入した患者数

## (2) 地域貢献及び関連業務

### ア 院外会議・連絡会への参加

<在宅医療・地域医療>

- ◆南区在宅療養支援ネットワーク会
- ◆南区医師会在宅医療拠点／在宅医療相談室事例検討会

<権利擁護>

- ◆横浜市児童虐待防止医療ネットワーク
- ◆南区高齢者虐待防止事業連絡会

- ◆横浜市における犯罪被害者等の連携支援体制事業 実務者検討会

<精神医療>

- ◆神奈川県精神科身体合併症救急会議
- ◆南区自立支援協議会精神部会

- ◆精神科病院事務長・医事担当者会議

<その他>

- ◆南区子育て連絡会
- ◆神奈川県難病医療連絡協議会

- ◆連携医療機関連絡会
- ◆神奈川県精神医療連絡会

- ◆子ども家庭支援課へのハイリスク妊産婦連携指導カンファの調整(南区・中区・磯子区)

- ◆横浜市重症心身障害児者メディカルショートステイ実務者会議

- ◆神奈川県大学病院ソーシャルワーカー連絡会

### イ 研修・学会等への参加

<研修>

- ◆児童虐待対応研修
- ◆テーマ別研修「配偶者間暴力をめぐって」

- ◆若者相談支援スキルアップ研修
- ◆摂食障害看護研修

- ◆よこはま自殺対策基礎研修
- ◆依存症セミナー

- ◆薬物相談研修
- ◆南区自立支援協議会スキルアップ研修

- ◆済生会神奈川県病院緩和ケアの集い
- ◆ベーシックカレッジ「会計経理基礎」

- ◆ステップアップカレッジ
- ◆ロジカルシンキング研修

- ◆office 研修(中級)
- ◆中堅職員キャリアデザイン研修

- ◆外国人患者受け入れ対策勉強会
- ◆外国人患者受け入れ医療機関コーディネーター研修

- ◆神奈川県医療ソーシャルワーカー協会新人研修

- ◆南区在宅療養支援ネットワーク会勉強会(グループウェアについて)

- ◆磯子区地域包括支援センター社会福祉連絡会

- ◆YRS地域リハビリテーション関係機関連絡会

- ◆横浜市在宅療養移行支援事業「退院支援職員向け研修」

- ◆横浜市メディカルショートステイ医療従事者研修

<学会>

- ◆日本医療社会福祉協会全国大会
- ◆日本精神保健福祉士協会全国大会

- ◆日本こども虐待医学会
- ◆全国自治体病院学会

### ウ 研修講師・発表

<研修講師>

- ◆市民公開講座「脳卒中最前線」講師

- ◆研修医対象ランチョンセミナー「地域医療連携について」

## エ 地域貢献・社会貢献

<社会福祉士実習生受入れ>

◆立教大学（1名 9月18日～9月28日）

<その他>

◆薬剤部実習生へのレクチャー

◆リレーフォーライフ

◆がん相談特設窓口

◆立教大学実習生報告会

◆がんサロン運営参画

◆神奈川県医療ソーシャルワーカー協会 理事活動

## オ 院内の各種委員会・会議・勉強会等への参加

◆精神科行動制限最小化委員会

◆がん相談支援センター運営会議

◆地域がん医療連携研修会

◆クロザリル勉強会

◆摂食障害家族会

◆mECT勉強会

◆強迫性障害勉強会

◆認知症看護勉強会

◆精神医療センター院内自殺一次予防研修

◆病院情報システム更新に伴う院内ワーキング

◆GICU・GHCU病棟勉強会「退院支援について」

◆患者人権擁護委員会（子どもを守る会／成人を守る会）※事務局

◆リハビリテーション科・ペインクリニック合同カンファレンス

◆緩和ケア委員会

◆キャンサーボード

◆在宅移行支援委員会

◆摂食障害ワーキンググループ

◆精神薬剤勉強会

◆依存症勉強会

◆発達障害勉強会

◆自殺対策三次予防研修

◆火災避難訓練

◆地域医療連携研修会「ACPについて」



## 2 共同利用制度登録・利用状況

共同利用制度…病院の施設又は医療設備を、地域の医療従事者の診療、研究又は研修のために開放し、共同で利用する制度です。

### 共同利用制度登録状況(平成30年度)

(平成31年3月31日現在)

		南区	西区	中区	港南区	磯子区	金沢区	栄区	他区	計
医科	診療所数	60	28	64	34	31	14	4	31	266
	医師数	87	42	94	40	39	21	4	42	369
歯科	診療所数	19	7	21	8	12	8	2	4	81
	歯科医師数	27	14	24	9	17	9	2	4	106
薬局	薬局数	19	2	19	5	2	0	1	1	49

上記は共同利用制度に登録している医療機関、登録医の実績です。

### 共同利用制度利用状況(平成30年度)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
CT	5	9	11	9	8	6	8	7	6	5	11	10	95	7.9
MR	0	0	1	2	1	0	3	3	1	2	2	1	16	1.3
RI	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.2
その他	1	1	1	4	3	2	3	2	0	2	3	1	23	1.9
計	6	10	14	15	12	8	14	12	8	9	16	12	136	11.3

上記は共同利用制度の登録医からの依頼により実施したCT等の検査実績です。

## 3 セカンドオピニオン実績(平成30年度)

診療科	件数
消化器病センター	20
形成外科	13
乳腺・甲状腺外科	12
炎症性腸疾患(IBD)センター	7
心臓血管センター	7
婦人科	7
泌尿器・腎移植科	6
神経内科	5
麻酔科(ペインクリニック)	4
血液内科	3
整形外科	3
脳神経外科	3
呼吸器病センター	2
耳鼻咽喉科	2
精神医療センター	2
リウマチ・膠原病センター	1
歯科・口腔外科・矯正歯科	1
生殖医療センター	1
合計	99

## 4 もの忘れ外来実績(平成30年度)

診療科	件数
神経内科	43
合計	43

## 5 小児禁煙外来実績(平成30年度)

診療科	件数
小児総合医療センター	3
合計	3

## 6 入退院支援看護師の活動実績（平成30年度）

※平成28年6月に本館1階入院センターを開設し、平成29年6月本館3階の地域連携推進部に「入退院支援センター」として移設した。入退院支援センターは、一部診療科を除くほぼ全ての診療科に対応している。入院前から退院支援が必要な患者のスクリーニングを実施し、退院支援看護師や専門・認定看護師および医療ソーシャルワーカーと連携しながら、入院後早期の退院支援に繋げている。

### (1) 入院センター診療科別対応件数

診療科	患者数	構成比
消化器病センター	1,462人	18.6%
神経内科	226人	2.9%
呼吸器病センター	393人	5.0%
総合周産期母子医療センター *	0人	0.0%
小児総合医療センター *	0人	0.0%
泌尿器科・腎移植科	601人	7.6%
乳腺甲状腺外科	315人	4.0%
心臓血管センター	666人	8.5%
耳鼻咽喉科	387人	4.9%
皮膚科	215人	2.7%
歯科・口腔外科・矯正歯科	427人	5.4%
整形外科	473人	6.0%

診療科	患者数	構成比
リウマチ膠原病センター	100人	1.3%
精神医療センター *	0人	0.0%
血液内科	82人	1.0%
形成外科	271人	3.4%
高度救命救急センター	10人	0.1%
内分泌・糖尿病内科	284人	3.6%
婦人科	521人	6.6%
脳神経外科	205人	2.6%
炎症性腸疾患センター	136人	1.7%
腎臓・高血圧内科	154人	2.0%
眼科	942人	12.0%
合計	7,870人	100%

\* 入院センター対応未実施

### (2) 退院支援診療科別対応件数

診療科	患者数	構成比
消化器病センター	749人	30.6%
神経内科	135人	5.5%
呼吸器病センター	219人	8.9%
総合周産期母子医療センター	76人	3.1%
小児総合医療センター	140人	5.7%
泌尿器科・腎移植科	167人	6.8%
乳腺甲状腺外科	81人	3.3%
心臓血管センター	150人	6.1%
耳鼻咽喉科	60人	2.5%
皮膚科	29人	1.2%
歯科・口腔外科・矯正歯科	17人	0.7%
整形外科	149人	6.1%

診療科	患者数	構成比
リウマチ膠原病センター	54人	2.2%
精神医療センター	0人	0.0%
血液内科	75人	3.1%
形成外科	46人	1.9%
高度救命救急センター	31人	1.3%
内分泌・糖尿病内科	46人	1.9%
婦人科	42人	1.7%
脳神経外科	27人	1.1%
炎症性腸疾患センター	13人	0.5%
腎臓・高血圧内科	94人	3.8%
眼科	48人	2.0%
合計	2,448人	100%

### (3) 主な転帰先件数

転帰	患者数	構成比
在宅	2,169件	88.6%
施設(高齢者)	31件	1.3%
施設(小児)	2件	0.1%
転院	174件	7.1%
その他	72件	2.9%
合計	2,448件	100%

## 7 地域医療連携研修会 実績（各診療科）

(平成30年度)

	日時	テーマ	講師	参加人数
第1回	5/9 (水) 19:30～21:10	南横浜整形外科病診連携会 症例検討会	整形外科部長・診療教授 三ツ木 直人 リウマチ膠原病センター部長・准教授 持田 勇一等	48人 (院内15人、院外33人)
第2回	5/17 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	56人 (院内6人、院外50人)
第3回	5/23(水) 18:20～20:00	感染症フォーラム 【特別講演】 「抗菌薬はじめの一步 2018」	国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター 教授 矢野 晴美 先生	71人 (院内49人、院外22人)
第4回	5/23(水) 19:15～20:30	南横浜産婦人科病診連携会 【特別講演】 (1) 「子宮頸部および内膜細胞診異常の取り扱い」 (2) 「これからの病診連携のあり方について」	(1) 婦人科 古賀 絵里 (2) 副病院長 榊原 秀也	23人 (院内9人、院外14人)
第5回	6/14 (木) 18:50～20:20	消化器病センター地域医療連携研修会 内容:「消化器癌治療の最先端」 【一般演題】 「肝細胞癌合併肝硬変症例におけるレミッチの使用経験」 【特別講演】 「上部消化器癌の治療 一歩んできた道、歩む道」	消化器病センター担当部長 沼田 和司 鹿児島大学大学院 消化器・乳腺甲状腺外科 教授 夏越 祥次 先生	42人 (院内23人、院外19人)
第6回	6/20 (水) 18:15～19:15	CPC (臨床病理検討会) 【演題】「急性骨髄性白血病に対する同種移植後に出血性膀胱炎をきたした一例」	血液内科 宮下 和甫 放射線部 青木 亮 病理診断科 大谷 方子	47人 (院内46人、院外1人)
第7回	6/21 (木) 19:15～21:00	ベイエリアハートセミナー 【ケースカンファランス】2演題 【ショートレクチャー】 「高齢者大動脈弁狭窄症患者治療の革命 -カテーテル大動脈弁置換術-」	心臓血管センター 准教授 日比 潔	32人 (院内14人、院外18人)
第8回	6/26 (火) 19:00～20:15	第1回地域がん医療連携研修会 【テーマ】「その人らしい'生'を支えるための意志決定支援 ～Advance Care Planning (ACP)について知ろう～」	北里大学病院 集学的がん診療センター がん相談支援室 がん看護専門看護師 児玉 美由紀 先生	54人 (院内24人、院外30人)
第9回	7/4 (水) 19:30～21:05	呼吸器病センター 地域医療連携研修会 【一般演題】 「重症喘息治療の新規治療と当院治療例のご紹介」 【特別講演】 「ガイドラインに基づいた新たなCOPD薬物治療 ～LAMA/LABA配合剤をいかに役立てるか～」	呼吸器病センター 助教 平馬 暢之 NTT東日本関東病院 呼吸器センター長 放生 雅章 先生	39人 (院内10人、院外29人)
第10回	7/5 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	51人 (院内3人、院外48人)
第11回	7/25 (水) 18:30～20:00	感染症フォーラム 【特別講演】 「感染症診療のロジック 2018」	国立国際医療研究センター病院 副院長 国際感染症センター長 大曲 貴夫 先生	56人 (院内44人、院外12人)
第12回	8/30 (木) 19:15～21:00	内分泌・糖尿病内科 病診連携会 【特別講演】 「日本人糖尿病における多危険因子に対する厳格な総合的介入の重要性 ～J-DOIT3から紐解く～」	東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 教授 山内 敏正 先生	26人 (院内14人、院外12人)
第13回	9/12 (水) 19:30～20:45	南横浜整形外科病診連携会 症例検討会	整形外科部長・診療教授 三ツ木 直人 リウマチ膠原病センター部長・准教授 持田 勇一等	23人 (院内14人、院外9人)
第14回	9/13 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	42人 (院内5人、院外37人)
第15回	9/19 (水) 18:15～19:30	CPC (臨床病理検討会) 【演題】「ANCA関連血管炎を基礎疾患とする透析患者における呼吸不全の一例」	腎臓・高血圧内科 古宮 士朗 放射線部 青木 亮 病理診断科 田辺 美樹子	55人 (院内51人、院外4人)
第16回	9/20 (木) 19:00～20:30	小児科 横浜小児疾患研究会 【特別講演】「食物アレルギー Up To Date」	大和市立病院 小児科 医長 只木 弘美 先生	42人 (院内12人、院外30人)
第17回	9/26 (水) 18:20～20:00	感染症フォーラム 【特別講演】 「深在性真菌症に関する最近の話題 ～我々の最新の研究成果も含めて～」	愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 主任教授 三嶋 廣繁先生	36人 (院内16人、院外20人)
第18回	10/18 (木) 19:15～21:00	ベイエリアハートセミナー 【ケースカンファランス】2演題 【ショートレクチャー】「当院における不整脈治療について」	心臓血管センター 木村 裕一郎	25人 (院内11人、院外14人)
第19回	10/23 (火) 19:00～20:15	第2回地域がん医療連携研修会 【テーマ】「語り合う医療の大切さ ～患者・家族のためのACPを考える～」	キャンサー・ソリューションズ株式会社 代表取締役 社長 社会福祉士/精神保健福祉士/技術士(都市および地方計画)/産業カウンセラー 桜井なおみ先生	45人 (院内25人、院外20人)
第20回	10/25 (木) 18:50～20:20	消化器病センター地域医療連携研修会 【特別講演】「がん治療と栄養」	大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授 大平 雅一 先生	32人 (院内22人、院外10人)
第21回	11/1 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	57人 (院内6人、院外51人)
第22回	11/1 (木) 18:10～19:30	呼吸器病センター 地域医療連携研修会 【特別講演】「地域医療ネットワークにおける連携パスの可能性」	北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 教授 佐々木 治一郎 先生	35人 (院内28人、院外7人)

	日時	テーマ	講師	参加人数
第23回	11/2 (金) 19:35～20:45	こころと痛みのペイサイドセミナー 【講演】「慢性疼痛患者の安静時不快感へのアプローチ ～心の安全基地をつくるマインドフルネスの有用性～」	九州大学病院 心療内科 診療准教授 細井 昌子 先生	51人 (院内22人、院外29人)
第24回	11/14 (水) 19:30～20:45	南横浜整形外科病診連携会 症例検討会	整形外科部長・診療教授 三ツ木 直人 リウマチ膠原病センター部長・准教授 持田 勇一等	21人 (院内6人、院外15人)
第25回	11/28 (水) 19:15～20:30	南横浜産婦人科病診連携会 【特別講演】「骨盤臓器脱について ～解剖から治療、術後の腹圧性尿失禁まで～」	天王町レディースクリニック 院長 野村 可之 先生	21人 (院内7人、院外14人)
第26回	11/28 (水) 18:30～20:00	感染症フォーラム 【特別講演】「インフルエンザの予防から治療まで」	浜松医療センター 副院長 感染症内科長 矢野 邦夫 先生	54人 (院内28人、院外26人)
第27回	12/12(水) 18:45～20:15	第3回地域がん医療連携研修会 【特別講演】「慢性心不全における緩和ケア ～緩和ケアチームでの取り組み～」	神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター緩和ケア チーム 特定助教 坂下 明大 先生	37人 (院内16人、院外21人)
第28回	12/19 (水) 18:15～19:30	CPC (臨床病理検討会) 【演題】「乳癌の化学療法中に急性呼吸不全を呈し死亡した一例」	呼吸器病センター内科 染川 弘平 放射線部 池田 弦大 病理診断科 千葉 佐和子	41人 (院内39人、院外2人)
第29回	1/10 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	42人 (院内5人、院外37人)
第30回	1/23 (水) 18:30～20:00	感染症フォーラム 【特別講演】「実はあまり教わらない 尿路感染症のみかた考え方」	埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科・感染症科 部長 岡 秀昭 先生	62人 (院内33人、院外29人)
第31回	2/5 (火) 19:10～21:00	精神医療センター 地域医療連携研修会 【特別講演】 「未病対策の一環としての認知症医療の現状と課題」	神奈川県立精神医療センター 専門医療部長 安田 新 先生	27人 (院内14人、院外13人)
第32回	2/21 (木) 19:15～21:00	ベイエリアハートセミナー 【ケースカンファランス】2演題 【ショートレクチャー】 「心血管疾患の予防について～非薬物療法を中心に、加熱式タバコも含めて～」	臨床検査部/心臓血管センター 准教授 海老名 俊明	32人 (院内17人、院外15人)
第33回	3/7 (木) 18:20～20:20	皮膚疾患検討会 症例検討会	皮膚科部長・准教授 蒲原 毅 等	63人 (院内3人、院外60人)
第34回	3/13 (水) 18:30～19:45	褥瘡対策フォーラム 【特別講演】 「在宅褥瘡診療～治療困難な例と最近の話題から～」	ふくろ皮膚科クリニック 袋 秀平先生	50人 (院内9人、院外41人)
第35回	3/14 (木) 19:00～20:30	小児科 横浜小児疾患研究会 【特別講演】 「特発性ネフローゼ症候群に対する治療と管理」	小児総合医療センター 町田 裕之	22人 (院内9人、院外13人)
第36回	3/20 (水) 18:15～19:30	CPC (臨床病理検討会) 【演題】「診断に難渋した乳癌治療中の肝障害の一例」	消化器病センター内科 守屋 聡 放射線部 加来 聡一郎 病理診断科 田中 玲子	23人 (院内22人、院外1人)
第37回	3/27 (水) 18:30～20:00	感染症フォーラム 【演題】「耐性菌をつくらないと診療と薬剤選択の工夫」	感染制御部 築地 淳	12人 (院内6人、院外6人)
合計				参加者：1495人 (院内683人、院外812人)

## 8 地域医療連携研修会 実績（薬剤部）

（平成30年度）

	日時	テーマ	講師	参加者数
第1回	4月24日	「明日から役立つ肛門病の話」	松島病院大腸肛門病センター 理事長・総院長 松島 誠 先生	68人 (院内4人、院外64人)
第2回	5月24日	「B型肝炎の診断と抗ウイルス治療について」	横浜市立大学附属市民総合医療センター 肝炎患医療センター長 中馬 誠	44人 (院内5人、院外39人)
第3回	6月19日	「非鎮静系抗精神病薬による統合失調症症例の急性期治療とレキサルティの使用経験」	横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター助教 六本木 知秀	37人 (院内6人、院外31人)
第4回	7月10日	「最新の糖尿病薬物療法と服薬指導のポイント」	川田医院附属 いどがや内科・糖尿病内科クリニック 川田 剛裕 先生	55人 (院内7人、院外48人)
第5回	9月27日	「病態から紐解く喘息治療と吸入支援の重要性」	横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長 呼吸器病センター担当部長 工藤 誠	56人 (院内13人、院外43人)
第6回	10月25日	「認知症の基礎知識 ～認知症について一緒に考えましょう～」	横浜神経内科・内科クリニック 院長 山田 人志 先生	47人 (院内5人、院外42人)
第7回	11月20日	①「南区福祉保健センターからの伝達事項」 ②「リスクマネージャー報告」 ③「副作用報告制度について」	①南区福祉保険センター生活衛生課 宇佐美 実紀 先生 ②南支部分リスクマネージャー 早田 直史 先生 ③横浜市立大学附属病院 次世代臨床研究センター 臨床試験管理室 後藤 洋仁	39人 (院内2人、院外37人)
第8回	1月17日	「女性泌尿器疾患の診断と治療」	医療法人LEADING GIRLS 女性医療クリニックLUNAグループ 理事長 医師 関口 由紀 先生	34人 (院内3人、院外31人)
第9回	2月26日	「老人性嚥下障害と老人性鼻炎」	西山耳鼻咽喉科医院 院長 西山 耕一郎 先生	36人 (院内2人、院外34人)
合計				416人 (院内47人、院外369人)

## 9 地域医療連携研修会 実績（看護部）

（平成30年度）

	日時	テーマ	講師（敬称略）	参加者数
第1回	7月12日	呼吸ケア 呼吸に関連したフィジカルアセスメント 酸素療法の基本	集中ケア認定看護師 寺西 広美 井上 美紀子 清水 正子 摂食・嚥下障害看護認定看護師 荒木 昌美	26人 (院内24人、院外2人)
第2回	7月18日	ストーマケア ①ストーマケア基本、日常生活指導	皮膚・排泄ケア認定看護師 吉本 大樹	25人 (院内24人、院外1人)
第3回	9月13日	呼吸ケア 人工呼吸器の管理と看護実践	集中ケア認定看護師 寺西 広美 井上 美紀子 清水 正子 摂食・嚥下障害看護認定看護師 荒木 昌美	14人 (院内14人、院外0人)
第4回	9月21日	急性期高齢者ケア ①高齢者ケアに必要な専門的知識	老人看護専門看護師 山下 由香	21人 (院内21人、院外0人)
第5回	10月29日	呼吸ケア 実践編	集中ケア認定看護師 寺西 広美 井上 美紀子 清水 正子 摂食・嚥下障害看護認定看護師 荒木 昌美	12人 (院内12人、院外0人)
第6回	10月31日	摂食嚥下障害看護	摂食・嚥下障害看護認定看護師 荒木 昌美	28人 (院内25人、院外3人)
第7回	11月7日	急性期高齢者ケア ②急性期治療を必要とする高齢者ケアの考え方	急性・重症患者看護専門看護師 辻本 真由美 精神看護専門看護師 遠藤 恵美	25人 (院内25人、院外0人)
第8回	11月16日	ストーマケア ①症例検討・装具選択	皮膚・排泄ケア認定看護師 吉本 大樹	11人 (院内11人、院外0人)
第9回	11月21日	キャリアデザイン 自分の今後をどのように描いて進んでいくか。 自己教育について。	看護キャリア開発支援センター長 陣田 泰子	18人 (院内12人、院外6人)
第10回	12月4日	急性期高齢者ケア ③急性期高齢者ケアの実際（事例検討・グループディスカッション）	急性・重症患者看護専門看護師 辻本 真由美 精神看護専門看護師 遠藤 恵美	17人 (院内17人、院外0人)
第11回	1月16日	CVポート管理研修	放射線科医師 がん化学療法看護認定看護師 和田 伸子	15人 (院内15人、院外0人)
第12回	1月18日	呼吸ケア 応用編	集中ケア認定看護師 寺西 広美 井上 美紀子 清水 正子 摂食・嚥下障害看護認定看護師 荒木 昌美	14人 (院内14人、院外0人)
合計				226人 (院内214人、院外12人)

## 23 医療・診療情報部

### 1 医療・診療情報部の業務

医療・診療情報部の業務は、医療情報の臨床応用、総合的利用、調査、研究に関すること、病歴・診療記録の管理、診療録の監査、クリニカルパスの運用、診療情報の分析及び臨床指標に関する事項である。病院情報システムの円滑な運用の実現、機能改善等については、情報管理運営委員会（地域連携パス小委員会は配下に含まれる）において、議論・検討を行っている。病院情報システムの保守及び改良等は管理部総務課システム担当、診療情報・記録の運用等は、管理部医事課診療情報管理担当と協力して業務への対応を行っている。

### 2 病院情報システムの紹介

平成 12 年 1 月、当院再整備時に業務の迅速化、効率化、診療の質向上、データの診療・研究への活用を目的としてオーダリングシステムが導入された。続いて P A C S（医用画像管理システム）が導入され、画像情報のデジタル化が実現された。その後、各種部門システムの個別導入が進められた。

平成 21 年より、オーダリングシステム等の老朽化に伴い、紙カルテから電子カルテへの移行を含む全体的なシステムの更新・導入が計画され、平成 23 年に「情報管理運営委員会」及び全体的な調整機関である「病院情報システム開発調整会議」等での検討をもとに導入準備を行い、平成 24 年 3 月 19 日、第 1 次稼働としてオーダリング・医事会計等の基幹システムの更新を行った。

7 月 17 日、2 次稼働として病棟の電子カルテ化、9 月 18 日、3 次稼働として外来の電子カルテ化が行われ、一連のシステム更新が完了し、現在の病院情報システムの基礎が構築された。平成 24 年度の稼働以降は、重症・手術系部門システムを始めとした各種部門システムとの連携強化や、医療安全、業務効率化等の観点からシステムの機能向上が図られてきた。

また平成 29 年度には、「公立大学法人横浜市立大学第 3 期中期計画」及び「ICT 推進計画」のもと、「病院情報システムシステム部会」で次期システム更新の検討が行われた。検討結果をもとに、平成 31 年度に次期システムへの更新作業を行う。

これらのシステムは、日々の診療を支える重要なインフラであり、医療・診療情報部の業務として重要な関わりを持つものであるためここで概要を紹介する。

### 稼働システム（平成 31 年 4 月 1 日現在）

1	電子カルテシステム	21	周産期システム	41	血ガスシステム
2	医事会計システム	22	持参薬システム	42	血糖管理システム
3	検体検査システム	23	透析部門システム	43	検査受付システム
4	細菌検査システム	24	ポータルシステム ※グループウェア含む	44	採血管発行システム
5	感染管理システム	25	指静脈認証システム	45	心電図システム
6	輸血管理システム	26	D P C システム	46	超音波システム
7	病理検査システム	27	セキュリティ管理システム	47	調剤管理システム
8	生理検査システム	28	医療辞書システム	48	注射払出しシステム
9	DWHシステム	29	ウイルス対策	49	初療システム
10	服薬指導システム	30	カルテ管理システム	50	重症系システム
11	医薬品情報管理システム	31	退院病歴システム	51	手術システム
12	栄養部門システム	32	経営管理統計 (包括データベース)	52	歯科画像システム
13	N S T システム	33	がん登録システム	53	患者呼出システム
14	看護勤務管理システム	34	文書管理システム	54	診療券発行管理システム
15	汎用画像管理システム	35	P O S レジシステム	55	自動精算機システム
16	リハビリ部門システム	36	医用画像管理システム ※画像複製及び取込みシステムを含む		
17	地域連携システム	37	放射線情報システム		
18	Eーラーニングシステム	38	放射線レポートシステム		
19	褥瘡管理システム	39	内視鏡システム		
20	レジメンサポートシステム	40	循環器動画システム		

### 3 端末機設置台数内訳

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

機器種別	台数	機器種別	台数
デスクトップ端末	1,252	A 3 プリンタ	163
ノート端末	537	A 4 プリンタ	275
P D A	116	ラベルプリンタ	152
検像・読影端末	49	ネームバンドプリンタ	30
主な部門システム専用端末	321	カラープリンタ	50
再来受付機	6	無線LANアクセスポイント	202
呼出受信機	1,470	自動精算機	6

## 24 栄養部

### 1 食種別給食数

(平成30年度)

食 種		1日当たり		総 数		
		人数(人)	食数(食)	人数(人)	食数(食)	
一般食	成人食	261	783	95,250	285,750	
	高学齢児食	2	7	839	2,517	
	小児食	2	7	868	2,603	
	幼児食	6	18	2,134	6,403	
	離乳食	2	5	630	1,891	
	その他食	34	101	12,345	37,034	
小 計		307	921	112,066	336,198	
特 別 食	エネルギー コントロール食	糖 尿	3	9	1,152	3,456
		糖 尿 A	12	36	4,363	13,088
		糖 尿 B	63	189	23,030	69,091
		糖 尿 C	0	0	0	0
	タンパク質 コントロール食	肝 臓 A	0	0	0	0
		肝 臓 B・C	0	0	61	182
		ネ A	0	0	0	0
		ネ B	0	1	134	401
		腎 A・B・C・D・E	10	29	3,487	10,462
		腎 H	8	24	2,975	8,925
		腎 K	0	1	77	232
	T	11	33	3,961	11,883	
	低脂肪	低 脂 肪 A	2	5	564	1,692
		低 脂 肪 B	1	2	298	893
		その他低脂肪食	2	7	815	2,444
	胃術後食		4	11	1,320	3,959
	低残渣食		1	3	317	951
	特別指示食		11	33	4,035	12,104
	濃厚流動食		35	106	12,889	38,666
	その他食		10	31	3,766	11,294
小 計		173	520	63,244	189,723	
合 計		480	1,441	175,310	525,921	

### 2 調乳数

(平成30年度)

	合 計	
	調乳件数	調乳本数
小 児 科	1,910	18,252
母子医療センター	9,892	67,445
そ の 他	451	3,665
合 計	12,253	89,362



## 栄養指導業務件数(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
個人指導	糖尿病	外来	83	85	88	80	91	64	76	79	77	61	60	70	914
		入院	15	18	19	35	29	26	24	25	22	20	24	24	281
	腎臓病	外来	40	47	50	47	44	43	52	52	58	43	38	44	558
		入院	17	16	6	4	18	5	18	6	5	8	6	15	124
	透析	外来	0	1	0	1	0	1	1	1	0	3	0	0	8
		入院	5	2	5	4	7	3	6	2	5	2	6	1	48
	ネフローゼ症候群	外来	2	2	3	3	3	2	1	1	2	3	3	1	26
		入院	1	3	4	1	0	2	2	1	1	1	0	0	16
	高血圧	外来	3	4	8	6	2	7	3	9	3	7	2	4	58
		入院	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
	心臓病	外来	18	21	16	18	20	14	19	22	20	32	24	22	246
		入院	13	8	9	6	12	5	6	7	9	7	8	4	94
	脂質異常症	外来	5	5	5	5	1	3	2	3	4	5	3	5	46
		入院	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	肝臓病	外来	0	7	3	2	5	3	3	6	5	4	5	2	45
		入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	炎症性腸疾患	外来	8	2	4	7	3	7	4	7	4	3	2	4	55
		入院	3	2	3	2	3	2	1	0	0	1	2	1	20
	消化管術後	外来	6	14	11	14	13	10	6	13	8	8	11	9	123
		入院	10	10	10	11	11	10	13	8	6	8	9	10	116
	嚥下障害	外来	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
		入院	0	3	3	2	0	0	1	0	6	2	3	5	25
	肥満	外来	6	5	9	5	4	8	5	9	7	7	7	8	80
		入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	摂食障害	外来	4	3	2	2	1	2	1	2	2	2	3	2	26
		入院	2	2	0	2	1	0	0	0	2	1	2	1	13
その他	外来	3	4	3	6	12	7	3	11	6	5	3	8	71	
	入院	0	7	1	3	5	3	2	2	3	3	1	3	33	
個人指導合計	外来合計	179	200	202	196	199	171	176	215	196	183	162	179	2258	
	(うち個人保険請求件数)	178	200	202	196	198	170	176	214	196	182	162	178	2252	
	入院合計	66	73	60	70	86	58	73	51	59	53	62	66	777	
	(うち個人保険請求件数)	66	72	60	70	86	58	73	51	59	53	62	66	776	
	外来初回合計	73	84	75	67	81	56	70	94	60	66	65	71	862	
	(うち個人保険請求件数)	72	84	75	67	81	56	70	94	60	66	65	71	861	
	外来継続合計	106	116	127	129	118	115	106	121	136	117	97	108	1396	
	(うち個人保険請求件数)	106	116	127	129	117	114	106	120	136	116	97	107	1391	
	入院初回合計	64	71	57	66	85	52	69	49	55	50	56	64	738	
	(うち個人保険請求件数)	64	71	57	66	85	52	69	49	55	50	56	64	738	
入院継続合計	2	2	3	4	1	6	4	2	4	3	6	2	39		
(うち個人保険請求件数)	2	1	3	4	1	6	4	2	4	3	6	2	38		
個人指導総合計	入院・外来合計	245	273	262	266	285	229	249	266	255	236	224	245	3035	
	(うち個人保険請求件数)	244	272	262	266	284	228	249	265	255	235	224	244	3028	
糖尿病教室	外来	0	3	4	4	1	3	2	4	4	3	1	2	31	
	入院	0	1	0	0	0	0	0	9	2	2	0	4	18	
糖尿病バイキング教室	入院	0	0	0	0	0	2	2	0	3	2	0	0	9	
腎臓病食教室	外来	4	2	2	0	5	3	1	5	3	6	1	2	34	
	入院	1	1	0	0	0	0	3	0	1	0	1	2	9	
減塩教室	外来	13	17	13	6	9	3	15	12	13	15	15	9	140	
	入院	8	7	8	14	13	7	9	7	9	5	8	8	103	
両親教室	外来	25	57	55	115	60	75	0	59	127	0	65	63	701	
集団指導合計	外来合計	42	79	74	125	75	84	18	80	147	24	82	76	906	
	(うち集団保険請求件数)	16	22	17	10	15	7	18	19	20	21	17	12	194	
	入院合計	9	9	8	14	13	9	14	16	15	9	9	14	139	
	(うち集団保険請求件数)	8	8	7	14	13	9	14	14	15	9	9	14	134	
集団指導総合計	入院・外来合計	51	88	82	139	88	93	32	96	162	33	91	90	1045	
	(うち集団保険請求件数)	24	30	24	24	28	16	32	33	35	30	26	26	328	

## 25 滅菌器材管理室

### 滅菌業務

(平成30年度稼働日数 255日)

項目	稼働日数	滅菌依頼 総数	滅菌依頼内訳			滅菌器材供給件数 (病棟・外来・救急棟・内視鏡室)			滅菌器材供給件数 (中央手術室・本館手術室)		
			AC滅菌※	EOG滅菌※	プラズマ滅菌※	単品	セット	軟性鏡	セット	コンテナ	単借品用
4月	21	2,868	1,717	432	719	12,987	1,688	1,180	1,137	700	17,144
5月	20	3,269	1,774	558	937	14,883	1,965	1,188	1,317	712	16,442
6月	21	3,308	1,892	546	870	13,868	1,838	1,182	1,401	675	16,365
7月	21	3,373	1,983	491	899	14,985	1,877	1,146	1,211	684	18,598
8月	23	3,192	1,862	398	932	14,885	1,938	1,143	1,087	773	18,260
9月	21	2,478	1,423	353	702	11,861	1,652	948	992	590	13,969
10月	23	3,333	1,929	482	922	14,275	1,983	1,172	1,222	727	17,191
11月	21	3,022	1,736	434	852	13,670	1,898	1,188	1,330	756	18,397
12月	21	2,978	1,679	448	851	14,029	2,009	1,019	1,196	670	17,338
1月	21	2,741	1,517	326	898	14,164	1,836	1,019	1,250	721	18,106
2月	20	2,906	1,744	382	780	12,959	1,966	1,003	910	519	15,577
3月	22	3,356	2,001	429	926	13,991	2,390	1,161	1,421	850	18,540
稼働合計	255	36,824	21,257	5,279	10,288	166,557	23,040	13,349	14,474	8,377	205,927
一日平均		144.4	83.4	20.7	40.3	653.2	90.4	46.8	56.8	32.9	807.6

(※AC=オートクレーブ滅菌 ※EOG=エチレンオキシドガス滅菌 ※プラズマ=プラズマ滅菌)

## 26 医療機器サービス (ME室)

### 1 臨床業務 (平成30年度)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液 浄化法	持続的血液浄化法*1	38	20	2	30	6	16	24	5	8	12	17	7	185
	血液透析法(HD)	12	43	46	34	35	43	53	50	48	58	50	66	538
	血液濾過透析法(HDF)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	限外濾過法(ECUM)	1	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	7
	血漿浄化法*2	1	2	4	4	0	0	0	1	6	0	9	0	27
	血液吸着法(DHP)	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	5
	その他	0	1	0	1	1	2	3	1	2	3	2	1	17
	小計	52	69	52	70	44	62	81	57	65	75	78	74	779
体外循 環、補助 循環法	人工心肺	18	14	17	20	11	14	14	14	11	18	15	17	183
	PCPS(経皮的心肺補助)	4	2	2	2	2	3	0	2	6	2	1	2	28
	IABP(大動脈内バルーンポンピング)	6	4	5	6	2	5	2	4	5	6	4	11	60
	TAVI	6	7	6	7	6	3	5	5	2	3	2	3	55
	小計	34	27	30	35	21	25	21	25	24	29	22	33	326
呼吸療法	呼吸器使用時点検	139	137	115	160	161	114	102	133	223	186	146	149	1,765
その他の 対応	自己血回収	25	22	24	24	29	19	26	35	28	32	32	28	324
	ペースメーカー植込 (ICD・CRT-D・ILR含)	13	8	14	10	18	9	6	12	14	13	14	13	144
	ペースメーカー外来 (ICD・CRT-D・ILR含)	141	121	136	165	140	71	133	147	98	121	103	159	1,535
	ペースメーカー出張チェック (ICD・CRT-D・ILR含)	18	15	12	13	32	8	15	17	20	13	16	19	198
	ローターブレード	3	4	3	8	6	6	6	5	2	3	2	6	54
	カテーテルアブレーション	9	7	12	7	10	7	5	6	8	8	6	7	92
	眼科手術対応	102	145	117	101	139	90	136	160	117	141	93	70	1,411
	小計	311	322	318	328	374	210	327	382	287	331	266	302	3,758
合計		536	555	515	593	600	411	531	597	599	621	512	558	6,628

\*1 持続的血液浄化法 CHF、CHDF、CHD含む

\*2 血漿浄化法 PE、PP、DFPP、LDL吸着含む

## 2 ME機器管理業務（平成30年度）

### (1) 点検業務

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内点検	333	280	305	311	289	301	280	380	280	311	330	290	3,690
	メーカー点検	3	1	5	3	15	20	25	26	8	13	35	28	182
治療用機器	院内点検	11	7	10	30	60	45	28	30	86	75	61	27	470
	メーカー点検	0	3	2	2	5	2	5	1	6	2	3	21	52
計測用機器	院内点検	20	18	15	10	8	5	12	14	9	10	7	4	132
	メーカー点検	2	1	1	73	5	48	10	5	3	2	1	60	211
合計		369	310	338	429	382	421	360	456	392	413	437	430	4,737

### (2) 修理業務

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内修理	2	5	3	6	2	6	1	0	1	1	1	3	31
	メーカー修理	1	2	1	3	1	3	2	2	4	2	7	3	31
治療用機器	院内修理	15	16	18	30	0	3	8	2	5	8	4	3	112
	メーカー修理	2	1	2	1	4	1	1	3	2	2	3	4	26
計測用機器	院内修理	0	3	10	35	8	4	3	2	1	6	5	8	85
	メーカー修理	1	1	3	5	3	6	2	2	4	1	2	2	32
合計		21	28	37	80	18	23	17	11	17	20	22	23	317

### (3) 貸出業務

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	301	308	285	254	345	378	280	371	286	277	330	302	3,717
治療用機器	15	21	15	7	26	14	15	11	65	82	58	77	406
計測用機器	33	18	8	5	5	14	18	13	21	8	24	71	238
合計	349	347	308	266	376	406	313	395	372	367	412	450	4,361

## 3 MEセミナー（平成30年度）

テーマ	実施回数	参加者数(人)	参加者職種
輸液ポンプ・シリンジポンプ	7	82	医師、研修医、看護師、臨床工学技士 他
人工呼吸器・呼吸療法	23	213	医師、研修医、看護師、臨床工学技士 他
人工心肺装置	11	102	看護師、臨床工学技士 他
補助循環装置	7	72	医師、研修医、看護師、臨床工学技士 他
除細動器	10	87	医師、研修医、看護師、臨床工学技士 他
生体情報モニター	1	15	研修医、看護師、臨床工学技士 他
その他	41	409	医師、研修医、看護師、臨床工学技士 他
合計	100	980	

## 27 臨床教育研修センター

### 1 臨床教育研修センター

平成 16 年 4 月より新医師臨床研修制度が開始されたことに伴い、横浜市立大学に 2 病院を統括する臨床研修センターが設置されましたが、平成 19 年度からは病院ごとに設置し、新たに市民総合医療センター臨床研修センターとして出発しました。また、平成 24 年 10 月より医学科生から研修医までの臨床教育を一貫して行う事を目的に、「臨床教育研修センター」へ改名しました。令和元年度現在、管理型病院として計 50 名の研修医（医科）を採用しており、附属病院を含む 19 の協力病院や多くの協力施設とともに初期研修医の教育を行っています。また、後期研修医の採用も行っています。

歯科医師臨床研修制度は平成 18 年 4 月より実施され、当院では平成 30 年度 2 名、令和元年度 2 名を採用しています。

### 2 スタッフ

平和 伸仁（センター長）、坂田 勝巳（副センター長）

### 3 採用研修医

平成 30 年度採用研修医

#### 【医科】

プログラム名	コース名	1 年目	2 年目	採用数	定員
基本研修 プログラム	C I	センター病院	附属病院	47 名	50 名
	C II	センター病院	協力病院		
	C III	協力病院	センター病院		
産科・小児科プログラム		センター病院	センター病院	4 名	4 名

#### 【歯科】

プログラム名	1 年目	2 年目	採用数	定員
歯科・口腔外科・矯正歯科臨床 研修プログラム	センター病院	センター病院	2 名	2 名

令和元年度採用研修医

#### 【医科】

プログラム名	コース名	1 年目	2 年目	採用数	定員
基本研修 プログラム	C I	センター病院	附属病院	47 名	50 名
	C II	センター病院	協力病院		
	C III	協力病院	センター病院		
産科・小児科プログラム		センター病院	センター病院	3 名	4 名

#### 【歯科】

プログラム名	1 年目	2 年目	採用数	定員
歯科・口腔外科・矯正歯科臨床 研修プログラム	センター病院	センター病院	2 名	2 名

## 28 臨床試験管理室

### 1 臨床試験管理室の業務

臨床試験管理室は、平成20年4月に設置され、「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成9年3月27日 厚生省令第28号)」および「医療機器の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成17年3月23日 厚生労働省令第36号)」、「再生医療等製品の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成26年7月30日 厚生労働省令第89号)」を遵守し、信頼性の高い治験を安全かつ倫理的に実施するために様々な業務を行っています。平成27年6月には、SMO(治験施設支援機関)によるCRC業務も開始しました。

#### 【主な業務】

- (1) 治験事務局部門 : 臨床試験審査委員会(IRB)事務を含む治験および市販後調査の事務業務(書類作成、資料保管、契約、経理など)
- (2) CRC部門 : 臨床試験(治験等)が円滑に行われるように医師や患者さんをサポートするコーディネーター業務
- (3) 治験薬管理部門 : 治験薬保管管理(温度管理、出納管理等)、調剤薬剤部との調整(マスター登録、レジメン作成、注射剤の調製等)

### 2 活動実績(平成30年度)

#### (1) 治験契約件数

治験段階	新規	継続	総数
第Ⅰ相	1	4	5
第Ⅱ相	6	12	18
第Ⅲ相	14	48	62
市販(製造)後	0	2	2
その他	0	0	0
計	21	66	87

#### (2) 治験コーディネーター活動実績

対応した診療科数	7
外来被験者対応(延べ数)	322
入院被験者対応(延べ数)	133
治験依頼者来院対応(延べ数)	587

#### (3) 新規治験のIRB審査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
H30年度	0	2	1	2	/	2	5	2	2	2	2	1	21
H29年度	4	2	1	3	/	3	0	2	2	5	1	2	25
H28年度	3	2	3	3	/	2	1	3	1	3	2	0	23

#### (4) 治験薬管理業務(処方枚数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
外来	78	89	78	89	77	68	103	81	89	81	70	99	1002
入院	9	5	4	0	0	9	2	1	15	7	7	11	70
合計	87	94	82	89	77	77	105	82	104	88	77	110	1072

## 29 がん相談支援センター

当院のがん相談支援センターは、平成23年4月に設置され、医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士・作業療法士・MSW・事務の多職種メンバーで構成される全病院的医療組織です。がん診療や患者支援の充実を推進する為に活動を続けています。

### 1 直接的業務 — 相談員 及び がん相談支援センターメンバーによるがん相談

#### (1) 相談件数

	新規	継続	不明	総数
平成30年度	378	267	0	645

#### (2) 相談内訳

	電話	面談	その他	総数
平成30年度	327	316	2	645

#### (3) 相談内容別件数（延べ件数）

	件数	割合	相談内容
がんの治療や診断	180	27.9%	自分に合った状態のがん治療などの相談
不安・精神的苦痛	173	26.8%	診断期～終末期における精神的苦痛における援助
症状緩和	94	14.6%	治療における副作用対策についての相談
在宅医療・緩和ケア	39	6.0%	終末期の療養環境について情報提供や意思決定支援
就労支援	8	1.2%	就労支援について相談場所の情報提供
入院・転院・医療機関紹介	25	3.9%	当院への受診や入院、他の医療機関の情報提供など
日常生活や看護・介護	30	4.7%	療養生活における全般的な内容の相談
セカンドオピニオン	16	2.5%	セカンドオピニオンの情報提供
社会保障制度	14	2.2%	介護保険制度や高額医療費制度などの情報提供
コミュニケーション	44	6.8%	医療者や家族とのコミュニケーションでの相談
先進医療・補完代替療法	10	1.6%	先進医療・代替療法・患者会などの情報提供
その他	12	1.9%	上記に含まれない内容
計	645	100.0%	

#### (4) 治療環境別の相談件数

自施設		他医療機関		その他	総数
入院中	通院中	入院中	通院中		
67	422	20	131	5	645

#### (5) 専従看護師・MSW・薬剤師・管理栄養士による特設相談窓口の開設 30回

### 2 間接的業務及び関連業務

#### (1) 各種委員会・会議等への参加

- ・がん相談支援センター運営会議（隔月）

#### (2) 院外会議・連絡会の参加

- ・神奈川県がん診療連携協議会相談支援部会（5/31、6/13、2/15）
- ・神奈川県がん診療連携協議会相談支部会がん相談員研修（5/31、6/13、2/15）

## 30 メディカルトレーニングセンター

### 1 目的

医学生や研修医、看護師など医療スタッフが医療技術の取得や向上を目指し、安全で適切な医療を行えるよう、シミュレーション器具を用いたトレーニングが気軽に行える環境を提供することを目的としています。(平成24年10月より運用開始)

### 2 利用状況

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	35	28	35	35	25	29	35	30	25	25	26	25	353
職種別利用回数 小計 (※)	35	28	35	35	25	29	35	32	26	25	27	25	357
医師	1	1	2	2	4	1	2	1	1	1	0	0	16
看護師	25	18	16	22	13	14	24	16	12	6	15	7	188
臨床検査技師	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
研修医	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
事務職員	4	5	11	5	3	7	3	7	6	7	8	15	81
薬剤師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	3	6	5	5	7	5	6	7	11	3	3	66

※複数の職種で利用する場合があるため、必ずしも利用回数と職種別利用回数は一致しません。



# 31 看護部

## 1 活動実績

### (1) 看護外来・療養指導活動

	外来名・教室名	内 容	対 象	外来日 開催日	H30年度 参加 人数
看護外来	母乳外来	乳腺炎のケア 児の体重評価 育児不安へのケア	当院で出産した方で希望する方 助産師が必要性を説明し受診を同意した方	月曜 火曜 木曜 } 午後	811名
	フットケア外来 (糖尿病外来)	爪甲切除・角質除去 足浴・観察方法指導 セルフケア方法指導 等	当院糖尿病外来通院中の患者で フットケアの必要性があると判断された患者	木曜	108名
	フットケア外来 (リウマチ科)	胼胝・有痛性胼胝除去 足浴・観察方法指導 セルフケア方法指導 等	リウマチ膠原病センター通院中の患者で胼胝・ 有痛性胼胝があり医師がケアを必要と判断した患者	火曜	52名
	ストマ外来 (消化器科)	ストマケア 褥瘡ケア 創傷ケア	当院でストマ造設した患者他院通院中でオストミーケアを 必要とする患者(紹介)院内の褥瘡・創傷ケアを必要とする 患者	月曜 水曜	470名
	腎移植看護	腎移植フォローアップ	腎移植前後のドナー及びレシピエントの患者フォロー	火曜・金曜	43名
	ストマ外来 (泌尿器科)	ストマケア	泌尿器科でストマ造設した患者	火曜以外 午後	29名
	ストマ外来 (IBDセンター)	ストマケア	IBDセンターでストマ造設した患者	第2・第4 金曜午後	41名
	がん看護外来	がんの治療に関する相談 療養生活上の心配事に関する 相談 不安に対するケア	当院通院中のがん患者	月～金 午後	329名
	小児看護外来	在宅療養支援	総合周産期母子医療センター・小児総合医療センターに通 院し、在宅療養指導管理を行っている患者と家族	月曜・水曜 午後	52名
	造血幹細胞移植後 フォローアップ外来	自己管理支援 不安・悩みへのケア GVHDフォロー	当院で造血幹細胞移植を受けた患者及びご家族	水曜 (平成31年2月以降 月～金に拡大)	49名
不妊看護外来 (H30年9月新規開 設)	不妊治療や妊孕性に関する 相談	生殖医療センター通院中の患者とそのパートナー	月～金 13:00～14:00	4名	
教室・ 集団指導	両親学級 (ハッピーバース)	母乳育児 栄養指導 ソフロロジー式分娩方法	当院で出産する妊婦及びその夫 当院で立ち合い分娩を希望される方(必須)	月3回開催 3回で1コース	2054名
	多胎両親学級	多胎の生理 多胎の分娩方法	当院で多胎児を出産する予定の方	偶数月に1回 午後	47名
	マタニティ エアロビクス 教室	エアロビクス教室	当院で出産する予定の方	月1回開催 午後	49名
	親子クラス	育児フォローアップ	当院で出産した両親及びその子供	月曜 木曜 金曜 } 午前	508名
	糖尿病教室	糖尿病の病態 運動・食事療法 生活指導 等	当院糖尿病外来通院中の患者	第1・第2・第3 火曜 3回で1コース	55名
個別相談	不妊・不育に関する情報提供 自己決定の支援	横浜市からの委託事業	①不妊:第2・第4水曜 ②男性:奇数月第3水曜 ③不育:第1月曜	52名	

## 2 専門・認定看護師の（院内）活動実績

### (1) 小児看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (子どもと家族への看護外来、親を亡くす子どものケア)	104
相談 (危機的状況にある子どもの家族への対応)	19
教育 (虐待対応、グリーフケア、看護研究等)	3
調整 (在宅療養支援体制、治療方針の調整等)	5
倫理調整 (「子どもを守る会」の活動)	3

### (2) 精神看護専門看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (リエゾンチーム対応、患者のセルフケア支援・職員の精神的ケア)	1,265
相談 (精神症状や退院調整支援困難な患者に関する相談)	932
教育 (ストレスマネジメント、せん妄ケア、危機理論等)	89
調整 (リエゾンチームの運営、ケースにおける多職種との連携・調整)	1,058
倫理調整 (病名告知や治療選択などに関する意思決定支援)	21

### (3) 急性・重症患者看護専門看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (生命の危機状態にある患者・家族へのケア、危機介入、集中治療室退室後訪問)	142
相談 (怒りや悲嘆の強い患者家族への対応、キャリア形成等に関する相談)	19
教育 (胸腔ドレーン、呼吸療法、意思決定支援、疼痛管理等)	52
調整 (価値観の相違によるコンフリクトの調整等)	7
倫理調整 (治療適応があるにもかかわらず家族が治療拒否するケースの治療方針の決定等)	13
研究 (せん妄、看護ケア必要量、圧損傷、早期離床等に関する研究)	55

### (4) 感染症看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (ICT・ASTラウンド、感染症患者・易感染患者の感染対策、横浜市感染対策連絡会等の院外連携)	221
相談 (感染症患者のケアや感染対策の相談、環境や物品、職員の感染に関する相談)	556
教育 (感染管理に関する研修、感染症看護専門看護師、感染管理認定看護師などの実習指導)	25
調整 (部署の感染対策、感染症患者、消毒薬、ワクチン等に関する調整)	260
倫理調整 (感染対策における隔離・感染予防策への協力に関する倫理調整)	2

## (5) 皮膚・排泄ケア認定看護師(4名)

役割機能・内容等	件数
実践 (褥瘡対策チーム巡回、褥瘡対策委員会、リンクナース会、褥瘡発生危険因子の抽出、特定行為、訪問看護同行訪問等)	5,189
相談 (患者アセスメント、ケア技術、部署研修等)	113
指導 (ストーマケア研修、委員会勉強会、褥瘡対策フォーラム等)	27

## (7) がん化学療法認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (症状緩和、抗がん剤副作用対策、緩和ケアに関する相談、がん看護リンクナース会、がん症状スクリーニング等)	1,077
相談 (スタッフや他部署からの相談)	634
指導 (院内CVポート研修、がん看護研修)	8

## (9) 集中ケア認定看護師(5名)

役割機能・内容等	件数
実践 (RST巡回・会議運営、RRT巡回・要請対応、特定行為)	506
相談 (人工呼吸器使用中の患者ケア等)	4
指導 (院内呼吸ケアシリーズ、心肺蘇生講習会インストラクター、急変予兆の勉強会)	12

## (11) 新生児集中ケア認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (集中治療を必要とする新生児と家族のケア、RST活動等)	438
相談 (疾患新生児の倫理調整・家族支援、病態やケア方法の相談)	16
指導 (新生児蘇生法、急性期ケア、呼吸管理、感染管理、急変予兆等)	25

## (6) がん性疼痛看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (緩和ケアチーム活動、がん看護リンクナース会、緩和ケア委員会、がん症状スクリーニング等)	10,898
相談 (症状アセスメント、ケア、家族ケア等)	81
指導 (緩和ケアチーム、緩和ケア研修会、エンドオブライフ研修等)	118

## (8) 乳がん看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (リンパ浮腫予防・ケア、意思決定の支援、心理的援助、アピアランスケア、乳がん地域連携パス、がん相談支援センター)	933
相談 (患者・家族のアセスメント・ケア、部署での勉強会に関する相談等)	2
指導 (院内・部署での研修や勉強会)	5

## (10) 救急看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (院内災害対策訓練企画、RST活動、RRT活動等)	501
相談 (災害・救急看護リンクナース会、ドクターコール症例振り返り等)	5
指導 (心肺蘇生、急変予兆、救急看護講習会、救急看護認定看護師学生指導等)	34

## (12) 小児救急看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (子どもを守る会・人権擁護委員会への参加、RST・RRT活動等)	83
相談 (小児救命救急処置や子どもと家族への関わり等)	67
指導 (子どもと家族への関わり、急変予兆、子どもの虐待の早期発見等)	31

## (13) 不妊症看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (不妊看護外来、死産症例検討会、横浜市委託の不妊・不育相談等)	151
相談 (患者の対応に関する相談)	4
指導 (生殖医療センター、不妊症看護勉強会、不妊症看護認定看護師実習)	3

## (14) 慢性心不全看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (心不全患者・家族のケア、再入院リスクの高い患者の退院調整、末期・終末期ケア)	89
相談 (心不全患者・家族ケアに関する相談、意思決定支援等)	29
指導 (12誘導心電図、慢性心不全看護認定看護師実習等)	14

## (15) 摂食・嚥下障害看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (嚥下障害患者の嚥下評価・口腔ケア・嚥下訓練、NST回診等)	482
相談 (嚥下障害患者の嚥下評価・口腔ケア・嚥下訓練)	107
指導 (嚥下に関する指導、人工気道患者の口腔ケア、摂食嚥下リンクナース会企画運営)	7

## (16) 感染管理認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (院内外の感染対策に関する会議の運営・参加、マニュアルや指針・ガイドラインの改定や作成、職業感染対策、機能評価などの対応)	148
相談 (事例対応、環境・器具・器材に関すること等)	72
指導 (新任医療者オリエンテーション、感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師実習)	6

## (17) 緩和ケア看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等	件数
実践 (苦痛状況に対する直接ケア、遺族の喪失・悲嘆へのケア、がんリハビリカンファレンス等)	303
相談 (患者・家族のアセスメントやケアに関する相談)	46
指導 (部署内勉強会等)	2

## (18) 透析看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (腎臓病患者のアセスメント・ケア、自己管理指導、腎代替療法選択外来等)	592
相談 (腎機能低下患者に関する相談、勉強会の相談等)	5
指導 (血液透析患者の自己管理指導方法、バスキュラーアクセス管理、腹膜透析等)	27

## (19) 糖尿病看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等	件数
実践 (糖尿病教室での講義、フットケア外来、インスリン指導、物品整備等)	830
相談 (糖尿病療養指導士の受験支援、療養支援相談)	16
指導 (部署内勉強会等)	4

### 3 教育実績

#### (1) 院内研修プログラム

##### ア 新採用者教育

	研修名	研修項目	テーマ・目標	講師	研修時期	受講数 (延べ)
入職時研修	入職時 オリエンテーション	病院組織・看護部組織を知る	基本的な知識・技術・ 態度を習得し、安全な 看護につなげる。	看護部長、副看護部長、担当看護師長	4月	113名
	入職時 看護実践研修	一次救命処置・BLSトレーニング		救命看護認定看護師、 集中ケア認定看護師 小児救命看護認定看護師 新生児救命ケア認定看護師 院内BLSインストラクター		113名
		電子カルテ操作		システム担当		113名
		安楽な体位の保持、体位交換		理学療法士		112名
		感染防止技術		感染制御担当師長・認定看護師、 感染対策リンクナース		112名
		メンタルヘルス		教育・実習担当師長		113名
		ナースナビガイダンス		教育担当師長		112名
		ME機器		臨床工学技士		113名
		看護提供方式におけるパート ナースシップマインド		伊藤師長		113名
		コミュニケーション		(株)ハーティスト エグゼクティブ・トレー ナー		113名
看護サー ビスの 実践能力	看護技術	看護技術：静脈採血	平成30年度教育委員 教育委員会担当師長	5月	110名	
		看護技術：統合演習	平成30年度教育委員 教育委員会担当師長	7月	105名	
		看護技術：薬剤の取扱い	薬剤部担当係長	9月	104名	
		看護技術：CVC管理	平成30年度教育委員 安全管理担当師長、教育委員会担当 師長	10月	106名	
		看護技術：静脈穿刺	平成30年度教育委員 教育委員会担当師長	11月	106名	
		看護技術：12誘導心電図	平成30年度教育委員 教育委員会担当師長	12月	106名	
		看護技術：膀胱留置カテーテル	平成30年度教育委員 教育委員会担当師長	2月	100名	
思考過程	看護実践を支える思考 I	平成30年度教育委員 教育・実習担当師長	2月～3月	100名		
マネジ メント	医療、重症度・看護必要度	重症度、医療・看護必要度研修	基本的な知識・技術・ 態度を習得し、安全な 看護につなげる。	病床担当副看護部長 副看護師長会担当師長 システム担当・電子カルテ担当師長	6月	111名
	部署間連携	他部署実務		教育・実習担当師長、各部署の師長・教 育委員	9月～12月	91名
	マネジメント	フォローアップ2か月後 ～レジリエンスを高めるために～		オフィスナースナレッジ 江口智子先生	6月	107名
		フォローアップ半年後 レジリエンス		オフィスナースナレッジ 江口智子先生	9月	104名
		フォローアップ 1年後		(株)ハーティスト エグゼクティブ・トレー ナー	3月	98名
	看護職における倫理と責任に関 する研修	小児専門看護師 教育委員会担当師長	1月	100名		

## イ 現任教育

	研修名	テーマ・目標	講師	研修時期	受講数(延べ)
思考過程	看護実践を支える思考Ⅱ	看護事例をまとめ、根拠性・個別性のある看護実践へつなげる。	教育・実習担当師長 (部署研修企画は教育委員)	10月～ 12月	99名
	看護実践を支える思考Ⅲ 「看護事例発表会」	専門職連携・地域連携・高齢者・認知症看護の事例を振り返り、看護の再現性や発展性、創造につなげる。	教育・実習担当師長	12月	58名
	事例のまとめ方 事例検討のすすめ方	事例検討の目的・意識を理解し、自己の看護の振り返りや看護チームの看護の振り返りに活用する。	急性・重症患者看護専門看護師	6、7月	77名
	看護方式ペアマインド	継続受け持ちペア看護方式を通じて、マインドの醸成を図る。	業務担当師長 業務委員会担当師長	7、8、9月	62名
ケア評価	重症度、医療・看護必要度	重症度、医療・看護必要度データから、部署の看護ケア水準の維持・向上につなげる。	病床担当副看護部長 副看護師長会担当師長 システム担当・電子カルテ担当師長	6月	111名
看護技術	看護技術：胸腔ドレーン管理	原理原則、リスクを理解し、安全な実践へつなげる。	急性・重症患者看護専門看護師	10、11月	25名
	看護技術：CVポート管理研修	CVポートに関する全般的な必要知識の習得、管理、および穿刺時における安全な技術の習得ができる。	がん化学療法看護認定看護師 放射線科医師	6、1月	32名
	看護技術： CVC管理の指導者	部署での指導者として、CVC管理に関する原理・原則とリスク、ライン交換技術について理解する。部署でのCVC研修指導者の役割がわかる。	教育委員会担当師長 業務委員会担当師長 感染委員会担当師長 安全委員会担当師長 教育担当看護師	7月	102名
	血管確保指導者	部署での実技指導者として、原理原則、リスクを理解し、安全な実践へつなげる。	業務委員会担当師長	6、7月	46名
急変対応	呼吸ケアシリーズ	呼吸ケアの基本的知識を理解し、実践につなげる。	急性・重症患者看護専門看護師 集中ケア認定看護師 摂食・嚥下障害看護認定看護師	7、9、10、1 月	68名
	急変予兆	急変予兆の概念理解、フィジカルアセスメントの向上、SBAR報告を身につけ、実践につなげる。	救急看護認定看護師 集中ケア認定看護師 新生児集中ケア認定看護師 小児救急看護認定看護師	6、7、8、 9、11月	95名
	リーダーナースの急変予兆・ ACLS	リーダーの役割機能を発揮し、急変予兆をとらえ適切な対応につなげる。	救急看護認定看護師 小児救急認定看護師 集中ケア認定看護師 新生児集中ケア看護認定看護師	10、1月	16名
	BLSインストラクターフォロー アップ	院内BLSインストラクター活動のためのブラッシュアップ。	救急看護認定看護師、 小児救急看護認定看護師	11月	7名
がん看護	がん看護研修	がん拠点病院としての役割を理解し、がん看護における基本的な知識・技術の習得につなげる。	がん性疼痛看護認定看護師 がん化学療法認定看護師 緩和ケア認定看護師 乳がん看護認定看護師	5、6、7、8、 10、12、1、 2月	124名
高齢者看護	急性期 高齢者ケア (オープンセミナー)	急性期治療が必要となる高齢者ケアを実践するために必要な専門知識を深める。	老人看護専門看護師(外部講師) 精神看護専門看護師 急性・重症患者看護専門看護師	9、11、 12月	63名
スキンケア・ ストーマケア	スキンケア	スキンケアに必要な基本的な知識と技術を習得する。	皮膚排泄ケア認定看護師	6月	73名
	ストーマケア (オープンセミナー)	ストーマケアに必要な基本的な知識と技術を習得し、個別性を踏まえた看護実践ができる。	皮膚・排泄ケア認定看護師	7、9、11月	56名
	褥瘡対策チーム同行	褥瘡管理加算における専任看護師の役割を遂行するにあたり、リンクナースの褥瘡ケアの実践能力向上を図る。	皮膚・排泄ケア認定看護師 平成30年褥瘡リンクナース	6、7、8、9、 10、11、 12、1月	45名
摂食・ 嚥下	摂食嚥下看護	摂食嚥下における必要な基本的な知識と技術を習得する。	摂食・嚥下障害看護認定看護師	10月	25名

	研修名	テーマ・目標	講師	研修時期	受講数(延べ)
コミュニケーション	新人を支援するためのコミュニケーション	対象を理解し、新人に必要なコミュニケーションを学ぶ。	株式会社ハーティスト・エグゼクティブ・トレーナー	2、3月	65名
	新人を支援する看護師のフォローアップ	指導役割を通して自らも学び、その経験を振り返り、今後に活かす。	教育課程履修者:11-1病棟看護師 救命後方病棟看護師	11、12月	41名
チーム医療	コーディネーター～導入編～	組織ニーズ、役割機能を理解し、リーダーシップ発揮につなげる。	7-1病棟看護師長 小児看護専門看護師 教育課程履修者:初療室・放射線部、内視鏡室看護師	9、10月	66名
	リーダーシップ	リーダーシップの概念を理解し行動化を考え、自己の役割行動につなげる。	P&Pネットワーク 高松 公信先生	9月	27名
	安全研修 レジリエンス・エンジニアリング	レジリエンス・エンジニアリングを知り、チームで医療安全に繋げる。	安全管理指導者 中村 京太先生	10月	22名
	多職種協働研修	互いの専門性を尊重しながら、職種を超えて協働し、課題解決に向けて共に取り組む職員の育成につなげる。	横浜市立大学 看護キャリア開発支援センター 陣田 泰子センター長	2月	42名
キャリア開発	キャリアデザイン(オープンセミナー)	過去・現在・未来の自分を考える機会とする。	横浜市立大学 看護キャリア開発支援センター 陣田 泰子センター長	11月	14名(うち院外6名)
倫理	倫理研修 よりよい意思決定のために	看護職におけるよりよい意思決定支援のあり方を学ぶ。	市大看護学科 基礎看護学 佐藤 みほ准教授	9、10月	35名
指導・教育	教育担当者コース	教育の基本的考え方、教育方法を学び、教育活動に活かすその経験を振り返ることで意味づけを図る。	藤沢市教育文化センター 目黒 悟先生	6、12月	43名
看護研究	演習:文献検索	医学情報センターの活用方法や文献検索の方法を学び、研究や実践活動・まともに役立てる。	医学情報センター司書	6、7、9、10月	24名
	看護研究:倫理審査について	大学倫理運営委員会の通達による倫理教育義務化について理解し遵守につなげる。看護部倫理審査、病院倫理審査の手続きについて理解する。	急性・重症患者看護専門看護師 小児看護専門看護師	6、7月	29名
	看護研究:実践コース(オリエンテーション)	研究プロセスをおさえた看護研究を実践し、院内・外へ発表する。	市大看護学科 基礎看護学 佐藤 政枝教授 成人看護学 渡邊 眞理教授 看護生命科学 赤瀬 智子教授 小児看護学 佐藤 朝美准教授 精神看護学 田辺 有理子講師 基礎看護学 大山 裕美子講師 看護生命科学 伊吹 愛講師 母性看護学 竹内 翔子助教 市民総合医療センター 急性・重症患者看護専門看護師	5月	24名
	研究・実践報告フォーラム	看護研究を実践し院内外へ発表する。	研究アドバイザー	2月	122名
クリニカル	クリニカルラダー説明会	当院のCDPと日本看護協会版クリニカルラダー(JNA)を理解する。	クリニカルラダーワーキング担当副部長、担当部長	2、3月	86名
その他	次世代看護管理者育成研修	看護管理者の人材育成	看護部長、副看護部長、人事担当	10～11月	6名
	附属病院合同 看護師長昇任予定者研修	看護師長のシャドーイングをとおして、看護師長の日常看護管理業務を知る。	副看護部長、部署師長	3月	3名
	附属病院合同 新任看護師長研修	社会・医療・看護の変化を知り、現代の看護管理に必要な実践学を学ぶ。	横浜市立大学 看護キャリア開発支援センター 陣田 泰子センター長	6、9、1月	6名
	附属病院合同 新任看護師長研修 フォローアップ	新任看護師長として講義・演習で学んだことを想起しながら、自己の課題と成長について報告を行い、フィードバックを受ける。	看護部長、副看護部長	3月	6名
	看護管理者研修 看護現場から考える「看護の質」 師長のマネジメント	看護管理者として必要な知識をふまえ、組織貢献につなげる。	横浜市立大学 看護キャリア開発支援センター 陣田 泰子センター長	10、11月	65名

## ウ 委員会・プロジェクト・リンクナース会研修

委員会・プロジェクト 研修名		開催日	人数
教育委員会	CVC管理指導者研修	平成30年7月	25名
安全対策委員会	CVC管理指導者研修	平成30年8月	102名
業務委員会	血管確保指導者研修	平成30年6月	25名
	CVC管理指導者研修	平成29年6月	26名
	「看護助手研修」業務委員企画	平成30年9月	25名
	看護方式「継続受持ちペア看護方式」について	平成30年11月	21名
	「血管確保ブラッシュアップ研修」講師:部署業務委員	平成31年2月まで	701名
感染対策リンクナース委員会	CVC管理指導者研修	平成30年7月	25名
	冬季に流行する感染症	平成30年10月	29名
	多剤耐性菌と感染対策	平成31年1月	29名
看護助手会	「病院の機能と役割、病院の理念・看護部の理念」	平成30年5月	44名
	「心肺蘇生法」	平成30年7月	52名
	業務委員会による部署技術を中心とした「看護助手研修」	平成30年9月	55名
	「個人情報と守秘義務」	平成30年11月	58名
	感染対策「吐物処理」	平成31年1月	66名
	看護技術「陰部洗浄」	平成31年2月2回	35名
	インシデントの振り返り、確認行為について	平成31年3月	66名
スキンケア・褥瘡対策リンクナース	褥瘡対策チーム同行研修	平成30年6月～平成31年1月	23名延べ45名
地域連携リンクナース会	地域包括ケア研修①「退院支援・退院調整について」	平成30年10月	18名
	地域包括ケア研修②「在宅療養を支える社会資源の活用について」	平成30年11月	22名
	地域包括ケア研修③「退院支援・調整に関する事例検討について」	平成30年12月	13名
	NICU同行訪問事例検討会・勉強会	平成31年1月	15名
	GCU/ GHCU勉強会「退院支援・退院調整について」	平成31年1月	10名
がん看護リンクナース	「がん看護概要、緩和ケアの概要、専門化への橋渡し」	平成30年5月	24名
	「がん化学療法の基礎知識」	平成30年6月	12名
	「がん化学療法の副作用症状と対応」	平成30年8月	18名
	「苦痛緩和」	平成30年12月、平成10月	37名
	「患者の意思決定支援」	平成30年12月、平成31年2月	33名
高齢者・認知症ケアリンクナース	認知症に関する病態の理解	平成30年5月	30名
摂食・嚥下リンクナース会	摂食嚥下・口腔ケアに関する基礎知識	平成30年5月	22名
	摂食嚥下障害患者の早期発見・早期介入	平成30年7月	20名
	摂食嚥下リハビリテーションと食事介助	平成30年10月	30名



## (2) 院外派遣

### ア 院外研修

主催(学会の場合は開催地)	テーマ	開催日	参加人数
神奈川県看護協会	平成30年度 訪問看護入門研修	平成30年5月24～25日	1名
横浜市立大学附属病院看護部	がん患者の精神症状とアセスメント	平成30年6月21日	1名
横浜市立大学附属病院看護部	がん疼痛アセスメントとセルフケア支援	平成30年6月21日	2名
神奈川県看護協会 横浜南支部	看護師が知っておきたい経営管理	平成30年7月6日	2名
全日本病院協会	第一回病院看護師のための認知症対応力向上研修会	平成30年7月6日	5名
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	家族看護	平成30年7月12日	1名
神奈川県看護協会	高齢者支援と認知症患者の看護①	平成30年7月31日	1名
神奈川県看護協会	看護師職能 I 集会・講演会	平成30年7月21日	3名
横浜市病院協会看護専門学校	実習指導者夏期研修会	平成30年8月20日	3名
神奈川県看護協会	平成30年度 インターネット配信研修 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識	平成30年8月21～22日	4名
日本看護協会	小児在宅移行支援指導者育成研修	平成30年8月20日～22日 平成30年11月29日	2名
こども青少年局障害児福祉保健課	メディカルショートステイ医療実務者研修	平成30年9月14日	2名
横須賀米海軍病院	Perinatal Care Symposium	平成30年9月17日	1名
横浜市立大学附属病院看護部	がん放射線療法の基礎的知識と看護	平成30年9月20日	1名
神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修会	平成30年9月～11月 うち3日間	1名
日本精神科看護協会	認知症の理解とケア	平成30年9月11日	5名
神奈川県看護協会	高齢者支援と認知症患者の看護②	平成30年9月14日	2名
横浜市立大学附属病院看護部	看護職向け認知症ケア対応力向上研修	平成30年9月29日 平成30年10月13日	3名
神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修会	平成30年10月～11月 うち3日間	2名
医療・病院管理研究会	看護管理研修 チーム医療における看護師の役割	平成30年10月6日	3名
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	認知症看護	平成30年10月12日	1名
こども青少年局障害児福祉保健課	メディカルショートステイ医療実務者研修	平成30年10月17日	1名
神奈川県産婦人科医会	第36回 産科看護研修	平成30年10月18日	5名
神奈川県看護協会	看護職の労務時間管理	平成30年10月20日	4名
横浜市立大学附属病院看護部	患者の意思決定支援	平成30年10月27日	1名
TERUMO	心臓血管外科手術に関する合同研修会	平成30年11月9日	7名
こども青少年局障害児福祉保健課	メディカルショートステイ医療実務者研修	平成30年11月12日	1名

主催(学会の場合は開催地)	テーマ	開催日	参加人数
横浜在宅看護協会	看護職交流会	平成30年11月13日	1名
神奈川県看護協会	助産師職能 I 集会・講演会	平成30年11月16日	1名
神奈川県立がんセンター	第5回学術セミナー	平成30年11月19日	2名
かながわ健康財団	第2回 院内コーディネーター研修会	平成30年11月26日	2名
日本精神科看護協会	認知症の理解とケア	平成30年11月27日	5名
国立がん研究センター中央病院主催	第25回がん看護公開講座	平成30年11月30日	14名
神奈川県立循環器呼吸器病センター	慢性呼吸器疾患看護専門研修	平成30年5月～平成31年3月	1名
神奈川緩和ケア研究会	「看護師のための緩和ケア研究会」10年の歩みから、緩和ケアの未来を考える	平成30年12月1日	2名
横浜市医療局	横浜市在宅療養移行支援事業「退院支援職員向け研修」	平成30年12月5日	4名
横浜市病院協会	認知症ケア加算対応研修	平成30年12月5日	1名
日本精神科看護協会	認知症の理解とケア	平成30年12月9日	4名
日本老年看護学会	認知症看護対応力向上研修	平成30年12月9日	1名
神奈川県看護協会	災害看護実務編 ～被災地で活動する災害支援ナース育成研修～	平成30年12月11～12日	2名
神奈川県看護協会 横浜南支部	アンガーマネジメント	平成30年12月20日	1名
横浜市立大学附属病院看護部	家族看護	平成30年12月25日	3名
東京都立小児総合医療センター	子どもの心診療支援拠点病院事業「包括的暴力防止プログラム」トレーナー養成研修	平成31年2月2～3日 平成31年3月2～3日	1名
神奈川県看護協会	医療安全講演会 病院でも身体拘束ゼロは実現できる	平成31年2月1日	1名
神奈川県看護協会	看護師職能委員会 I 研修会	平成31年2月8日	1名
横須賀米海軍病院	日米合同看護シンポジウム	平成31年2月11日	9名
IMSグループ	IMSグループ看護師認知症対応力向上研修	平成31年2月15日	8名
神奈川県看護協会 横浜南支部	看護研究の進め方	平成31年2月20日	2名
かながわ健康財団	第3回 院内コーディネーター研修会	平成31年2月22日	2名
横浜市立大学看護学科	交流研修(ハワイ大学)	平成31年3月5日	26名
関東信越厚生局	看護師の特定行為研修に係る説明会	平成31年3月12日	2名
TERUMO	医療安全をふまえた周術期システム改善プログラム	平成31年3月23～24日	2名
神奈川県健康医療局	看護師の特定行為研修制度の講演会	平成31年3月12日	1名
国立京都国際会館	第26合日本乳癌学会学術集会	平成30年5月16日～18日	3名
北海道札幌市札幌コンベンションセンター	第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会	平成30年5月19日・20日	2名
仙台国際センター	日本感染管理ネットワーク学会学術集会	平成30年5月25日・26日	1名

主催(学会の場合は開催地)	テーマ	開催日	参加人数
名古屋国際会議場	第21回日本臨床救急医学会学術集会	平成30年6月1日・2日	1名
大田区産業プラザPiO	日本CNS看護学会	平成30年6月2日	1名
北海道	日本医療マネジメント学会学術総会	平成30年6月8日・9日	1名
神戸市	日本緩和医療学会	平成30年6月15日～17日	1名
神戸国際会議場	第63回日本透析医学会学術集会	平成30年6月29日～7月1日	1名
東京都タワーホール船堀	第14回日本クリティカルケア看護学会学術集会	平成30年6月30日～7月1日	3名
名古屋	第28回日本小児看護学会	平成30年7月21日・22日	2名
フランス パリ	MOU AP-HP(パリ公立病院連合)実習・視察	平成30年9月1日～8日	1名
仙台国際センター	日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	平成30年9月8日・9日	1名
アクロス福岡国際会議場	第16回日本生殖看護学会学術集会	平成30年9月9日・10日	1名
パシフィコ横浜	第20回日本褥瘡学会各術集会	平成30年9月28日	2名
パシフィコ横浜	日本心臓リハビリテーション学会	平成30年7月14日・15日	1名
東京	認知症認定看護師キャリアアップ研修会	平成30年10月7日	1名
東京都新宿区京王プラザホテル	第22回日本心不全学会 学術総会	平成30年10月11日～13日	1名
グランドプリンスホテル京都	第46回日本集中治療医学会学術集会	平成31年3月1日～3日	1名
パシフィコ横浜	神奈川看護学会	平成30年12月1日	1名
神戸市国際会議場	環境感染学会総会	平成31年2月22日・23日	2名
パシフィコ横浜	日本癌治療学会	平成30年10月18日～20日	1名
福岡県福岡国際会議場	がん看護学会	平成31年2月23日・24日	1名
大阪国際会議場	第36回日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会	平成31年2月22日・23日	2名
シェーンバッハ・サボー海運クラブ	日本新生児看護学会学術集会	平成30年11月23日・24日	2名
国立京都国際会館	第46回日本集中治療医学会学術集会	平成31年3月1日～3日	3名
グランドプリンスホテル新高輪	日本静脈経腸栄養学会	平成31年2月14日・15日	1名
パシフィコ横浜	日本手術看護学会	平成30年11月23日・24日	1名
パシフィコ横浜	日本癌治療学会	平成30年10月18日～20日	2名
大阪府大阪市大阪国際会議場	第36回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会	平成31年2月22日・23日	1名
国立京都国際会議場	第46回日本集中治療医学会学術集会	平成31年2月28日～3月3日	1名

主催(学会の場合は開催地)	テーマ	開催日	参加人数
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター	第42回日本死の臨床研究会年次大会	平成30年12月8日・9日	1名
日総研	病院機能評価の受診準備とスタッフへの周知徹底研究	平成30年6月16日	5名
千葉大学大学院看護研究科 附属看護実践研究指導センター	H30年度看護管理研修(アドバンスコース)	5月～3月の内10日間	1名
千葉大学大学院看護研究科 附属看護実践研究指導センター	H30年度看護管理研修(ベーシックコース)	9月 3日間	1名
日本医療機能評価機構	医療対話推進又養成セミナー	平成30年9月20日	1名
日本医療機能評価機構	医療メディエーター養成講座 導入・基礎編	平成31年2月	1名
神奈川県看護協会	医療安全管理者養成研修	平成30年11月～12月	1名
神奈川県看護協会	高齢者支援と認知症患者の看護	平成30年9月13日、14日	1名
日本臨床看護マネジメント学会	重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修	平成30年8月26日	4名
日本老年学会	認知症看護対応力向上研修	平成30年12月9、10日	1名
日本病院協会	病院看護師のための認知症対応力向上研修	平成30年1月20日、21日	4名
日本精神科看護協会	認知症の理解とケア	平成30年11月26、27日	2名
IMSグループ	看護師認知症対応力向上研修	平成31年2月14、15日	1名

## イ 進学

主催	内容	期間	参加人数
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻(修士課程)	感染看護学分野	平成28年4月～3年間	1名
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻(修士課程)	老年看護学分野	平成28年4月～3年間	2名
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻小児看護(修士課程)	小児看護専門看護師	平成29年4月～3年間	1名
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻(修士課程)	老年看護学分野	平成30年4月～3年間	1名
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	看護教員養成課程	平成30年4月～3月	2名
横浜市立大学医学部看護学科	保健師助産師看護師実習指導者講習会	平成30年8月～11月	8名
公益社団法人愛知県看護協会	摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程	平成30年9月～3月	1名
日本看護協会	特定行為研修(重症集中ケア領域)	平成30年4月～9月 平成30年10月～平成31年3月	2名
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	認定看護師課程「ファーストレベル」	平成30年4月～9月	1名
神奈川県看護協会認定看護管理者教育課程	認定看護管理教育課程「ファーストレベル」	平成30年4月～9月	1名
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	認定看護師課程「セカンドレベル」	平成30年10月～平成31年3月	1名
神奈川県看護協会認定看護管理者教育課程	認定看護管理教育課程「セカンドレベル」	平成30年10月～平成31年3月	1名
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻看護管理学(修士課程)	看護管理	平成29年4月～令和2年3月	1名

## ウ 県看護協会研修

研修項目	開催日数	参加人数
<b>【平成30年度 A群】</b>		
急変を予測したフィジカルアセスメント ①	1日	1名
高齢者支援と認知症患者の看護 ①	2日	1名
入院から行う退院支援～ベッドサイドから地域へ～ ①	1日	1名
在宅から見る退院支援～在宅療養に向けた看護の連携～	1日	3名
リンクナースのための感染管理	2日	1名
実地指導者研修～共に支え合う新人教育～①	1日	1名
実習生の学びを支援する臨地実習指導	2日	2名
看護管理Ⅰ～主任看護師に求められる看護管理～ ①	2日	1名
<b>【平成30年度 B群】</b>		
がん看護の基本～がん患者を支える看護の役割～	1日	2名
実践に活かす糖尿病の知識～予防から合併症ケアまで～	1日	1名
糖尿病足病変看護従事者研修	3日	1名
チームで作る安全文化～チームステップス～	1日	1名
高齢者支援と認知症患者の看護②	2日	2名
入院から行う退院支援②～ベッドサイドから地域へ～	1日	1名
地域包括ケアシステムにおける外来看護の役割	1日	2名
中堅ナースのキャリア支援①～リーダーシップとキャリアビジョン～	2日	1名
実地指導者研修②～共に支え合う新人教育～	1日	1名
看護管理Ⅰ②～主任看護師に求められる看護管理～	2日	3名
<b>【平成30年度 C群】</b>		
看護記録の本質	1日	3名
家族看護～多様な家族を理解し支援するために～	1日	2名
緩和ケアにおける症状マネジメント	1日	1名
終末期がん患者の緩和ケア～看護師ができる心理的サポート～	1日	2名
急変を予測したフィジカルアセスメント②	1日	1名
コミュニケーションⅡ～チームリーダーのためのコミュニケーション	2日	2名
看護管理Ⅱ～管理者が取り組む問題解決～①	1日	3名
教育担当者研修～教育プログラムの立案・運営・評価～	2日	1名
<b>【平成30年度 D群】</b>		
褥瘡ケアの実際 ②	1日	1名
摂食・嚥下障害のある患者の看護	1日	2名
小児医療の現状と課題	2日	1名
中堅ナースのキャリア支援～リーダーシップとキャリアビジョン～ ②	2日	1名
合計	43日	46名

## エ その他

登録事項	研修内容・開催日時
DMAT隊員	<b>【訓練】</b> 大規模地震時医療活動訓練2名(8月4日) NBC災害・テロ対策研修1名(11月1日～3日) 関東ブロック訓練2名(12月8日～9日) DMAT隊員養成研修2名(1月28日～30日) 神奈川DMAT-L隊員養成研修1名講師参加(2月9日～10日) 神奈川県国民保護共同実働訓練2名(3月9日)
DMAT-L隊員	ビッグレスキューかながわ(神奈川県・海老名市合同総合防災訓練)2名(8月26日)
YMAT隊員	横浜市防災訓練2名(9月3日) 南区テロ災害対策訓練2名(11月22日) YMAT隊員養成研修4名 <b>【YMAT出動実績】</b> 出動要請21件 現場活動18件

### (3) 院外活動(講師派遣)

主催・派遣先	内容	開催日	氏名
神奈川県立福祉保健大学実践教育センター	教員・教育担当者養成課程 看護コース 看護論演習	平成30年5月31日 6月18日、7月4日、 7月17日	菱谷 美香
	看護実習指導者講習会 看護論 再構成演習	平成30年7月17日・18日	木下 良美
神奈川県衛生看護専門学校	新生児の蘇生	平成30年8月24日	横山 詩帆 鈴木 希美 吉野 菜穂子 田中 紘明
独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院附属看護専門学校	母性看護学方法論Ⅱ	平成30年11月2日・8日・9日	返田 紀子 谷口 紗恵子 豊田 祐好
		平成30年11月12日	谷口 紗恵子
横浜市病院協会看護専門学校	成人看護学Ⅳ『術後の観察、早期離床に向けた援助』指導者	平成30年11月27日	原島 美咲
	老年看護学Ⅲ 清潔援助技術 演習指導	平成30年5月21日	片岡 亜祐美 西 優美
横浜国立大学附属市民総合医療センター	第47回日本リウマチの外科学会共催セミナー	平成30年9月1日	寺村 和子
SOG	第17回乳房再建講演会 再建手術の術後ケアについて	平成30年10月8日	高木 美帆
地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター	BLSO/ALSOプロバイダーコースin横浜2018 ALSOコース(講義及び人形を用いた実習)	平成30年10月27日・28日	辻 晶子
新生児呼吸療法モニタリングフォーラム事務局	第21回新生児呼吸療法モニタリングフォーラムセッション講師	平成31年2月15日	斉藤 紀子
厚生労働省平成30年度慢性疼痛診療体制構築モデル事業 地域医療者研修会 認定NPO法人いたみ医学研究情報センター	ファシリテーター	平成30年11月18日	菊地 幸江
田辺三菱製薬株式会社横浜支店横浜南営業所	IBDメディカルケアミーティングin YOKOHAMA ディスカッション中に施設での取り組みについての講演	平成31年2月16日	河合 いずみ 星野 ひろみ
横浜リウマチのケア研究会	第4回横浜リウマチのケア研究会「関節リウマチ足趾シ手術後の在宅医療処置自立に向けた介護介入」	平成30年7月5日	竹内 慶太
日本メドトロニック株式会社コロナリーバスキュラー事業部	カテ室連携研究会 コメンテーター	平成30年12月21日	澤内 あかり
平塚市松延小学校	薬物乱用防止教室 講師	平成31年1月22日	上松 太郎
横浜市立藤塚小学校	薬物乱用防止教室 講師	平成31年(2月下旬～3月上旬)	上松 太郎
三浦市南下浦中学校	中学校におけるメンタルヘルス教育	平成30年9月27日、 11月16日	上松 太郎 伊藤 稔泰 古田 織絵

主催・派遣先	内容	開催日	氏名
横浜市平楽中学校	平成30年度 横浜市立平楽中学校「いのちの授業」	平成30年7月4日	上松 太郎
東京家政大学附属女子高等学校	心の健康	平成30年7月11日	上松 太郎
千葉県銚子市立銚子高等学校	平成30年度 「職業人講話」	平成30年10月11日	田中 紘明
徳島県精神保健福祉協会	平成30年度徳島県精神保健福祉協会研修会	平成30年12月10日	上松 太郎
東京私立学校保健研究会第10支部	学校メンタルヘルスリテラシーについて講義	平成30年12月26日	上松 太郎
創価大学 看護学部	OG懇談会	平成31年2月5日	大島 理沙
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	看護生命科学特講Ⅰ スキンケアの看護実践	平成30年4月27日	宮田 晶代
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	老年看護学演習Ⅰ 褥瘡に関する高齢者と家族の看護	平成30年6月18日	大里 浩子
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	老年看護学演習Ⅰ 尿失禁や排泄に関する高齢者と家族の看護	平成30年6月22日	宮田 晶代
横浜市立大学医学部看護学科生	急性期にある人の看護の実際 「臨床現場における急性期看護」	平成30年11月8日	多田 真太郎
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	感染症患者と易感染患者に対する看護実践	平成30年5月21日～6月15日	辻田 佳小里
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	子どものストレスコーピング理論、看護実践への活用	平成30年6月22日～6月29日	酒井 結実
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	リエゾン精神看護におけるCNSの活動の実際①具体的な実践活動と今後の課題	平成30年7月19日	遠藤 恵美
横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	ストレスマネジメントの実際① ストレスマネジメントの考え方、ストレス自己評価、多様なストレスコントロール法	平成30年7月26日	遠藤 恵美
横浜市立大学附属市民総合医療センター	生殖医療センターシンポジウム「神奈川県妊孕性温存を考える会」	平成30年5月24日	星 るり子 和田 伸子
EAファーマ株式会社	IBDメディカルスタッフ教育セミナーin東京 IBD診療の向上とチーム医療の推進 司会・演者	平成30年5月27日	大里 浩子
横浜市立大学附属市民総合医療センター	緩和ケア研修会 ファシリテーター	平成30年6月2日・3日	岩崎 有紀 浦崎 多恵
公益社団法人 東京都医師会	平成30年度救急医療専門研修(精神身体合併症)	平成30年6月9日・12月22日、平成31年3月23日	遠藤 恵美
公益社団法人日本看護協会看護研修学校	平成30年度「特定行為研修」「演習 フィジカルアセスメント」	平成30年6月22日・25日・26日、12月10日～12日	藤田 玲
神奈川ストーリーマ研究会	第34回神奈川ストーリーマリハビリテーション講習会	平成30年6月23日・30日 平成30年7月1日	宮田 晶代 大里 浩子 興石 香織 吉本 大樹

主催・派遣先	内容	開催日	氏名
横浜市こども青少年局	平成30年度横浜子育てパートナーフォローアップ研修「かかわりに難しさを感じる方への支援」	平成30年6月26日	遠藤 恵美
一般社団法人 日本臨床救急医学会	PEECコース アシスタント	平成30年7月7日、11月4日	富樫 由香里
神奈川県立衛生看護専門学校	看護の統合と実践Ⅲ 災害看護:被災病院の災害医療・災害看護活動	平成30年7月26日	富樫 由香里 藤田 玲
神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会	第23回神奈川摂食リハビリテーション研究会 大会長	平成30年8月18日	荒木 昌美
一般社団法人 日本集中治療医学会	第6回ELNEC-J「クリティカルケアカリキュラム 看護師教育プログラム「エンド・オブ・ライフケアにおける症状アセスメント」	平成30年11月3日・4日	辻本 真由美
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論Ⅰ 生命の危機状態にある人の看護 過大侵襲を受けた患者の生体反応、クリティカルケア	平成30年8月31日	辻本 真由美
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論Ⅰ 生命の危機状態にある人の看護 主要病態の特徴と看護:呼吸機能障害と看護	平成30年9月18日	長根 真由美
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論Ⅰ 生命の危機状態にある人の看護 主要病態の特徴と看護:循環機能障害と看護	平成30年9月20日	多田 真太郎
神奈川県立衛生看護専門学校	新生児の蘇生	平成30年8月24日	吉野 菜穂子
南区医師会訪問看護ステーション	精神科看護 事例検討会	平成30年11月13日	遠藤 恵美
横浜市立大学大学院医学研究科救急医学	第15回横浜市大PEECコース アシスタント	平成30年11月4日	遠藤 恵美
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論Ⅰ 生命の危機状態にある人の看護 主要病態の特徴と看護:脳・神経系障害と看護	平成30年9月20日	藤田 玲
聖路加国際大学教育センター 2018年度認定看護師教育課程(認知症看護コース)	認知症者とのコミュニケーション	平成30年9月21日	井上 健一郎
独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院附属看護専門学校	小児看護学方法論Ⅱ 健康を障害された小児と家族への援助	平成30年11月6日、11月13日	金尾 美穂
横浜市医師会性聖灯看護専門学校	人間関係論Ⅱ	平成30年12月6日、12月13日、12月20日	遠藤 恵美
横浜市医師会性聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅲ ICU・CCUにおける看護	平成30年6月6日、6月13日	多田 真太郎
横浜市医師会性聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅲ 手術室における看護	平成30年6月12日、6月18日	戸草内 望
横浜市医師会性聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅲ ICU・CCUにおける看護	平成30年6月11日、18日	辻本 真由美
南区医師会訪問看護ステーション	GAF(機能の全体的評定尺度)について	平成31年3月12日	遠藤 恵美
公立大学法人神奈川県立保健福祉大学	感染管理認定看護師教育課程 感染管理プログラム立案(講師)	平成30年11月15日	辻田 佳小里



主催・派遣先	内容	開催日	氏名
神奈川県新生児連絡会	周産期における精神疾患を持つ母親への関わり	平成30年9月18日	遠藤 恵美
北里大学看護キャリア開発・研究センター	NICU看護基礎講座	平成30年8月24日	松田 綾
横浜市消防訓練センター	救命救急士と傷病者の関係「対象に応じたコミュニケーション」	平成30年9月27日	富樫 由香里
横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター	妊孕性温存院内勉強会	平成30年10月19日	星 るり子
横浜市病院協会看護専門学校	小児看護学IV	平成30年11月16日、11月22日	酒井 結実
公益社団法人神奈川県看護協会	演習支援 フィジカルアセスメント	平成30年12月10日～12日	藤田 玲
横浜市立大学附属市民総合医療センター	緩和ケア研修会 ファシリテーター	平成31年1月27日	和田 伸子 浦崎 多恵 岩崎 有紀 前田 有希
神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会、横浜南地区、横浜臨床病態栄養リハビリテーション研究会の共催 医療法人光陽会関東病院	パネルディスカッション講師	平成30年10月13日	荒木 昌美
一般社団法人 日本集中治療医学会	倫理講座5 第12回集中治療における終末期患者家族のこころのケア講座（インストラクター）	平成30年12月1日・2日	辻本 真由美
第36回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会ランチョンセミナー コロプラスト株式会社	退院後のストーマ保有者の課題から入院中のストーマケアを考える～平面・凸面型・凹面型装具の選択～	平成31年2月23日	宮田 晶代
テルモ株式会社	暴露対策における看護の役割	平成31年1月30日	和田 伸子
山梨県立中央病院	第2回山梨PEECコース	平成31年1月19日	遠藤 恵美
千葉県健康福祉部健康づくり支援課	第1回千葉PEECコース	平成31年3月9日	遠藤 恵美
昭和大学キャリア開発研究センター	ELNEC-Jクリティカルケア「悲嘆・喪失・死別」	平成31年1月26日・27日	辻本 真由美
一般社団法人 日本救急看護学会	JNTECプロバイダーコース	平成30年10月27日、28日 平成31年2月2日、3日	辻本 真由美
一般社団法人 日本集中治療医学会	ELNEC-Jクリティカルケア「エンド・オブ・ライフケアにおける倫理的問題」	平成31年3月8日、、9日	辻本 真由美
神奈川県立衛生看護専門学校	助産管理Ⅱ 周産期施設の助産管理	平成30年6月28日・平成30年7月11日	川合 淑子
横浜市立大学附属市民総合医療センター	緩和ケア研修会	平成30年6月2日・3日	徳永 なおみ
神奈川県立福祉保健大学実践教育センター	認定看護管理者教育課程ファーストレベル看護専門概論 看護実践における倫理（演習）	平成30年6月14日	鈴木 美智子
神奈川県立福祉保健大学実践教育センター	認定看護管理者教育課程ファーストレベルグループマネジメント チーム医療と看護の専門性	平成30年7月13日	藤波 富美子

主催・派遣先	内容	開催日	氏名
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度認定看護管理者教育課程 ファーストレベル 看護サービス提供論 「看護サービスの質管理」	平成30年7月18日	鈴木 美智子
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度小規模病院に勤務する看護職員 研修【看護管理者】	平成30年9月5日・ 平成31年2月22日	藤波 富美子
独立行政法人地域医療機能 推進機構 横浜中央病院附属看護専門 学校	成人看護学方法論Ⅲ 身体防御機能障害 を持つ患者の看護(HIV/AIDS患者の看護)	平成30年9月20日	河原 春代
神奈川県立福祉保健大学実 践教育センター	感染管理認定看護師教育課程 学内演習 感染管理プログラム立案	平成30年11月13日～15 日	河原 春代
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度会計説明会 委員会の会計処理について	平成30年9月4日	徳永 なおみ
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度認定看護管理者教育課程セカ ンドレベル(演習指導者)	平成30年11月8日・29 日、12月13日・25日、平 成31年1月17日、2月14 日	藤波 富美子
横浜市消防訓練センター	救命救急士と傷病者の関係『接遇とコミュニ ケーションの関係』	平成30年9月27日	平井 律子
聖路加国際大学教育センター	地域包括ケアシステム実現にむけた訪問認 定看護師の役割(修了生の報告)	平成30年10月19日	徳永 なおみ
公益社団法人神奈川県看護協会	第20回神奈川看護学会 (運営委員)	平成30年12月1日	十文字 美代子
日本手術看護学会	第32回日本手術看護学会年次大会 実行 役員	平成30年11月22日・23 日・24日	藤谷 裕美

## 4 研究実績

### (1) 学会発表・学会活動

学会名	発表テーマ・内容	日時	氏名
第4回 横浜リウマチのケア研究会	足趾形成術後患者の退院後の自己処置の指導	平成30年7月5日	竹内慶太
第27回 母乳育児シンポジウム	BFHとしてのあゆみ	平成30年8月4日	井部智美
第49回 日本看護学会 -看護教育- 学術集会	指導経験のある看護師が認識する新人看護師のレディネスの捉え方	平成30年8月4日	菱谷美香 藤谷裕美 菱谷怜 大山裕美子
第49回 日本看護学会 -看護管理- 学術集会	継続受け持ちペア看護方式における看護師間の「対等」についての認識	平成30年8月9日	山田智里 丸木えり 村田麻美 友永知恵
第44回 日本看護研究学会学術集会	入院高齢患者に対するセンサーマット型睡眠計の有効な使用方法の検討	平成30年8月18日	山本結加 結城沙耶 佐々木晶世 柏崎郁子 叶谷由佳
第44回 日本看護研究学会学術集会	入院高齢患者の音楽聴取による音楽の嗜好も含めた睡眠効果	平成30年8月18日	結城沙耶 山本結加 佐々木晶世 柏崎郁子 叶谷由佳
第47回 リウマチの外科学会	リウマチ患者を対象としたフットケア～ビジュアル・アナログ・スケールの活用	平成30年9月1日	寺村和子
第16回 日本生殖看護学会学術集会	手術を選択した男性不妊患者の思い～術前インタビューから示唆される看護介入の一考察～	平成30年9月9日	星るり子 朝野伊織 小笠原梓
第6回 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学術総会	乳房再建を受ける患者への術前オリエンテーション	平成30年9月20日	阿部美來 藤崎久美子
第11回 神奈川呼吸器外科研究会	新人研修における他部署観研修の取り組み報告	平成30年11月17日	阿部遥丞 梅田悠 村野裕子
第32回 日本手術看護学会	外回り看護師育成の取組み－診療科別難易度ステップ表と指導内容チェックリストの活用－	平成30年11月23日	五十嵐まどか 坂本明日香 藤谷裕美
第30回 日本リハビリテーション看護学会	超急性期病棟入院患者に対する早期離床にむけての取り組み	平成30年11月24日	伊藤里香 友永知恵
第11回 日本運動器疼痛学会	集学的痛み治療における看護の取り組み 外来看護師が行うストレッチ指導の記録にテンプレートを導入した経過報告	平成30年12月2日	西村麻又子 高野恵子
第21回 新生児呼吸療法フォーラム	NICUで現在行われている母子関係に焦点をあてたケア	平成31年2月15日	齋藤紀子
第46回 日本集中治療医学会	A病院集中治療室看護師の疼痛に関する認識と課題	平成31年3月2日	中田桃子 杉山妙子 芹沢まどか 鳥越涼介 多田真太郎
第33回 日本助産学会学術集会	妊婦が冷え性改善を試みた体験	平成31年3月2日	平山恵

学会名	発表テーマ・内容	日時	氏名
第32回 日本自己輸血学会学術総会	多職種で行う血管迷走神経反応対応訓練	平成31年3月8日	二瓶裕美 中川まどか 深川良子 出野奈緒美 野崎昭人
第5回 日本CNS看護学会	急性期病院における高齢者ケア研修の 評価と課題 多領域のCNSで取組む教育プログラムの 実際	平成30年6月2日	遠藤恵美 辻本真由美 小幡祐司 平井律子他
第2回 日本集中治療医学会関東甲信 越支部学術集会	A病院B病棟における新人看護師教育支 援体制の成果と今後の取組み	平成30年6月30日	多田真太郎 浦丸奈美 鈴木直美 村重晶菜 池田恵理
第20回 日本救急看護学会学術集会	救命病棟における日本日版CAM-ICUフ ローシートの信頼性・妥当性の検討	平成30年10月20 日	辻本真由美 田中直美 西田拓平 日野耕介 平井律子
第69回 日本救急医学学会関東地方 学術集会	当院におけるRRSの現状と課題	平成31年2月2日	藤田玲
第34回 日本環境感染学会総会・学 術集会	NICUにおけるMRSA発生率現象への取り 組み -速乾性手指消毒剤の個人携帯の導入の 効果-	平成31年2月22日	辻田佳小里 河原春代 木田沙緒里 椋山総一郎 築地淳
第46回 日本集中治療医学会	高度救急センターにおける重症度看護 ケア必要量スコアリングの多職種共有 とICU再入室への影響の検討	平成31年3月2日	辻本真由美 上運天桃子 田中建詞 松本由季 藤田玲 平井律子 友永知恵
日本精神保健看護学会 第28階学術集会・総会	ワークショップ企画「摂食障害のケア の検討会」	平成30年6月23日	遠藤恵美他
神奈川看護学会	朝ミーティングにおける看護師長のマ ネジメントの変化 ～ナレッジマネジ メントから考察する～	平成30年12月	庄司泰子

## 5 実習受け入れ実績

### (1) 看護基礎教育

実習病棟	学校名	人数	延人数
7-1	市大医学部看護学科	14	277
	病院協会看護専門学校	5	
	神奈川衛生学園専門学校	4	
	東京衛生学園専門学校	15	
	神奈川歯科大学短期大学看護学科	9	
7-2	市大医学部看護学科	30	437
	病院協会看護専門学校	20	
	東京衛生学園専門学校	14	
	横浜中央病院付属看護専門学校	4	
8-1.	病院協会看護専門学校	31	415
	東京衛生学園専門学校	5	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	4	
	横浜中央病院附属看護専門学校	4	
	神奈川衛生学園専門学校	4	
8-2	市大医学部看護学科	10	258
	病院協会看護専門学校	11	
	東京衛生学園専門学校	13	
	横浜中央病院付属看護専門学校	5	
9-1	市大医学部看護学科	4	301
	病院協会看護専門学校	12	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	7	
	東京衛生学園専門学校	12	
	神奈川歯科大学短期大学看護学科	3	
	東京医療学院大学保健医療学部看護学科	5	
9-2	市大医学部看護学科	50	708
	病院協会看護専門学校	10	
	東京衛生学園専門学校	16	
	横浜中央病院付属看護専門学校	18	
	神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科	6	
	神奈川衛生学園専門学校	9	
NICU	市大医学部看護学科	(50)	(118)
	横浜中央病院附属看護専門学校	(18)	
	神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科	(6)	
10-1	市大医学部看護学科	28	326
	病院協会看護専門学校	5	
	横浜中央病院附属看護専門学校	5	
	東京衛生学園専門学校	5	
10-2	市大医学部看護学科	9	438
	病院協会看護専門学校	27	
	神奈川衛生学園専門学校	5	
	横浜市医師会聖灯看護専門学校	5	
	東京衛生学園専門学校	5	
11-1	市大医学部看護学科	22	546
	神奈川衛生学園専門学校	5	
	病院協会看護専門学校	20	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	4	
11-2	市大医学部看護学科	19	297
	病院協会看護専門学校	7	
	東京衛生学園専門学校	11	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	4	
12-1	市大医学部看護学科	24	334
	神奈川歯科大学短期大学看護学科	3	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	8	
	東京衛生学園専門学校	2	
	東京医療学院大学専門学校	22	

実習病棟	学校名	人数	延人数
12-2	市大医学部看護学科	19	302
	病院協会看護専門学校	4	
	神奈川歯科大学短期大学看護学科	3	
	東京衛生学園専門学校	3	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	3	
	東京医療学院大学	23	
13-1	市大医学部看護学科	48	573
	病院協会看護専門学校	23	
	横浜中央病院附属看護専門学校	22	
	東京衛生学園専門学校	16	
	神奈川衛生学園	8	
13-2	市大医学部看護学科	34	483
	神奈川衛生学園専門学校	5	
	東京衛生学園専門学校	5	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科	4	
	病院協会看護専門学校	10	
14階病棟	市大医学部看護学科	32	538
	東京衛生看護専門学校専門学校	6	
	横浜市医師会聖灯看護専門学校	5	
	病院協会看護専門学校	19	
救命センター (EICU, 救命病棟, 救命後方, 初療室)	市大医学部看護学科	9	301
	横浜中央病院附属看護専門学校	29	
	神奈川県立衛生看護専門学校 第二看護学科	9	
	東京衛生学園専門学校	8	
	神奈川衛生学園専門学校	11	
	横浜市医師会聖灯看護専門学校	42	
	病院協会看護専門学校	7	
総合周産期母子 医療センター外来	病院協会看護専門学校	(20)	(113)
	横浜中央病院附属看護専門学校	(18)	
	市大医学部看護学科	(50)	
	神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科	(3)	
小児総合 医療センター外来	市大医学部看護学科	(48)	(48)
GICU・HCU	市大医学部看護学科	24	24
手術室	市大医学部看護学科	(49)	(113)
	病院協会看護専門学校	(40)	
	横浜市医師会聖灯看護専門学校	(24)	
全25部署		1306	6902

注)表中( )内は実習部署が重複しているため総数には含めません。

## (2) 外部からの研修

### ①教員

実習名	病院・学校	日数	実習場所	人数	延人数
教員研修	東京医療学院大学	平成30年7月17日、23日	12-1病棟	2名	2名
	神奈川歯科大学短期大学看護学科	平成30年7月23日	9-1病棟	1名	1名
	神奈川県立衛生看護専門学校	平成30年9月6日、7日	9-2病棟	2名	4名
	神奈川衛生学園専門学校	平成30年11月7日、8日	9-2病棟	1名	2名
	神奈川衛生学園専門学校	平成30年11月14日	8-1病棟 10-2病棟	2名	2名
	横浜市立大学医学部看護学科	平成30年9月20日	11-1病棟	1名	1名

## ②中学生・高校生

実習名	病院・学校	日数	実習場所	人数
職業体験・インタビュー	かながわ看護フェスティバル 高校生一日看護体験	平成30年7月27日	8-1病棟、8-2病棟、9-1病棟、9-2病棟、11-1病棟、12-1病棟、14階病棟	高校生15名 保護者4名
	東京女子学園中学校	平成30年8月14日	12-2病棟、リハ科、放射線部	3名
	横浜市立大学医学部看護学科 (子どもアドベンチャー2018)	平成30年8月17日	救命センター、ヘリポート等	20名
	日本大学高等学校	平成30年10月25日	継続看護	12名
	横浜市立藤の木中学校	平成30年11月8日 平成30年11月9日	7-1病棟、救命センター	3名
	横浜市立永田中学校	平成30年 1月29日 平成30年 1月30日	10-2病棟、13-1病棟	2名

## ③薬学生

実習名	日数	実習場所	人数
薬学生 看護体験	平成30年7月4日	7-1・NICU・14階特別室・救命後方病棟	4名
	平成30年10月2日	8-2・11-2・13-1・GICU/GHCU・救命後方病棟	6名
	平成31年1月11日	7-2・8-2・10-2・11-1・GICU/GHCU	5名

## (3) 施設研修・見学受け入れ実績

依頼施設	内容	場所	期間	受け入れ人数
横浜市立大学附属病院	病床管理、入院時支援体制の見学	病床管理ミーティング、入退院センター	平成30年8月8日	3名
神奈川県立衛生看護専門学校	看護教育実習生の実習	11-1病棟	平成30年9月6日、9月7日 2日間	2名
横浜市病院協会看護専門学校	看護教育実習生の実習	14階病棟	平成30年10/25～31日の 5日間	2名
独立行政法人 横浜労災病院	見学とシャドーイング	母子医療センターNICU	平成30年11月から平成31年1月 2名ずつ2日間	12名
横浜市立大学附属病院	母子医療センターNICUの見学	母子医療センターNICU	平成30年12月～平成31年 2月各回3日間	3名
横浜市医師会	横浜医療的ケア児・者等のコーディネーター養成研修 NICU退院児と家族への在宅移行支援の見学	母子医療センターNICU、地域連携室	平成31年2月5日	2名
ハワイ大学	母子医療センター、NICUにおける看護ケア	母子医療センターNICU、外来	平成31年3月5日	10名

(4) 卒後教育機関実習受け入れ実績

教育機関	実習生数(日数)	臨床指導者
日本赤十字看護大学大学院 博士後期課程看護学専攻 小児看護学領域	1名(1日)	酒井 結実
聖路加国際大学認定看護師教育課程 不妊症看護研修	1名(21日)	星 るり子
北里大学看護キャリア・開発支援センター(慢性心不全看護認定看護師教育課程)	2名(25日)	長根 真由美
東海大学看護師キャリア支援センター(認定看護師教育課程 救急看護学科)	2名(25日)	富樫 由香里 平井 律子
横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻感染看護学分野 感染看護学専門実習Ⅱ	1名(5/21～ 6/15)	辻田 佳小里
横浜市立大学大学医学部看護学科講師 感染症看護専門看護領域研修	1名 (4/19～8/19) (12/12～2/28)	辻田 佳小里 白濱 隆太
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター (感染管理認定看護師教育課程)	2名(20日)	河原 春代 辻田 佳小里
横浜市立大学医学部看護学科 (実習指導者講習会)	23名(3日間)	部署対応
日本看護協会 特定行為研修	2名(4月～9月、 10月～3月)	指導医
横浜市医療的ケア児・者コーディネーター養成研修	1名(1日)	13-1、NICU、地域連 携室等、部署対応



## 6 外部機関の委員など

機関・役職	氏名
平成30年度 日本看護学会-精神看護- 論文選考委員	遠藤 恵美
PASセルフケアセラピー看護学会 トレーニング検討委員	遠藤 恵美
IBDメディカルスタッフ教育セミナープログラム委員	大里 浩子
横浜市児童虐待防止ネットワーク会議への参加	金尾 美穂
第13回日本乳がん看護研究会 実行委員	東谷 由美香
神奈川Breast Care Nursing研究会 世話人	東谷 由美香
神奈川ストーマ研究会世話人	宮田 晶代
日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会評議員	宮田 晶代
株式会社コロプラストコロプラストオストミーフォーラム	宮田 晶代
神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会 世話人	荒木 昌美
神奈川県看護協会 認定看護管理者教育運営委員	藤波 富美子
日本手術看護学会関東甲信地区 日本手術看護学会学会役員	藤谷 裕美
神奈川県周産期医療協議会 調査研修部会委員	高橋 麻衣子
神奈川県看護協会 職能委員会 I	阪本 まり子
神奈川県看護協会 職能委員会 II	徳永 なおみ
横浜市メディカルショートステイ実務者会議委員	竹井 陽美
神奈川県看護協会運営委員	十文字 美代子

## 7 執筆

掲載誌名, 巻(号), ページ, 年度	タイトル	氏名
ネオネイタルケア, 31(6), 30-33, 2018	【NICU最前線】赤ちゃんの行動を読む10場面を通して考える ディベロップメンタルケア シーン5: ケア(2) 刺激の質や量	篠塚 春奈 齋藤 紀子
ネオネイタルケア, 31(6), 38-41, 2018	【NICU最前線】赤ちゃんの行動を読む 10場面を通して考える ディベロップメンタルケア シーン7: ケア(4) Stateのコントロール	篠塚 春奈 齋藤 紀子
Expert Infomation	ニオフ消臭潤滑剤を使って快適なストーマ生活を送る	吉本 大樹
メヂカルフレンド社看護技術 2019年3月号	クリティカルケアにおける倫理的ジレンマ「早期に治療に医学的 適応がないと判断しようとする医療者」	辻本 真由美

## 32 その他

### 1 市民公開講座

(平成30年度)

開催日	テーマ	担当診療科・ 疾患別センター・部門	参加人数
7月12日	”皮膚のがん”最新治療	皮膚科学	165
9月5日	最新の肝臓病治療を知ろう	消化器病センター	125
9月13日	認知症	一般内科	263
10月5日	上部消化器に対する内視鏡外科の進歩	消化器病センター	294
11月29日	胃腸炎への対策	感染制御部	76
12月17日	乳房再建の基礎	形成外科	38
計 6回			961

2 病院案内図

(平成31年4月)

本館

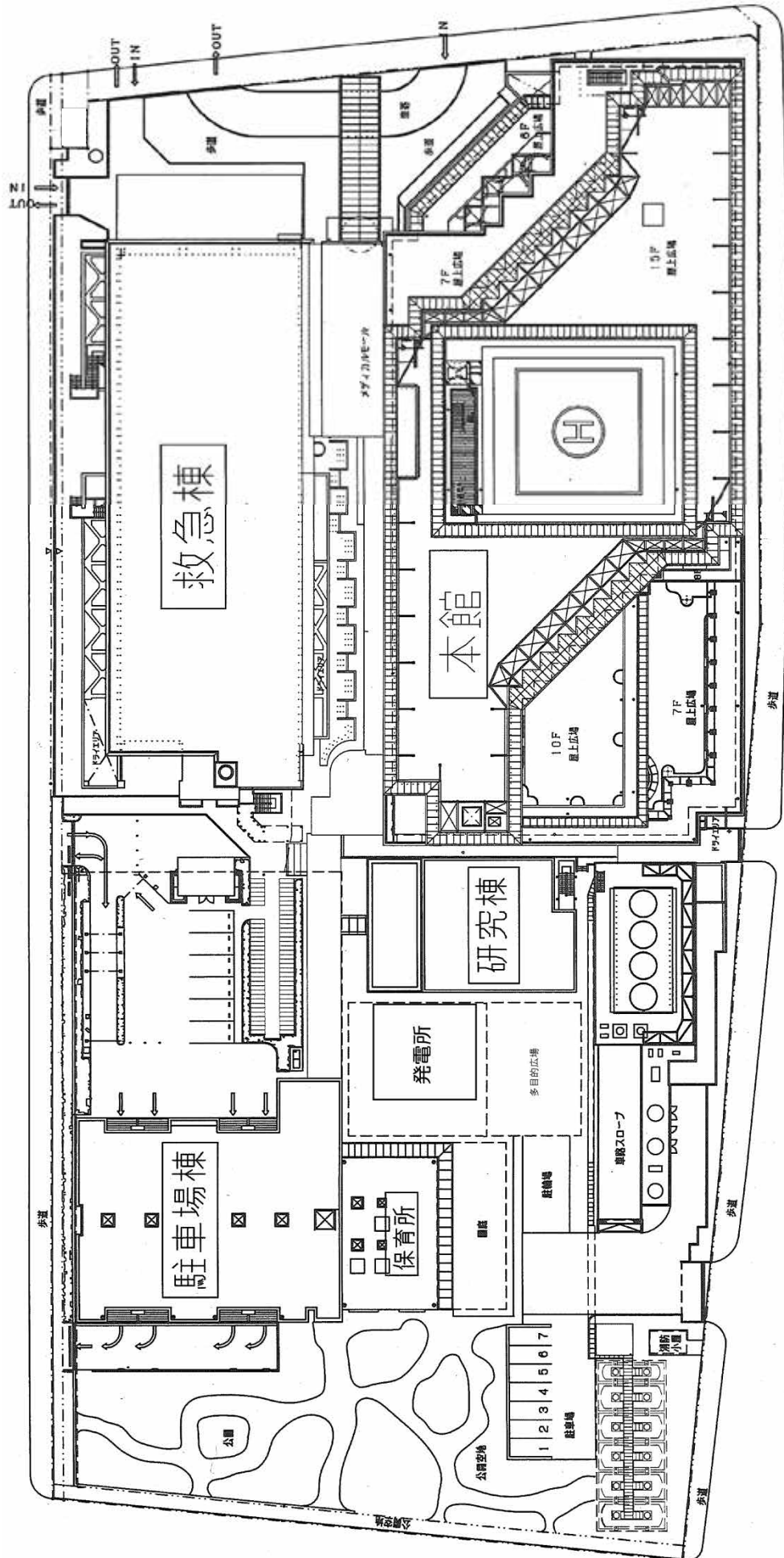
緊急用ヘリポート

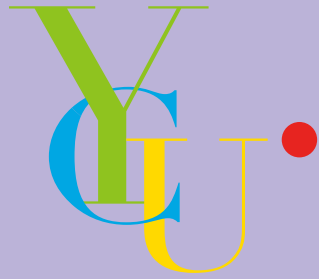
1病棟	電気・機械室 展望室	2病棟	15F				
特別室(15床)	整形外科(30床) リウマチ膠原病センター(15床)		14F				
小児総合医療センター(25床) 共用小児外科(5床) 院内学級	血液内科(32床) 皮膚科(8床) 共用(2床) 化学療法用病床(3床) 無菌室(4床)		13F				
眼科(25床) 耳鼻咽喉科(22床)	歯科・口腔外科・矯正歯科(6床) 腎臓・高血圧内科(13床) 形成外科(8床) 眼科(4床) 消化器内(2床) 消化器外(2床) 共用(5床)		12F				
消化器病センター(33床) 炎症性腸疾患(IBD)センター(14床)	消化器病センター(47床)		11F				
泌尿器・腎移植科(24床) 婦人科(12床) 生殖医療センター(2床) 心臓血管センター(2床) 呼吸器病センター(8床)	脳神経外科(12床) 神経内科(20床) 内分泌・糖尿病内科(11床) 婦人科(2床) 共用(2床)		10F				
総合周産期母子医療センター(14床) 乳腺・甲状腺外科(11床) 消化器病センター内(4床) 共用(4床) 感染共用(1床)	NICU(9床) GCU(12床) 総合周産期母子医療センター(24床) MFICU(6床)		9F				
心臓血管センター(43床)	心臓血管センター(26床) CCU(6床)		8F				
呼吸器病センター(34床) 感染共用(2床)	精神医療センター(50床)(児童精神8床含む)		7F				
機械室	電気室	理容室	売店	機械室	6F		
医師フロア							
臨床検査科・臨床検査部	検体検査室	輸血部	病理診断科・病理部	医師フロア	5F		
看護部	管理部	安全管理室	図書室	検収センター・医師フロア受付			
生理検査室	透視撮影室	一般撮影室	MR室		4F		
生理機能検査室	内視鏡部	会議室	生殖医療センター	CT室	血管撮影室、ハイブリッド手術室(1室)		
周術期管理センター、ペインクリニック(麻酔科)、超音波センター	リハビリテーション科・部	本館手術室(3室)	血液浄化療法部	集中治療部(G-ICU)(8床)	3F		
家族控室	入退院センター、がん相談支援センター、地域連携推進部	臨床試験管理室	会議室	ME室	集中治療部(G-HCU)(10床)		
呼吸器病センター、乳腺・甲状腺外科 他	消化器病センター	心臓血管センター	神経内科、脳神経外科	総合周産期母子医療センター、婦人科	2F		
外来化学療法室(18床)	外来待合ホール						
食堂	栄養指導室	会議室	皮膚科	形成外科	泌尿器・腎移植科	小児総合医療センター	
入院当日受付	管理部	会計受付	中央採血室	歯科・口腔外科・矯正歯科	眼科	耳鼻咽喉科	精神医療センター
薬剤師外来	一般内科		外来待合ホール				
総合案内	防災センター	売店	コンビニエンスストア	整形外科	リウマチ膠原病センター	炎症性腸疾患(IBD)センター	
薬剤部	物品倉庫						
栄養部	ベッド消毒室	リネン室・滅菌倉庫	医療機材室	霊安室			
機械室・電気室・ボイラー室・発電機室							
放射線科外来・放射線治療室・RI室							

救急棟

コンピューター室	空調機械室	医療・診療情報部	5F
中央手術室(13室)			4F
メディカルトレーニングセンター	ME室	中央滅菌室	3F
E-ICU(12床)	救命病棟(8床)、救命後方病棟(27床)		2F
高度救命救急センター、外傷センター	救命事務室	X線撮影室	1F
(初療室・初療CT室・外来診療室)	諸証明窓口	精神科 救急診療室	
剖検室	中央監視室	電気機械室	B1F
MR検査室、電気室、ボイラー室、発電機室			B2F

### 3 施設配置図





YOKOHAMA  
CITY  
UNIVERSITY  
MEDICAL CENTER